一般廃棄物処理基本計画



令和3年3月



目 次

第1章 計画の改定にあたって

第1節	計画の改定の趣旨	1
第2節	計画の位置付け及び性格	2
	計画期間	
	第2章 地域の概況	
第1節	計画対象区域の沿革と自然環境 ——————	4
第2節	社会環境	8
	第3章 一般廃棄物処理の現状	
第1節	南越清掃組合の概要	18
第2節	ごみ処理フロー	19
第3節	ごみ処理の主体	20
第4節	収集・運搬	21
第5節	中間処理	43
第6節	最終処分	52
第7節	生活排水	54
第8節	課題の抽出	60
	第4章 ごみ処理基本計画	
第1節	基本方針 ————————————————————————————————————	6 7
第2節	ごみ減量化及び資源化の目標設定 ———————	69
第3節	目標実現のための施策及び推進体制 ———————	7 5
第4節	将来のごみ処理体系	
第5節	その他ごみ処理に関し必要な事項 ———————	87
	举口李 	
	第5章 生活排水処理基本計画	
第1節	生活排水処理の状況 ————————————————————————————————————	89
第2節	基本フレームの設定	94
第3節	生活排水処理計画 ————————————————————————————————————	97

巻末 資料集

第1章 計画の改定にあたって

第1節 計画の改定の趣旨

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下、「廃棄物処理法」という。)の第6条第1項では、 「市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めなければならない。」と 規定している。

越前市、南越前町及び池田町の1市2町(以下、「本圏域」という。)で構成する南越清掃組合 (以下、「本組合」という。)では、平成23年3月に「一般廃棄物処理基本計画」(以下、「前計画」という。)を策定し、本圏域における循環型社会形成の推進及び本圏域における環境の保全を 図るための方策を定め、ごみ処理施策に取り組んできた。

本計画は、平成 23~令和 2 年度までの 10 年間を計画期間とする前計画が終了することから改定を行うものであり、令和 3~12 年度を計画期間とする。令和 3~7 年度を「前期計画」、令和 8~12 年度を「後期計画」とし、中間年度(令和 7 年度)に中間見直し(改定)を行う。

本計画では、前計画(後期計画)に対して実績がどのように推移しているか検証を行う。検証 内容は、人口やごみ量、計画ごみ質など、前計画に記載している事項とする。更に、これまでの 施策の点検、評価、見直しを行い、本計画の計画期間内で取り組むべき施策等を新たに定める。

本組合では、本計画で掲げる各種施策を一層推進し、循環型社会形成を推進するとともに、社会情勢の変化等を考慮した達成可能な目標を掲げ、本圏域における適正な廃棄物行政を推進する。

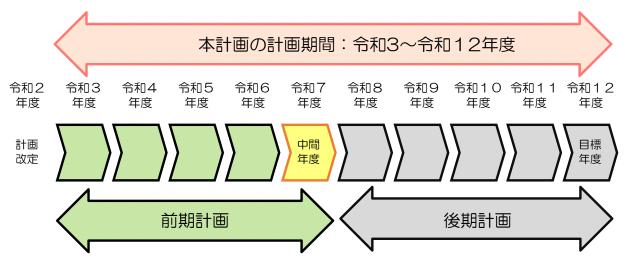


図 1-1 本計画の計画期間

第2節 計画の位置付け及び性格

1. 計画の位置付け及び性格

本計画は、廃棄物処理法はもとより、その上位法である「環境基本法」や「循環型社会形成推進基本法」をはじめ、各種リサイクル法や「福井県廃棄物処理計画(平成28年3月策定)」に基づき、本圏域における一般廃棄物処理の方向性を示すものである。

また、構成市町の総合計画及び環境基本計画の実施計画として、本組合における今後の廃棄物行政を推進するための行政計画としての性格を有するものである。

ここで、循環型社会形成に向けた法体系を図 1-2 に、本組合における本計画の位置付けを図 1-3 にそれぞれ示す。

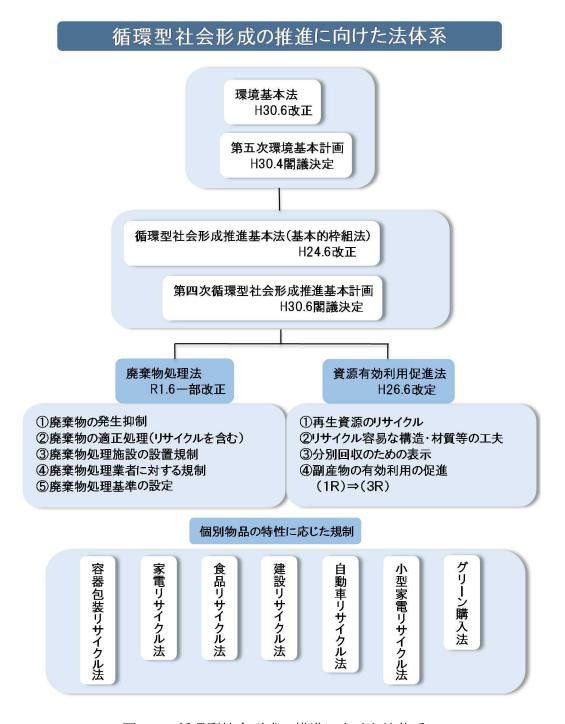


図 1-2 循環型社会形成の推進に向けた法体系

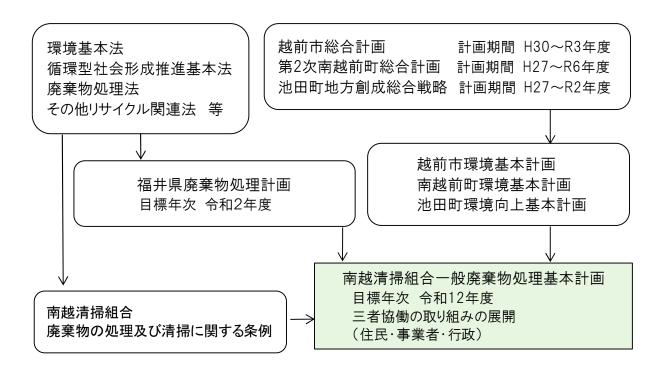


図 1-3 南越清掃組合一般廃棄物処理基本計画の位置付け

第3節 計画期間

本計画の目標年度の設定にあたっては、環境省の「ごみ処理基本計画策定指針」(平成 28 年 9 月改定)を基にしており、同指針では、原則として計画策定時より 10~15 年程度とし、概ね 5 年ごとに改定することが適切であると示している。

したがって、本計画の計画期間は令和 3~12 年度の 10 年間とし、中間年度である 5 年目(令和 7 年度)を中間目標年度として中間見直しをはかる。

第2章 地域の概況

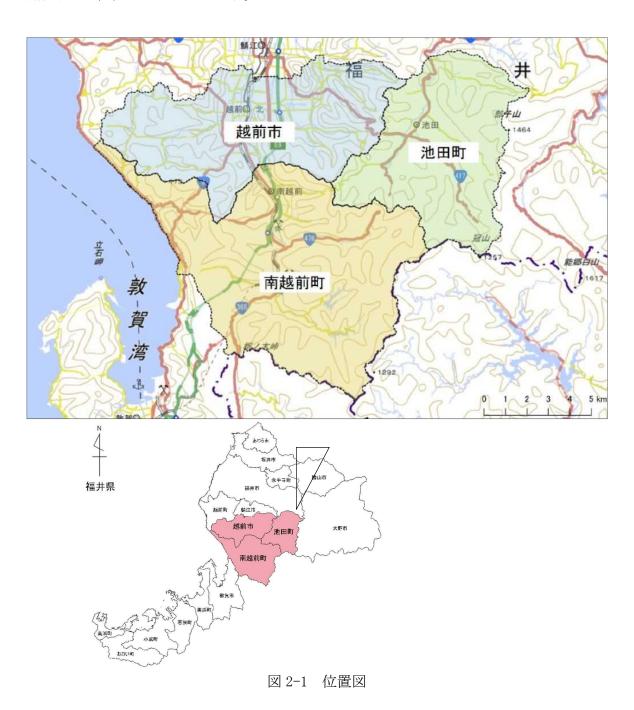
第1節 計画対象区域の沿革と自然環境

1. 本組合の構成

本組合は、平成17年10月1日に発足した越前市(旧武生市、旧今立町が合併)、平成17年1月1日に発足した南越前町(旧南条町、旧今庄町、旧河野村が合併)、池田町の1市2町で構成されている。

2. 位置及び地勢

構成市町の位置図を図 2-1 に示す。



1) 越前市

越前市は、福井県のほぼ中央に位置し、北は鯖江市及び越前町と接し、東は池田町、南は南越前町と接している。

面積は、230.70km²で県面積 4,190.43km²の約 5.5%を占めている。東部の越前中央山脈、西部の丹生山地、南部の「越前富士」と呼ばれる日野山など 400~700m 級の山々に囲まれた武生盆地の旧武生市の中心部及び旧今立町の中心部に市街地を形成し、その周辺及び山沿いに多くの集落が点在している。

2) 南越前町

南越前町は、越前市及び池田町の南に位置し、東及び南は分水嶺で岐阜県、滋賀県、西は敦賀市に接し若狭湾に面している。

面積は、343.69km²で県面積の約8.2%を占めている。町の面積の5割近くを山林が占めており、海岸部は温暖な気候で降雪量はほとんどないが、山間部では、寒暖の差が大きく多雪地帯となっている。町の中央を北流する日野川沿いの平野部に市街地を形成し、日野川支流流域と町の西部海岸線(越前加賀海岸国定公園)沿いに主に集落が点在している。

3) 池田町

池田町は、福井県の東南部に位置し、北は福井市と接し、東は大野市、西は越前市及び南越前町と接している。

総面積は194.72km²で県面積の約4.6%を占めている。東南は、部子山から冠山を経て岩谷山に結ぶ山岳地帯で、大野市、岐阜県及び南越前町と接しており、北は、福井市、西は越前市へと連なる。

3. 構成市町の沿革

1) 越前市

越前市の歴史は、継体大王伝承に見られるように大変古く、越の国と呼ばれた頃から拓けた地域で、旧武生市には越前国府が置かれ、政治・経済・文化の中心地として栄えた。平安時代には「源氏物語」の作者、紫式部が越前国司として赴任した父とともに多感な青春時代の一年余りを暮らした地でもある。

また、旧今立町は、和歌集や写経の用紙に用いられた越前和紙の里として知られ、明治の初期の頃まで奉書紙や奉書紬の産地として和紙や繊維を扱う商店も集まり大変栄えたまちである。現在も、旧両市町のまちなかの辻や地名、行事などにその歴史と伝統の重みを感じることができる。明治22年(1889年)、市町村制が施行された当時、この地域には1町16村があった。昭和23年(1948年)から29年(1954年)にかけての合併により武生市、栗田部町が誕生し、さらに市町村合併は進められ、昭和31年(1956年)には、武生市、今立町、白山村の1市1町1村となった。昭和34年(1959年)に武生市が白山村を編入して以降、平成17年(2005年)9月まで武生市と今立町が置かれ、平成17年(2005年)10月1日に両市町が合併し、「越前市」が誕生した。

2) 南越前町

南越前町は、平安時代に敦賀から木ノ芽峠を越える「北陸道」が開かれ、近世には栃ノ木峠越えの「北国街道」が整備されるなど、都と北陸を結ぶ陸路の玄関口であった。また、南北朝時代には杣山に「瓜生保」が居城するなど戦略上の要衝であったとともに、今庄や鯖波、脇本には本陣が置かれるなど宿場町としても賑わった。

また、海路は、中世に敦賀湊と河野浦などが結ばれ、江戸時代中期から明治時代中期にかけ、 蝦夷地(北海道)をはじめとした日本海諸港と瀬戸内・大阪を西廻り航路で往来した「北前船」に よって、海運業が栄えた。明治19年に、白崎村から春日野トンネル(春日野隧道)を経て具谷、 大谷を抜け、当時の敦賀郡旧東浦村に通じる旧国道8号である春日野新道が完工され、それま で嶺北と嶺南の分水嶺であった木ノ芽峠に変わり、両地域の交流の主軸となった。

明治29年には、町の中央の日野川に沿うように国鉄北陸本線が開通し、今庄駅には機関区が置かれ、「鉄道のまち」として賑わいをみせたが、昭和37年の北陸トンネルの開通と複線電化により、今庄機関区はその役割を終えた。

昭和43 年には、河野海岸線一体が「越前加賀海岸国定公園」に指定されるなど、風光明媚な海岸線と、越前ガニや越前水仙などを求めて多くの観光客が訪れるようになった。

昭和52年12月に北陸自動車道が開通し、福井県内で唯一、南条SAが設置されるとともに 今庄ICが開設され、地域経済の発展や余暇活動の活発化などに影響を与えた。

市町村合併の変遷は、明治22年、市制町村制の制定により、現在の南越前町を構成することになる南日野村、北杣山村、南杣山村、湯尾村、宅良村、今庄村、鹿蒜村、堺(鹿見)村、河野村が誕生した。その後、昭和26年に今庄村と鹿蒜村が合併し今庄村となり、昭和29年には南日野村、北杣山村、南杣山村の3村が合併し南条村が誕生した。

昭和 30年には湯尾村、宅良村、今庄村、堺村の4村が合併し今庄町となり、南条村は、昭和 39年に町制を施行し、南条町となった。そして、平成17年1月、南条町、今庄町、河野村が合併し、「南越前町」となり現在に至っている。

3) 池田町

池田町は、町内各地から縄文式土器や遺跡が多数出土し、なかでも常安の王神の森や市の市 姫遺跡、谷口、松ケ谷の遺構などで、早くから集落が形成されていたことがうかがえる。

近世における他国との往来については、魚見、板垣、清水谷峠を経由する北国街道への往来 や、大本から定慶寺を経由する大野地域への往来、冠峠、桧尾峠、巣原峠などを経由する美濃 への往来も盛んであった。

藩政時代には、旧上池田村の全集落と旧下池田村の3集落が鯖江藩に、他の集落は幕府直轄 として飛騨の高山代官所の支配下にあった。越前、美濃地方の交通の要所で、稲荷には 一里塚 が今も残っている。

明治 22 年の町村制実施によって、上流 34 集落を上池田村とし、下流 14 集落を下池田村と した。以後、昭和 30 年 3 月両村が合併して池田村が誕生し、さらに昭和 39 年 9 月に町制を施 行し、「池田町」となり現在に至っている。

4. 気象の概況

気象の概況を表 2-1 に、また、令和元年の各月における気温と降水量を図 2-2 に示す。

令和元年では年平均気温 13.9℃、最低気温が 2月の-3.1℃、最高気温が 8月の 36.5℃、年間降水量は 2,023mm となっている。本圏域の気候は、夏は高温多湿、冬は降雪量が 1 メートルを越えることもある日本海側特有の気候である。

表 2-1	気象の概況

	年		気温(℃)		降水量	走(mm)	日照時間	平均風速	日最っ	大風速	最多
	#	日平均	最高	最低	総量	日最大	(h)	(m/S)	風速	風向	風速
平	成27年	13. 4	34. 9	-3.8	2496.5	100.0	1298. 5	1.9	15. 2	NNE	SSW
平	成28年	14. 0	34. 0	-6.9	2160.0	89. 0	1309. 4	1.9	12. 5	NNE	SSW
平	成29年	12.8	34.8	-5.2	2996. 5	192. 0	1344. 5	1.8	22. 5	NNE	SSW
平	成30年	13.6	36. 9	-6.3	2566.0	161.0	1393. 7	2.0	14. 6	NNE	SSW
令	和1年	13. 9	36. 5	-3. 1	2023.0	100.0	1356.6	2.0	13. 1	N	SSW
	1月	2.2	10.3	-2.5	143.0	14. 5	59. 1	2.0	12.6	N	SSW
	2月	4.0	16. 2	-3.1	55.0	16.0	66. 1	2.2	9. 9	N	N
	3月	6. 9	22.8	-2.1	151.0	26. 5	99. 3	2.3	9. 2	NNE	南
	4月	10.5	24. 1	-0.8	152.0	42.0	129.8	2.4	9.8	NNE	SSW
月	5月	17. 2	33.0	2.4	103.0	37. 5	217.8	2.4	9. 7	SSW	SSW
/ /	6月	20. 2	31. 1	11.8	253.0	93. 5	122.7	1.8	6. 5	S	SSW
別	7月	23. 9	34. 0	18.7	202.0	60.0	79. 9	1.5	9. 4	NNE	SSW
נימ	8月	26. 1	36. 5	17. 2	187. 5	30. 5	163.7	1.8	6.6	SSW	SSW
	9月	22. 9	34. 4	11.5	52. 5	20.0	133.8	1.9	9. 2	S	SSW
	10月	16. 9	30. 4	7.6	312.0	100.0	91.6	2.1	13. 1	N	NNE
	11月	9. 6	21.7	-1.1	89. 5	27. 5	126. 5	2.0	10.8	N	SSW
	12月	5.8	17. 7	-1.7	322.5	49.0	66. 3	1.8	10.8	N	S

資料:気象庁 過去の気象データ検索



図 2-2 令和元年の各月における気温と降水量

第2節 社会環境

1. 人口動態と分布

構成市町における過去6年間の人口と世帯数を表2-2、本圏域の人口の推移を図2-3に示す。 令和元年度の本圏域の人口分布は、越前市が82,363人と本圏域の約87%を占め、5年間で1,251 人減少している。また、南越前町は10,407人と本圏域の約11%を占め、5年間で834人減少し ている。池田町は2,486人と本圏域の約3%を占め、5年間で366人減少している。

市町村名	年度	人口 (人)	対前年 人口伸率(%)	世帯数 (世帯)	1世帯当り 人数(人)	人口構成 (%)
	平成26年	83, 614	-	29, 177	2.87	85.69
	平成27年	83, 366	99. 7	29, 417	2.83	85. 79
批光士	平成28年	82, 982	99. 5	29, 655	2.80	85. 99
越前市	平成29年	83, 122	100. 2	30, 279	2. 75	86. 19
	平成30年	82, 754	99. 6	30, 592	2.71	86. 3
	令和1年	82, 363	99. 5	30, 829	2. 67	86. 59
	平成26年	11, 241	-	3, 499	3. 21	11. 59
	平成27年	11, 116	98. 9	3, 491	3. 18	11. 49
= +4->	平成28年	10, 956	98. 6	3, 486	3. 14	11. 39
南越前町	平成29年	10, 798	98. 6	3, 475	3. 11	11. 29
	平成30年	10,610	98. 3	3, 458	3. 07	11. 19
	令和1年	10, 407	98. 1	3, 423	3.04	10.99
	平成26年	2, 852	-	986	2.89	2.99
	平成27年	2, 768	97. 1	971	2.85	2.8
अर्थ का प्राप्त	平成28年	2, 700	97. 5	967	2. 79	2.89
池田町	平成29年	2, 634	97. 6	944	2. 79	2. 79
	平成30年	2, 568	97. 5	945	2.72	2. 79
	令和1年	2, 486	96. 8	924	2. 69	2.69
	平成26年	97, 707	-	33, 662	2. 90	
	平成27年	97, 250	99. 53	33, 879	2.87	
1 士の町	平成28年	96, 638	99. 37	34, 108	2.83	
1市2町	平成29年	96, 554	99. 91	34, 698	2.78	
	平成30年	95, 932	99. 36	34, 995	2.74	
	令和1年	95, 256	99. 30	35, 176	2.71	

表 2-2 人口及び世帯数の推移

南越前町、池田町については、翌年度4月末の世帯数を採用。

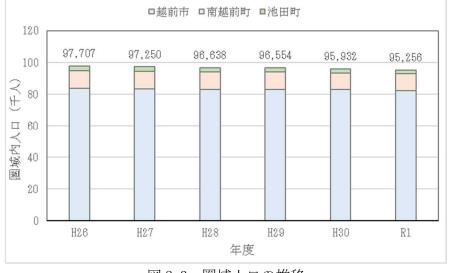


図 2-3 圏域人口の推移

[※]越前市、南越前町は、翌年度4月1日の住民基本台帳人口を採用。

[※]世帯数については、越前市は翌年度4月1日の住民基本台帳人口を採用。

2. 土地利用の特性

構成市町の平成29年度における地目別土地利用の状況を表2-3に示す。

越前市では、山林が占める割合が最も高く 36.8%を占めている。また、南越前町でも越前市と同様に山林が占める割合が最も高く 46.5%を占めている。

一方、池田町では雑種地その他が占める割合が最も高く48.3%を占めている。

表 2-3 地目別土地利用の状況

(単位: ha)

古町夕	市町名総数		田 畑		宅	地		山林	原野	雑種地
마삐和	刊名 応数 田	八口	総数	うち商業地区	うち工業地区	うち住宅地区	ШЖ	原到	その他	
越前市	13, 143. 1	3, 749. 8	336.8	1, 898. 3	73. 2	84. 2	608. 1	4, 834. 4	113.3	2, 210. 5
赵 刊 川	100.0	28. 5	2.6	14. 4	-	-	I	36.8	0.9	16.8
南越前町	13, 143. 0	1, 003. 7	144. 4	279. 0	0	7. 7	42.6	6, 114. 3	199. 9	5, 401. 7
干加速用中	100.0	7.6	1. 1	2. 1	-	-	I	46. 5	1.5	41. 1
池田町	6, 532. 9	560.3	119. 2	96. 0	0	0	0	2, 521. 1	81. 3	3, 155. 0
(匠田田)	100.0	8.6	1.8	1. 5	_	-	-	38. 6	1. 2	48. 3

平成30年1月1日現在 資料:福井県統計年鑑

3. 産業の動向

1) 労働

構成市町の産業別就業者数及び構成比を表 2-4 及び図 2-4 に示す。

平成27年度ではすべての構成市町において、第3次産業従事者の割合が最も高く、次いで第2次産業、第1次産業となっている。構成市町の平成27年度における第3次産業の割合は、越前市では約53.5%、南越前町では約57.9%、池田町では約53.6%となっている。

表 2-4	構成市町の産業別就業者数

		第1次	(産業	第2次	(産業	第3岁	文産業	分類不能	,
市町村名	年	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	の産業 (人)	総数 (人)
	平成17年	1, 527	3. 5	18, 773	42. 6	23, 762	53. 9	277	44, 062
越前市	平成22年	1, 200	2.9	18, 135	43.8	22, 106	53. 3	434	41, 441
	平成27年	1, 153	2.8	17, 417	41. 9	22, 259	53. 5	764	41, 593
	平成17年	512	8.3	2, 382	38. 6	3, 272	53. 1	10	6, 166
南越前町	平成22年	421	7. 4	2,019	35. 6	3, 227	56. 9	52	5, 667
	平成27年	401	7. 3	1,887	34. 3	3, 187	57. 9	28	5, 503
	平成17年	158	9. 7	699	42. 9	772	47. 4	3	1,629
池田町	平成22年	122	8.9	517	37.8	729	53. 3	5	1, 368
	平成27年	148	11.6	434	34. 1	681	53. 6	8	1, 271

資料:福井県統計年鑑

平成27年10月1日現在



図 2-4 構成市町の産業別就業者数

2) 農業

構成市町における平成 29 年度の耕作面積の状況を表 2-5、構成市町の農家人口、専業・兼業 農家数を表 2-6 に示す。

すべての構成市町において田耕地が畑耕地より多く、畑作より稲作が盛んである。

平成27年の構成市町の農家数は年々減少しており、越前市が2,549戸、南越前町が738戸、 池田町が319戸となっている。

表 2-5 構成市町における平成 29 年度の耕作面積の状況

(単位: ha)

市町村名	田畑合計	田耕地	畑耕地
越前市	3, 670	3, 490	182
南越前町	1,060	961	103
池田町	471	416	55

平成29年7月15日現在

資料:福井県統計年鑑

表 2-6 構成市町における農家数、専業・兼業農家数

市町村名	年度	農家数	構成比 (人)	専業農家	兼業農家(戸)			
111 11 11 11 11	十段	(戸)		(戸)	第1種	第2種	≕	
	平成17年	3, 740	13, 665	184	148	2, 440	2, 588	
越前市	平成22年	3, 076	9,878	214	93	1,891	1, 984	
	平成27年	2, 549	7, 412	274	130	1, 369	1, 499	
	平成17年	997	3,012	84	69	520	589	
南越前町	平成22年	789	2, 112	56	50	389	439	
	平成27年	738	1, 335	73	17	254	271	
	平成17年	532	1, 340	66	22	241	263	
池田町	平成22年	411	962	46	18	174	192	
	平成27年	319	612	33	17	112	129	

資料:福井県統計年鑑

3) 林業

構成市町における平成28年度の森林面積の状況を表2-7に示す。

越前市では、人工林の占める割合が最も高く、約55%を占めている。

一方、南越前町及び池田町では天然林が占める割合が最も高く、南越前町が約 67%、池田町が約 52%を占めている。

表 2-7 構成市町における平成 28 年度の森林面積の状況

(単位: ha)

市町村名			森林の構成								
	総数	人口	二林	天条		竹林	無立木地				
		針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	77 77	代採跡地	未立木地			
越前市	14, 161	7, 758	59	628	5, 460	134	1	121			
南越前町	31, 451	9, 189	299	341	20, 712	56	1	854			
池田町	17,802	7, 920	176	32	9, 249	2	8	414			

平成29年3月31日現在

資料:福井県統計年鑑

4) 商業

構成市町の商業の状況を表 2-8、構成市町の平成 28 年における商業の状況を図 2-5 に示す。 構成市町の平成 28 年度における事業所数、従業者数、年間販売額では越前市の占める割合が 最も高く、事業所数では 992 事業所 (90.4%)、従業者数では 5,847 人 (93.4%)、年間商品販 売額では 137,281 百万円 (95.0%) となっている。

また、1 事業所当たりでは、越前市が従業者数 約 5.9 人、年間商品販売額 約 138 万円、南越前町で従業者数 約 4.2 人、年間商品販売額 約 81 万円、池田町で従業者数 約 3.0 人、年間商品販売額約 29 万円となっている。

注) 本計画の1事業所当たりの数値は、各項目の数値を事業所数で除して算出している。

市町村名	年度	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
	平成19年	1,400	7, 433	178, 646
越前市	平成24年	999	5, 922	169, 138
	平成28年	992	5, 847	137, 281
	平成19年	118	626	7, 824
南越前町	平成24年	89	325	6, 080
	平成28年	81	344	6, 548
	平成19年	50	158	1, 201
池田町	平成24年	27	72	633
	平成28年	24	72	705

表 2-8 構成市町の商業の状況

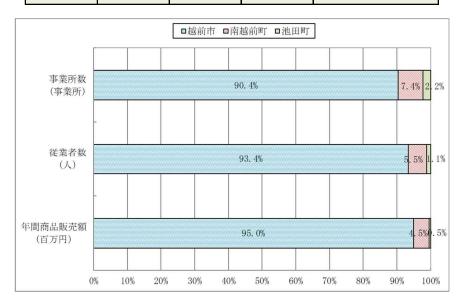


図 2-5 構成市町の平成 28 年における商業の状況

5) 工業

構成市町の平成 25 年度~平成 30 年度における工業の状況(事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移)を表 2-9、構成市町の平成 30 年度における工業の状況を図 2-6 に示す。

構成市町の平成30年度における事業所数、従業者数、製造品出荷額等では、越前市が占める割合が最も高く、事業所では295事業所(91.9%)、従業者数では16,562人(96.1%)、製造品出荷額等では61,390,340万円(98.3%)となっている。

1事業所当たりでは、越前市が従業者数約56人、製造品出荷額等約208,103万円、南越前町が従業者数約31人、製造品出荷額等約57,912万円、池田町が従業者数約18人、製造品出荷額等約16,903万円となっている。

	X 2 3	144 V 114 C1 45		
市町村名	年	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)
	平成25年	321	14, 211	43, 013, 592
	平成26年	315	14, 726	47, 364, 061
越前市	平成28年	347	15, 524	56, 270, 633
	平成29年	299	15, 946	53, 566, 505
	平成30年	295	16, 562	61, 390, 340
	平成25年	22	533	947, 010
	平成26年	15	434	910, 696
南越前町	平成28年	22	528	1, 081, 299
	平成29年	16	458	856, 085
	平成30年	15	470	868, 683
	平成25年	9	181	169, 366
	平成26年	9	193	179, 956
池田町	平成28年	13	187	186, 862
	平成29年	8	178	183, 495
	平成30年	11	196	185, 935

表 2-9 構成市町の工業の状況

平成30年3月31日現在 資料:福井県政策統計・情報課「福井県の工業」

工業統計調査(経済産業省,令和2年2月28日)

注) 製造品出荷額等の推移:従業者4人以上の事業所

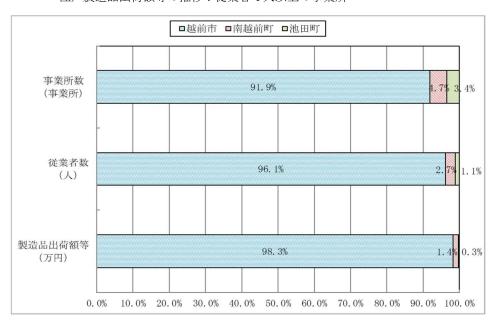


図 2-6 構成市町の平成 30 年度における工業の状況

次に構成市町の平成30年における産業中分類別の工業の状況を表2-10に示す。

産業分類でみると、構成市町でそれぞれ特徴はあるが、1 市 2 町で繊維関連業及び電子機械 関連業が主要産業となっている。その他、越前市、南越前町ではプラスチック関連業、池田町 では食料品関連業が栄えている。

表 2-10 産業中分類別の工業の状況(従業者 4人以上の事業所)

	越前市				南越前		池田町		
産業分類	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	製造品出荷額 等 (万円)	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	製造品出荷額 等 (万円)	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	製造品出荷額 等 (万円)
合計	295	16, 562	61, 390, 340	15	470	868, 683	11	196	185, 93
食料品	29	884	1, 453, 049	4	21	×	4	21	3, 36
飲料・飼料	1	6	×						
繊維	68	1,627	2, 502, 984	6	155	154, 824	2	35	×
木材	12	165	264, 605						
家具	5	139	301, 036						
パルプ・紙	42	670	1, 440, 589						
印刷	9	110	133, 322						
化学	5	428	2, 420, 895						
石油・石炭	1	5	×						
プラスチック	27	1, 133	2, 893, 363	3	101	411, 880			
ゴム	1	131	×						
窯業・土石	13	460	1, 214, 884						
鉄鋼	5	106	880, 895						
非鉄金属	4	296	2, 673, 242						
金属	24	307	746, 877	1	21	×			
はん用機械	2	27	×						
生産用機械	7	152	191, 209						
業務用機械	3	335	357, 806						
電子・デバイス	5	3, 790	14, 731, 284				1	7	×
電気機械	14	1, 300	11, 983, 967	2	88	×	2	116	×
情報通信機械	1	181	×						
輸送機械	3	4, 132	16, 358, 065						
その他	14	178	167, 370	1	91	×	2	17	×

事業所数および従業者数:平成30年6月1日現在の数値である。それ以外の項目は、平成29年1年間の数値である。

資料:福井県工業統計調査

注) (×)は、申告者の秘密を保持するため、1または2の事業所に関する値を秘匿したことを示す。 たお 3以上の事業所に関する数でも、前後の関係から1またけ2の事業所に関する数が判明する場合

なお、3以上の事業所に関する数でも、前後の関係から1または2の事業所に関する数が判明する場合(×)で示している。

6) 観光

構成市町の平成 29 年度及び平成 30 年度の観光客入込数の推移を表 2-11 に、また、平成 30 年度の季節による観光客割合の比較を図 2-7 に示す。

①越前市

越前市は、恵まれた自然や文化財、伝統工芸など貴重な遺産を有しており、観光地としての条件を充分そなえている。万葉集や源氏物語などの文学を軸にした万葉の里や紫式部公園、和紙の里、小次郎公園、逢坂山公園などとともに、たけふ菊人形が開催される武生中央公園の再整備により賑わいが生まれている。

越前市の観光客入れ込み数は、平成 29 年では 1,385,000 人、平成 30 年では 2,436,000 人 となっている。季節的な変動では、夏 $(6 \, \text{月} \sim 8 \, \text{月})$ 及び秋 $(9 \, \text{月} \sim 11 \, \text{月})$ に多い傾向にある。

②南越前町

南越前町のほぼ中央を日野川が流れ、上流は豊かな森林に恵まれた山々、下流は整備された田園地帯が広がっている。北西部は「越前加賀海岸国定公園」に指定されたリアス式海岸の海岸線一帯が続き、山・海・里の地形の変化に富んでいる。国・県指定の文化財や史跡・名勝も数多くあり、歴史・文化・自然を生かした観光資源に恵まれている。春夏秋冬装いを変化させ、様々な表情を見せる南越前町は、四季を通じて自然の豊かさが実感できるまちである。

南越前町の観光客入れ込み数は、平成 29 年では 667,000 人、平成 30 年では 566,000 人となっている。季節的な変動では、冬(12 月、1 月、2 月) に多い傾向にある。

③池田町

池田町の自然資源としては、高山植物が咲き乱れる冠山をはじめ、美濃、加賀との国境稜線を一望できる部子山、日本の滝百選にも選ばれた龍双ヶ滝や奇岩、おう穴群、足羽川の渓流などすぐれた自然環境に恵まれている。文化資源としては、国指定の有形文化財である須波阿須疑神社や堀口家、梅田氏庭園、国の無形文化財である水海の田楽能舞や県の無形文化財である池田追分などがある。

池田町の観光客入れ込み数は、平成29年では217,000人、平成30年では228,000人となっている。季節的な変動では、夏(6月~8月)及び秋(9月~11月)に多い傾向にある。

表 2-11 観光客入込数の推移

(単位:千人)

ſ				平成30年季節別入込状況					
	市町名	平成29年	平成30年	春 3~5月	夏 6~8月	秋 9~11月	冬 12, 1, 2月		
	越前市	1, 385	2, 436	625	661	778	372		
	南越前町	667	566	143	143	107	173		
	池田町	217	228	54	81	62	31		

資料:福井県観光振興課「福井県観光客入込数(推計)」

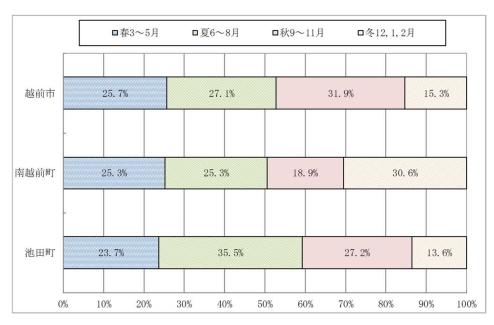


図 2-7 平成 30 年度の季節による観光客割合の比較

第3章 一般廃棄物処理の現状

第1節 南越清掃組合の概要

1. 南越清掃組合の組織概要

本組合の組織概要を表 3-1 に示す。

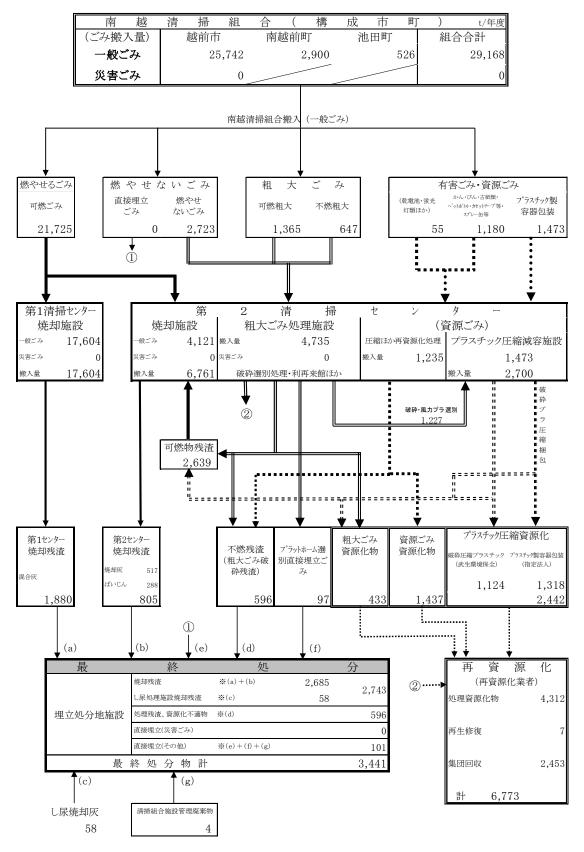
表 3-1 南越清掃組合の組織概要

(令和2年4月1日時点)

設 立	昭和48年7月1日(設	立当時1市4町1村)					
構成市町 (1市2町)	越前市、南越前町、池田町						
	①管理者	越前市長					
	②副管理者(3人)	南越前町、池田町の各町長及び越前市副市長					
	③議員(16人)	越前市 10人					
		南越前町 4人					
		池田町 2人					
組織	④監査委員(2 人)	学識経験者(越前市代表監査委員)1人					
7124		議会選出 (池田町議会議長) 1人					
	⑤会計管理者	越前市会計管理者の職にある者					
	⑥管理事務所(17人)	所 長 1人					
		第1清掃課 8人					
		第 2 清掃課 5 人					
	The Market of th	建設室 3人					
	【越前市、南越前町、河						
	・ごみの収集、運搬及び処分に関する事務 ・ごみの収集、運搬又は処分を業とする者の許可						
 組合の共同処理	- ・ こみの収集、連搬。	Xは処分を乗とする有の計り					
する事務	【越前市、南越前町】	【越前市、南越前町】					
	・し尿の収集、運搬	及び処分に関する事務					
		又は処分を業とする者の許可					
	・浄化槽清掃業を営	もうとする者の許可					

第2節 ごみ処理フロー

本組合の令和元年度におけるごみ処理フローを図 3-1 に示す。



注:端数処理の関係から合計値が合わないことがある。

図 3-1 ごみ処理フロー (令和元年度)

第3節 ごみ処理の主体

本組合のごみの種類ごとのごみ処理主体及び収集主体について、家庭系ごみを表 3-2、事業系 ごみを表 3-3 に示す。

表 3-2 家庭系ごみの収集・処理主体(令和3年度以降)

		ごみの種類	収集	主主体	処理:	主体
	燃やせるごみ (カセットテープ	・ビデオテープ含む)	組合((委託)	組合(第1清拍	帚センター)
	燃やせないごみ	<u> </u>	組合((委託)	組合 (第2清掃センター)	
	スプレー缶・カヤ	組合((委託)	組合(第2清拍	帚センター)	
収	収 粗大ごみ (可燃・不燃)			(委託)	組合(第2清拍	帚センター)
集ご	有害ごみ (蛍光灯	、ライター、乾電池、水銀式体温計)	組合((委託)	組合(第2清排	帚センター)
み	プラスチック製物	字器包装	組合((委託)	組合(第2清排	帚センター)
	空きかん		組合((委託)	組合(第2清拍	帚センター)
	空きびん(透明・	・茶・その他)	組合((委託)	組合(第2清拍	帚センター)
	ペットボトル		組合((委託)	組合 (第2清掃センター)	
資	古紙類		集団叵	収団体	資源回収業者	
源化	牛乳パック、白色	色トレイ	排品	出者	販売店(拠点回収	!)、スーパー等
ごみ	その他有価物 (携	帯電話、金属、パソコン、電気製品等)	VI	メーカー 5町 * 1	販売店、処理業 組合(第2清持	
持	直接埋立ごみ			許可業者	組合(第2清排	
ち 込	自己搬入または	引越し時等の多量ごみ	排出者・	許可業者	組合(第2清掃セン	ター)、処理業者
み 可	許可収集	剪定枝、除草	排出者・	許可業者	組合(第1清掃セン	ター)、処理業者
能ご	/ n = = = = = + + + + / .	廃タイヤ、バッテリー*2	排出者・	許可業者	販売店	処理業者
み			排出者・	許可業者	組合 (第2清掃センター)	
処理				出者	農協、販売店、廃棄物処理業者	
で	プロパンガスボン	排出者		販売店		
きないごみ	家電リサイクル製品	冷蔵庫(冷凍庫含む)、 テレビ(液晶、プラズマ含む)、 洗濯機、衣類乾燥機、 エアコン	排出者	許可業者	販売店	許可業者

^{*1.} 構成市町による独自の回収システムにより小型家電製品を回収し、処理業者等へ引渡し。

表 3-3 事業系ごみの収集・処理主体(令和3年度以降)

ごみの種類	収集主体	処理主体
燃やせるごみ (カセットテープ・ビデオテープ含む)	排出者・許可業者	組合 (第1清掃センター)
燃やせないごみ	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
スプレー缶・カセットガスボンベ	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
粗大ごみ(可燃・不燃)	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
有害ごみ (蛍光灯、ライター、乾電池)	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
プラスチック製容器包装	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
空きかん	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
空きびん	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)
ペットボトル	排出者・許可業者	組合 (第2清掃センター)

^{*2.} 収集はしないが、第2清掃センター直接搬入の場合は別料金を徴収し受け入れ、処理または引渡し。

第4節 収集・運搬

1. ごみの分別区分

本圏域の家庭系ごみの分別区分を表 3-4 に示す。

本圏域では家庭系ごみ**について 5 種 11 分別を実施し、そのうち 9 品目(空きびんの色分別を入れると 11 品目)について分別収集を行っている。

なお、池田町では「食Uターン事業」に伴い、生ごみを分別収集している。

表 3-4 ごみの分別区分(令和3年度以降)

		4 このツガが区ガ(ヤ作3 十度以降)
	ごみの種類	例 示
	燃やせるごみ (カセットテープ・ ビデオテープ含む)	・台所ごみ(食用油は新聞紙等にしみこませる) 再生できない紙くず類、貝殻、紙おむつ、生理用品 木くず・竹・少量の剪定くず等(5 cm角、5 0 cmまでの長さで束 にするか指定袋に入れる) ・衣類(下着類、綿入り衣類、靴下、ストッキング、枕) (1 m以 内に切断する) ・ぬいぐるみ(指定袋に入る大きさまで) ・在宅医療廃棄物(非感染性で鋭利でないものに限る) ・カセットテープ、ビデオテープ
	燃やせないごみ	・ガラス類(コップ、板・耐熱ガラス、化粧品のびん) ・家庭炊事用品(鍋、包丁、やかん、フライパン等) ・陶磁器類(茶碗、湯呑、花瓶等) ・ビニール系・プラスチック類(おもちゃ類、PPバンド、ホース等) ・ゴム、皮革製品(靴、サンダル、スリッパ、カバン等) ・傘、時計、鏡、DVD等
	粗大ごみ	・木製品類(木製家具、ソファー、テーブル、ふすま、こたつ等) ・寝具・畳・カーペット類(布団、毛布、座布団等) ・その他(大きなプラスチック製品・陶磁器類等)
	有害ごみ	・乾電池、蛍光灯、水銀灯、電球、体温計(電子体温計除く)、ライター
	プラスチック製 容器包装	 ・ポリ袋、ラップ類 (レジ袋、菓子袋、包装ラップ) ・トレー類 (惣菜のトレー、弁当の容器) ・パック、カップ類 (カップめんの容器、ゼリー・プリンの容器、卵のケース、豆腐の容器) ・発砲スチロール ・その他 (ネット、緩衝材類、ペットボトルのふた・ラベル)
資源	空きかん	・飲食物が入っていた缶(缶詰、清涼飲料水、酒類の缶、菓子の 缶、ペット用缶 詰等)
你ご み	空きびん	・飲食物が入っていたびん(生きびん類以外の清涼飲料水、食用油、一升瓶、 割れた生きびん等)
or	ペットボトル	・食料用(清涼飲料水、酒類などの容器) ・調味料用(醬油、味りん、料理酒等の容器) ソース容器は除く
	スプレー缶・カセットガスボンベ	・スプレー缶、カセットガスボンベ
	古紙類	・新聞、段ボール、雑誌類、チラシ、紙製容器包装類、牛乳パック 類(内面が白 色のもの)
	電気製品	・電気ビゲ剃器、ドライヤー、アイロン、デジタルカメラ、小型ラジオ等
	処理困難物	・タイヤ、バッテリー、スプリングマット
	収集しないごみ	・農機具(トラクター、コンバイン等)、農業用廃ビニール・廃金属類・プロパンガス等ボンベ、消火器・廃油、各種オイル類、農薬等薬品類・レンガ、コンクリート片、漬物石等・ピアノ、仏壇、仏具、農薬のびん・家電リサイクル法対象家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵(凍)庫、洗濯機、衣類乾燥機)

※家庭系ごみとは、その地域に住んでいる住民の生活の中で排出される廃棄物のことをいう。

2. 収集頻度

構成市町の収集地区ごとの収集頻度を表 3-5 に示す。

表 3-5 収集頻度(令和 3 年度以降)

<越前市・武生地区> 収集者= 委託収集業者

		X III V X X I
燃やせるごみ	週2回	月・木コース 火・金コース のどちらか
燃やせないごみ	月2回	第2、第4の指定された曜日
プラスチック製容器包装	週1回	指定された曜日
資源ごみ・有害ごみ ※	月2回	第1、第3か第2、第4の指定された曜日
粗大ごみ	年1回	4月~11月 原則月曜日収集

<越前市・今立地区> 収集者= 委託収集業者

- Nex	mn / 42/6/6/2	1/2 7/2 1	女儿伙未未行
燃り	やせるごみ	週2回	【粟田部、服間】月、木曜日【岡本、南中山】火、金曜
燃り	やせないごみ	月2回	【服 間】月曜日 【南中山】火曜日
75111	() ()	/12	【岡 本】木曜日 【粟田部】金曜日
プ	ラスチック製容器包装	週1回	【全地区】毎週水曜日
次》	原ごみ・有害ごみ ※	月2回	第1、第3 【服間】:月、【南中山】:火
貝似	ぶこの 有音この 次	月4回	第1、第3 【岡本】:木、【粟田部】:金
粗ス	大ごみ	年1回	4月~11月 原則月曜日収集

<南越前町・南条地区> 収集者= 委託収集業者

燃やせるごみ	週2回	火、金曜日
燃やせないごみ	月2回	第1、第3 水曜日
プラスチック製容器包装	週1回	【全地区】毎週水曜日
資源ごみ・有害ごみ ※	月1回	【日野川西部】第1金曜日・【日野川東部】第3金曜日
粗大ごみ	年2回	5、10月の指定日

<南越前町・今庄地区> 収集者= 委託収集業者

燃やせるごみ	週2回	【湯尾、宅良】月、木曜日 【今庄・鹿蒜・堺】火、金曜日
燃やせないごみ	月2回	【湯尾、宅良】第2、第4の金曜日 【今庄・鹿蒜・堺】第2、第4の水曜日
プラスチック製容器包装	週1回	【湯尾、宅良】水曜日 【今庄・鹿蒜・堺】月曜日
	月2回	【湯尾、宅良】第1、第3の金曜日 ※1、2月は第3金曜日のみ 【今庄】第1、第3の水曜日 ※1、2月は第3水曜日のみ
		【鹿蒜、堺】第2、第4水曜日 ※1、2月は第4水曜日のみ
粗大ごみ	年2回	5、10月の指定日

<南越前町・河野地区> 収集者= 委託収集業者

		S I C K K L
燃やせるごみ	週2又は	【大谷、赤萩、河野、今泉、甲楽城、糠】月、水、金曜日
Mil C D C V	3回	【大良、桜団地、河内、具谷】月、金曜日
燃やせないごみ	月2回	【全地区】第1、第3水曜日
プラスチック製容器包装	週1回	【全地区】毎週金曜日
資源ごみ・有害ごみ ※	月2回	【全地区】第2、第4金曜日 ※1、2月は第2金曜日のみ
粗大ごみ	年2回	6、10月の指定日

<池田町> 収集者= 委託収集業者

		女 Li V 未 木 L
燃やせるごみ	週1回	水曜日
燃やせないごみ	月2回	【上地区】第1、第3の木曜日【下地区】第2、第4の木曜日
プラスチック製容器包装	週1回	【全地区】毎週火曜日
資源ごみ・有害ごみ ※	月2回	【上地区】第2、第4の木曜日 ※1、2月は第4の木曜日 【下地区】第1、第3の木曜日 ※1、2月は第3の木曜日
粗大ごみ	年2回	6~7月、10~11月の指定日

[※]資源ごみとは、あきかん、あきびん、ペットボトル、スプレー缶等をいう。 有害ごみとは、乾電池、蛍光灯、体温計、ライター等をいう。

3. 収集方法

本組合の家庭系ごみの収集形態を表 3-6、ごみの種類別の収集方法を表 3-7 に示す。 本組合では、「定期収集^{*1}」は無料、「直接搬入^{*2}」・「許可収集^{*3}」は有料で収集処理している。

表 3-6 収集形態(令和3年度以降)

ごみの種別	収集形態	注意事項
燃やせるごみ (カセットテープ・ビデオ テープ含む)	指定袋(白色不透明)	剪定くず等は長さ50cm太さ直径5cmまで、1袋5kgまでとし、1回に3袋までとする。 衣類は1m以内に切断し金属類を取り外す。
燃やせないごみ	一般の袋(無色透明)	ホース、ロープ、リボンは1m以内に切断する。 ガラス、陶磁器類、包丁などは新聞紙に包み「危 険物」と書く。
粗大ごみ	集積所で3種類に分別 (木製品類、寝具・畳・カーペット類、 その他)	長さは1.8m以内
プラスチック製 容器包装	指定袋(ピンク)	汚れを落とす。 発泡スチロールは袋に入る程度の大きさに割る。
スプレー缶・ カセットガスボンベ	コンテナ (赤)	中身を完全に使い切り、穴を開けずに出す。
有害ごみ	コンテナ(赤・灰)	使い捨てライターも有害ごみ
空きかん	カンメイト	
空きびん	コンテナ (黄、茶、水色)	汚れを落とし、不純物は取り除く。
ペットボトル	ペットメイト	

- ※1 指定日に指定ごみステーションに出される分別されたごみで組合が無料収集する収集方法。
- ※2 排出者が処理施設に直接搬入する方法。
- ※3 許可業者が事業者及び個人との契約により有料で収集する収集方法。

表 3-7 ごみ種類別収集方法

	ごみの種類	定期収集	許可収集	直接搬入	拠点回収
	燃やせるごみ (カセットテープ・ビデオテープ含む)	0	0	0	×
	燃やせないごみ	0	0	0	×
	スプレー缶・カセットガスボンベ	0	0	0	×
家	直接埋立ごみ	×	0	0	×
庭	粗大ごみ	0	0	0	×
系ご	有害ごみ	0	0	\circ	×
み	プラスチック製容器包装	0	0	0	×
	空きかん	0	0	0	〇 注3
	空きびん	0	0	0	×
	ペットボトル	0	0	0	○ 注3
	金属類・電気製品	×	0	0	〇 注2
	燃やせるごみ (カセットテープ・ビデオテープ含む)	×	0	0	
	燃やせないごみ	×	〇 注1	〇 注1	
	スプレー缶・カセットガスボンベ	×	〇 注1	〇 注1	
事	直接埋立ごみ	×	×	×	
業	粗大ごみ	×	〇 注1	〇 注1	
系ご	有害ごみ	×	〇 注1	〇 注1	
み	プラスチック製容器包装	×	〇 注1	〇 注1	
	空きかん	×	〇 注1	〇 注1	
	空きびん	×	〇 注1	〇 注1	
	ペットボトル	×	〇 注1	〇 注1	
	金属類・電気製品	×	〇 注1	〇 注1	

^{*}有料の場合の処理手数料の額は、条例の定めによる。

注1:一般家庭から排出される廃棄物の排出性状と同様で少量の物に限り受け入れる。

注2:構成市町の独自方式により実施。 注3:池田町の独自方式により実施。

4. ごみステーションの設置基準

本圏域のごみステーションの設置基準を表 3-8 に示す。

表 3-8 ごみステーションの設置基準

ごみの種別	設置基準		
燃やせるごみ	約20世帯に1箇所		
燃やせないごみ	%190∰ #}≥1 签 示		
プラスチック製容器包装	→ 約20世帯に1箇所 		
空きかん、空きびん、ペットボトル	約5044年)と1 祭 記		
スプレー缶・カセットガスボンベ、有害ごみ	約50世帯に1箇所		
粗大ごみ	1町内に1箇所		

^{*}組合のごみ受入れ時間は、平日 8:30~16:30 とする。ただし、第2清掃センター粗大ごみ処理施設においては、毎月第2日曜日に一般家庭ごみの休日受入れを実施する。

5. ごみ排出量の実績

1) 総ごみ量**

①総ごみ排出量

構成市町の平成22年度~令和元年度までの総ごみ排出量を表3-9及び図3-2に示す。 越前市、南越前町、池田町ともに、平成22年度~令和元年度において増加傾向にあり、本 圏域全体が増加傾向を示している。

表 3-9 総ごみ排出量

(単位: t/年)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	23, 201	23, 691	24, 433	24, 456	24, 693		
南越前町	2, 631	2, 670	2, 697	2, 688	2, 783	/	
池田町	459	479	470	446	474		
本 圏 域	26, 292	26, 840	27, 600	27, 590	27, 950		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	24, 776	24, 684	24, 831	25, 372	25, 742	1.11	1. 04
南越前町	2, 866	2, 871	2, 896	2, 924	2, 900	1.10	1. 01
池田町	520	498	494	522	526	1.14	1. 01
本 圏 域	28, 163	28, 052	28, 221	28, 818	29, 168	1. 11	1. 04

注) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。



図 3-2 総ごみ排出量

※総ごみ量とは、家庭系ごみと事業系ごみの合計のごみ量とし、集団回収量は除いたものをいう。

②総ごみ排出原単位

構成市町の平成22年度~令和元年度までの総ごみ排出原単位及び福井県平均、全国平均の 平成22年度~令和元年度までの総ごみ排出原単位を表3-10及び図3-3に示す。

本圏域と福井県平均及び全国平均について総ごみ排出原単位を比較してみると、本圏域の総ごみ排出原単位は平成30年度において約100g/人・日全国平均よりも低く、約180g/人・日福井県平均よりも低い。ごみ減量化が進んでいる状況にあると判断されるが、福井県全体の総ごみ排出原単位を見ると平成27年度以降は増加し続けている。

					((単位:g/	人・目)
構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	743	761	792	801	809		
南越前町	604	619	639	646	678		
池田町	389	415	421	412	455	/	
本 圏 域	715	733	763	771	784		
福井県平均	899	915	908	906	954		
全国平均	917	921	907	902	947		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	812	815	818	840	854	1. 15	1.05
南越前町	704	718	735	755	761	1. 26	1. 08
池田町	513	505	514	557	578	1.48	1. 13
本 圏 域	791	795	801	823	837	1. 17	1.06
福井県平均	948	958	981	1,001	-		
全国平均	939	925	920	918	_		

表 3-10 構成市町、福井県平均、全国平均の総ごみ排出原単位

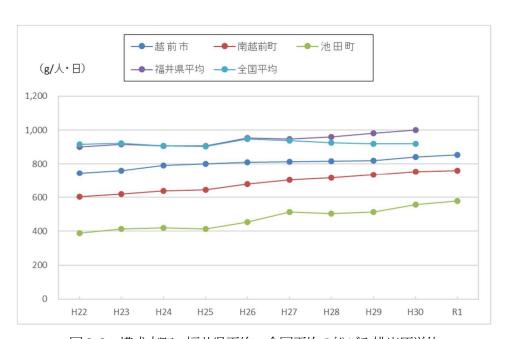


図 3-3 構成市町、福井県平均、全国平均の総ごみ排出原単位

2) 燃やせるごみ (可燃ごみ)

①燃やせるごみ (可燃ごみ) 排出量

構成市町平成22年度~令和元年度までの燃やせるごみ(可燃ごみ)排出量を表3-11及び図3-4に示す。

越前市は、平成22年度~令和元年度において増加傾向を示している。

南越前町は、平成22年度~平成29年度にかけて増加傾向を示していたが、平成30年度以降は僅かに減少傾向にある。

池田町は、平成22年~平成26年度においては250t/年前後で推移していたが、平成27年度において増加し、その後は300t/年前後で推移している。

本圏域全体では、平成22年度~令和元年度において増加傾向を示している。

表 3-11 構成市町の燃やせるごみ (可燃ごみ) 排出量の推移

(単位:t/年)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	17, 620	17, 962	18, 316	18, 228	18, 625		
南越前町	1, 929	1, 967	1, 982	1, 949	2,064		
池田町	252	264	259	248	265		
本 圏 域	19, 801	20, 193	20, 557	20, 425	20, 954		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	18, 666	18, 701	18, 898	19, 025	19, 336	1. 10	1.04
南越前町	2, 115	2, 155	2, 150	2, 102	2, 086	1.08	0. 99
池田町	291	286	295	300	303	1. 20	1.04
本 圏 域	21, 072	21, 142	21, 343	21, 427	21, 725	1. 10	1. 03



図3-4 構成市町の燃やせるごみ (可燃ごみ) 排出量の推移

②燃やせるごみ (可燃ごみ) 排出原単位

構成市町の平成22年度~令和元年度までの燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位及び福井県平均、全国平均の平成22年度~令和元年度までの燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位を表3-12及び図3-5に示す。

本圏域と福井県平均及び全国平均について燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位を比較してみると、本圏域は燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位が低く、減量化が進んでいる状況にあると判断されるが、近年では全国平均値との差が小さくなりつつある。

表 3-12 構成市町、福井県平均、全国平均の燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位

(単位:g/人・日)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	564	577	594	597	610		
南越前町	443	456	470	468	503		
池田町	214	228	232	229	254	/	
本 圏 域	539	552	568	571	588		
福井県平均	714	731	727	727	722		
全国平均	672	677	669	666	664		
4# 4\ +m= h			l				
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越 前 市	平成27年度					R1/H22 1.14	
		617	623	630	641	1. 14	1.05
越前市	612	617	623 545	630	641 548	1. 14 1. 24	1. 05 1. 05
越 前 市 南越前町	612 520	617 539	623 545 307	630 543	641 548 333	1. 14 1. 24 1. 56	1. 05 1. 05 1. 16
越 前 市 南越前町 池 田 町	612 520 287	617 539 290	623 545 307	630 543 320	641 548 333	1. 14 1. 24 1. 56	1. 05 1. 05 1. 16

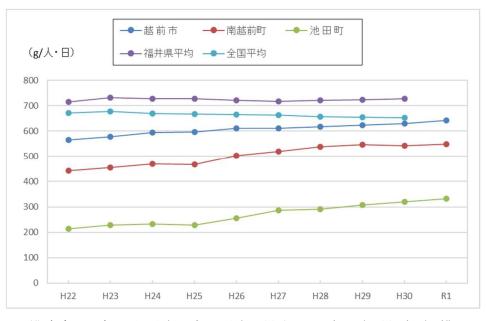


図 3-5 構成市町、福井県平均、全国平均の燃やせるごみ(可燃ごみ)排出原単位

3) 燃やせないごみ (不燃ごみ)

①燃やせないごみ (不燃ごみ) 排出量

構成市町の平成 22 年度~令和元年度までの燃やせないごみ (不燃ごみ) 排出量を表 3-13 及び図 3-6 に示す。

越前市は、平成22年度~平成26年度までは増加傾向であったが、平成27年度以降はほぼ 一定で推移している。

南越前町は、平成22年度~平成28年度までは横ばいで推移していたが、平成29年度以降は増加している。

池田町は、平成22年度~令和元年度までほぼ横ばい傾向である。

本圏域は、平成 22 年度~平成 27 年度までは増加傾向であったが、平成 28 年度からは 2,700t/年前後で推移している。

表 3-13 構成市町の燃やせないごみ (不燃ごみ) 排出量

(単位: t/年)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	2,008	2, 123	2, 243	2, 303	2, 273		
南越前町	209	221	214	219	216		
池田町	57	60	62	62	54		
本 圏 域	2, 274	2, 404	2, 519	2, 584	2, 543		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	2, 403	2, 349	2, 338	2, 401	2, 404	1. 20	1.00
南越前町	231	221	237	261	262	1. 25	1. 13
池田町	66	50	49	56	56	0.98	0.85
本 圏 域	2, 700	2, 620	2, 624	2, 719	2, 722	1. 20	1.01



図3-6 構成市町の燃やせないごみ(不燃ごみ)排出量

②燃やせないごみ (不燃ごみ) 排出原単位

構成市町の平成22年度~令和元年度までの燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位及び福井県平均、全国平均の平成22年度~令和元年度までの燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位を表3-14及び図3-7に示す。

構成市町と福井県平均及び全国平均について、燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位を 比較してみると、構成市町は燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位が高い。全国平均は減 少傾向にあるのに対し、各市町の排出原単位は増加傾向にあるため、その差は年々開いてい る状況である。

表 3-14 構成市町、福井県平均、全国平均の燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位

(単位:g/人・日)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	64	68	73	75	74		
南越前町	48	51	51	53	53		
池田町	48	52	56	57	52	/	
本 圏 域	62	66	70	72	71		
福井県平均	73	73	72	72	68		
全国平均	43	41	38	37	35		
構成市町名	T 405 K K	T 400 F F	T 400 F F	T 400 F F	× + +	D 4 /1100	
一件	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	平成27年度			平成30年度			
			77	80		1. 24	1.01
越前市	79	78 55	77	80	80 69	1. 24	1.01
越 前 市 南越前町	79 57	78 55 51	77 60 51	80 67 60	80 69 61	1. 24 1. 43 1. 27	1. 01 1. 21 0. 94
越 前 市 南越前町 池 田 町	79 57 65	78 55 51 74	77 60 51 74	80 67 60	80 69 61 78	1. 24 1. 43 1. 27	1. 01 1. 21 0. 94

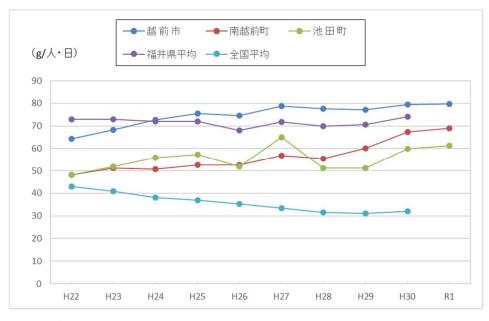


図 3-7 構成市町、福井県平均、全国平均の燃やせないごみ(不燃ごみ)排出原単位

4) 資源ごみ

①資源ごみ排出量

構成市町の平成22年度~令和元年度までの資源ごみ排出量を表3-15及び図3-8に示す。 越前市は、平成22年度~平成29年度にかけて減少傾向を示しており、その後も横ばいで 推移している。

南越前町は、平成22年度~令和元年度にかけて僅かに増減を繰り返しながら減少している。

池田町は、平成22年度~令和元年度にかけて増減を繰り返しているが、ほぼ一定で推移している。

本圏域は、平成22年度~令和元年度にかけて概ね減少傾向にある。

表 3-15 構成市町の資源ごみ排出量

(単位:t/年)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	2, 450	2, 457	2, 445	2, 409	2, 382		
南越前町	307	310	294	293	298		
池田町	91	89	83	75	85		
本 圏 域	2, 847	2, 856	2, 823	2, 777	2, 765		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	2, 349	2, 337	2, 331	2, 354	2, 341	0.96	1.00
南越前町	299	293	296	292	284	0.93	0. 95
池田町	83	81	82	85	83	0.91	1.00
本 圏 域	2, 730	2, 711	2, 709	2, 731	2, 708	0. 95	0. 99

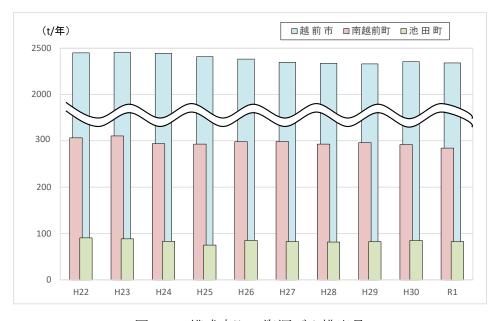


図 3-8 構成市町の資源ごみ排出量

②資源ごみ排出原単位

構成市町の平成22年度~令和元年度までの資源ごみ原単位及び福井県平均、全国平均の平成22年度~令和元年度までの資源ごみ排出原単位を表3-16及び図3-9に示す。

構成市町と福井県平均及び全国平均について、資源ごみ排出原単位を比較してみると、全国平均よりは低いが、僅かに増加傾向を示しており、平成27年度以降は福井県平均を上回る値となっている。

表 3-16 構成市町、福井県平均、全国平均の資源ごみ排出原単位

(単位:g/人・日)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	78	79	79	79	78		
南越前町	70	72	70	70	73		
池田町	77	77	75	70	82	/	
本 圏 域	77	78	78	78	78		
福井県平均	83	82	78	76	73		
全国平均	107	109	106	106	105		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	77	77	77	78	78	0.99	1.01
南越前町	73	73	75	75	75	1.06	1.02
池田町	82	83	86	90	91	1. 19	1. 12
本 圏 域	77	77	77	78	78	1.00	1.01
福井県平均	71	64	62	65	-		
全国平均	105	103	103	102	-		

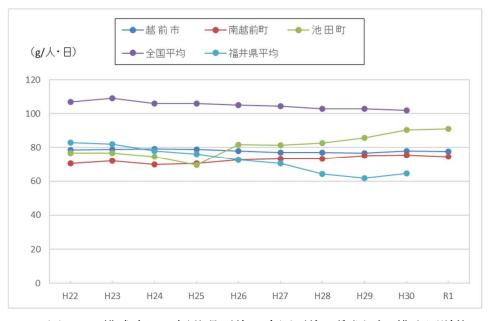


図 3-9 構成市町、福井県平均、全国平均の資源ごみ排出原単位

③資源ごみ品目別の排出量

本組合の平成 22 年度~令和元年度までの資源ごみ種類別の排出量を表 3-17 及び図 3-10 に示す。

本組合の資源ごみの搬入量は、平成22年度以降概ね減少傾向にある。プラスチック製容器包装及びペットボトルについては概ね増加傾向にある一方で、空きかん及び空きびんは減少傾向にある。

ごみの種類	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
有害ごみ	67	68	64	60	59		
プラスチック製容器包装	1, 299	1, 337	1, 328	1, 360	1, 404		
空きかん	334	327	337	341	340		
空きびん	870	850	814	748	704	/	/
ペットボトル	204	205	218	211	209		
発泡スチロール	6	0	0	0	0		
その他	67	69	61	56	49		
合 計	2,847	2, 787	2, 762	2, 721	2, 717		
ごみの種類	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
有害ごみ	58	57	54	55	55	0.82	0.94
プラスチック製容器包装	1, 409	1, 417	1, 451	1, 482	1, 473	1. 13	1.05
空きかん	322	314	304	284	280	0.84	0.87
空きびん	689	672	650	642	625	0.72	0.91
ペットボトル	203	207	210	226	226	1. 11	1. 11
発泡スチロール	0	0	0	0	0	_	_
その他	48	44	40	42	49	0. 73	1.03
10分	2, 730	2,711	2, 709	2, 731	2, 708	0. 95	0.99

表 3-17 本組合の資源ごみ品目別排出量

- 注1) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。
- 注 2) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

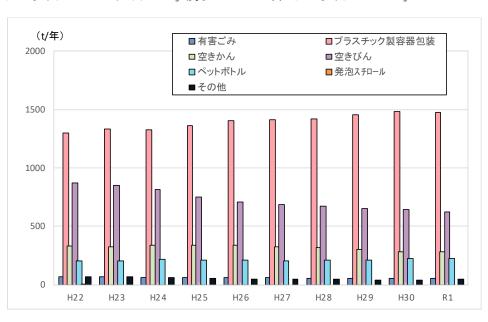


図 3-10 本組合の資源ごみ品目別排出量

④資源ごみの品目別排出原単位

1 市 2 町の平成 22 年度~令和元年度までの資源ごみの品目別排出原単位を表 3-18 及び図 3-11 に示す。

プラスチック製容器包装の排出原単位は増加傾向にある。消費傾向の変化によりペットボトルが増加する一方で、空きかん及び空きびんが減少している。

	ごみの種類	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	有害ごみ	1.8	1.9	1.8	1.7	1. 7		
	プラスチック製容器包装	35. 3	36. 5	36. 7	38.0	39. 4		
	空きかん	9.1	8.9	9.3	9. 5	9. 6		
	空きびん	23. 7	23. 2	22. 5	20. 9	19.8	/	/
	ペットボトル	5. 6	5. 6	6.0	5. 9	5. 9		
	発泡スチロール	0.2	ı	ı	ı	-		
	その他	1.8	1.9	1.7	1. 6	1. 4		
	合 計	77.5	78.0	78.0	77. 6	77. 6		
	ごみの種類	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
	有害ごみ	1.6	1.6	1.5	1.6	1. 6	0.86	0.96
	プラスチック製容器包装	00.0						
		39. 6	40. 2	41. 2	42. 3	42. 3	1. 20	1.07
	空きかん	39. 6 9. 1	40. 2 8. 9	41. 2 8. 6		42. 3 8. 0		1. 07 0. 89
							0.88	
	空きかん	9.1	8.9	8. 6 18. 4	8. 1 18. 4	8. 0 17. 9	0. 88 0. 76	0.89
	空きかん 空きびん	9. 1 19. 4	8. 9 19. 0	8. 6 18. 4	8. 1 18. 4	8. 0 17. 9	0. 88 0. 76	0. 89 0. 93
	空きかん 空きびん ペットボトル	9. 1 19. 4	8. 9 19. 0	8. 6 18. 4 6. 0	8. 1 18. 4	8. 0 17. 9 6. 5	0. 88 0. 76	0. 89 0. 93

表 3-18 1 市 2 町の資源ごみの品目別排出原単位

注1) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

注 2) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

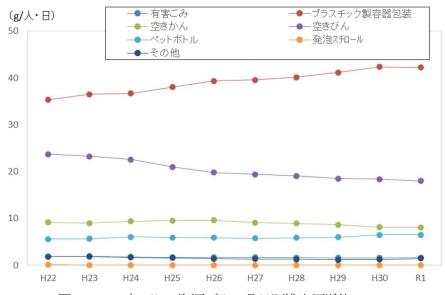


図3-11 1市2町の資源ごみの品目別排出原単位

5) 粗大ごみ

①粗大ごみ排出量

構成市町の平成22年度~令和元年度までの粗大ごみ排出量を表3-19及び図3-12に示す。 越前市は、平成25年度~平成29年度にかけて減少傾向を示していたが、平成30年度以降 上昇傾向を示している。

南越前町は、越前市同様に増減を繰り返している。池田町も同様の傾向を示している。 本圏域は、平成22年度と令和元年度を比較すると、各市町において4割程度粗大ごみ排出 量が増加している。

表 3-19 構成市町の粗大ごみ排出量

(単位: t/年)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	1, 123	1, 149	1, 429	1, 516	1, 412		
南越前町	187	171	207	228	205		
池田町	60	67	65	61	70		
本 圏 域	1, 369	1, 387	1,700	1,804	1,688		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	1, 359	1, 298	1, 264	1, 591	1,661	1.48	1. 22
南越前町	221	201	213	269	268	1. 43	1. 21
池田町	81	80	67	81	84	1. 41	1. 04
本 圏 域	1,661	1, 578	1, 544	1, 942	2, 012	1. 47	1. 21

注) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

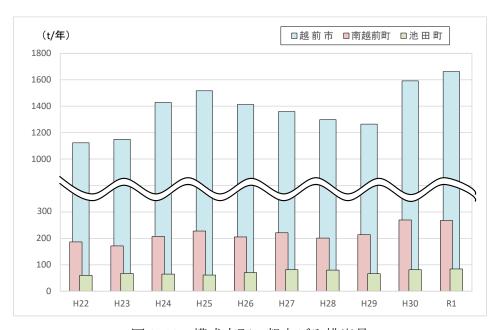


図 3-12 構成市町の粗大ごみ排出量

②構成市町、福井県平均、全国平均の粗大ごみ排出原単位

構成市町の平成22年度~令和元年度までの粗大ごみ排出原単位及び福井県平均、全国平均の平成22年度~令和元年度までの粗大ごみ排出原単位を表3-20及び図3-13に示す。

本圏域と福井県平均及び全国平均について、粗大ごみ排出原単位を比較してみると、本圏域は排出原単位が高く、平成22年度~令和元年度にかけて増減を繰返しているものの、全体的に増加傾向を示している。

表 3-20 構成市町、福井県平均、全国平均の粗大ごみ排出原単位

(単位:g/人・日)

構成市町名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
越前市	36	37	46	50	46		
南越前町	43	40	49	55	50		
池田町	50	58	58	56	67	/	/
本 圏 域	37	38	47	50	47		
福井県平均	28	28	30	30	30		
全国平均	21	22	22	22	21		
構成市町名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	R1/H22	R1/H27
越前市	45	43	42	53	55	1. 53	1. 24
南越前町	54	50	54	70	70	1. 64	1. 29
池田町	80	81	69	86	92	1.83	1. 15
本 圏 域	25	23	23	31	31	0.83	1. 23
福井県平均	31	30	31	36	_		
全国平均	22	21	22	23	_		

注) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。



図 3-13 構成市町、福井県平均、全国平均の粗大ごみ排出原単位

6) 種類別ごみ排出量内訳

本圏域の令和元年度におけるごみの種類別内訳を表 3-21 及び図 3-14 に示す。 本圏域のごみ排出量全体の約 74.5%が燃やせるごみとなっている。

表 3-21 令和元年度における種類別ごみ排出量内訳

ごみの種類 	組合合計 (t/年)	割合		
燃やせるごみ	21, 725	74.5%		
燃やせないごみ	2, 722	9.3%		
粗大ごみ	2,012	6.9%		
プラスチック製容器包装	1, 473	5.1%		
空きかん・空きびん	905	3.1%		
ペットボトル	226	0.8%		
有害ごみ	55	0.2%		
その他	49	0.2%		
合 計	29, 168	100.0%		

- 注1) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。
- 注2) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

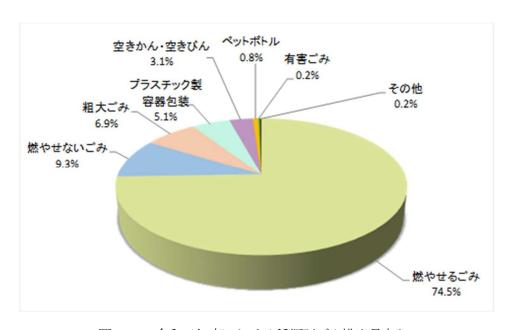


図3-14 令和元年度における種類別ごみ排出量内訳

7) 市町別比較

①越前市

越前市の平成22年度~令和元年度までのごみ排出量を以下に示す。

家庭系ごみは、過去 10 年間では約 2%と僅かに増加している。資源ごみを品目別にみてみると、過去 10 年間では有害ごみ、空きびん、空き缶が減少しているのに対し、プラスチック製容器包装及びペットボトルはそれぞれ約 1 割程度増加している。

事業系ごみは、過去 10 年間では約3 割増加している。特に、不燃ごみと粗大ごみが増加している。

集団回収量は、過去10年間では約4割減少している。

合計は、過去 10 年間では約 11%増加しており、不燃ごみと粗大ごみの増加割合が大きい。 近年の傾向として、事業系ごみの増加が総排出量増加の主な要因となっている。

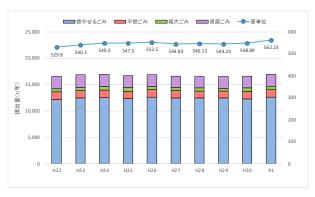


図 3-15 家庭系ごみの推移

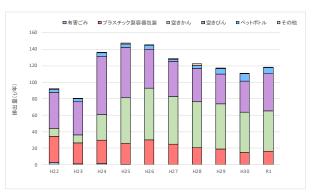


図 3-17 事業系ごみの推移



注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-16 資源ごみ (家庭系) の推移



注) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-18 資源ごみ(事業系)の推移

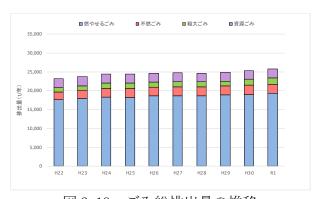


図 3-19 ごみ総排出量の推移

②南越前町

南越前町の平成22年度~令和元年度までのごみ排出量を以下に示す。

家庭系ごみは、過去 10 年間で比較的大きな増減はなく、約 1%の増加にとどまっている。 しかし、一人一日当たりの排出量をみてみると年々増加傾向にある。資源ごみの品目別でみ てみると、有害ごみ、空きびん、空き缶が減少しているのに対し、プラスチック製容器包装 及びペットボトルはそれぞれ 1 割程度増加している。

事業系ごみは、過去 10 年間では約8 割増加している。特に、不燃ごみと粗大ごみが増加している。

集団回収量は、過去10年間では約3割減少している。

合計は、過去10年間では約1割増加しており、資源ごみ以外の項目で増加している。

近年の傾向として、家庭系ごみは排出原単位が増加傾向にあるが排出総量としてはほとんど変化がない。事業系ごみは平成23年以降増加し続けているが、平成30年度から令和元年度においては僅かに減少している。特に、平成29年度以降は燃やせるごみが減少している。

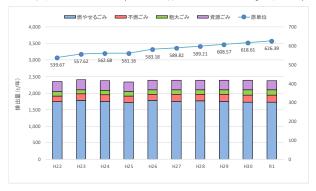


図 3-20 家庭系ごみの推移

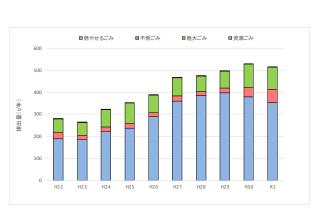
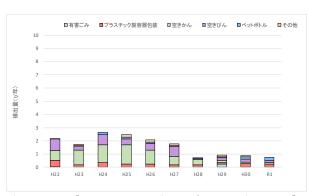


図 3-22 事業系ごみの推移



注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-21 資源ごみ (家庭系) の推移



注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-23 資源ごみ (事業系) の推移

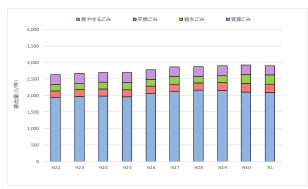


図 3-24 ごみ総排出量の推移

③池田町

池田町の平成22年度~令和元年度までのごみ排出量を以下に示す。

家庭系ごみは、過去 10 年間は僅かな増減を繰り返しつつも横ばいで推移している。資源ご みの品目別でみてみると、プラスチック製容器包装は増加しているが、それ以外のごみは減 少している。

事業系ごみは、過去 10 年間では約3.5 倍に増加している。特に、燃やせるごみが増加している。

集団回収量は、過去10年間では約3割減少している。

合計は、過去 10 年間では約 14%増加しており、燃やせるごみと粗大ごみの項目で増加している。

家庭ごみは、排出量としてはほぼ横ばいの推移を示しているが、排出原単位でみると年々 増加傾向にある。



図 3-25 家庭系ごみの推移



注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-26 資源ごみ (家庭系) の推移

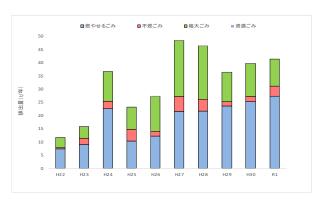
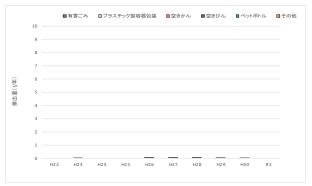


図 3-27 事業系ごみの推移



注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-28 資源ごみ (事業系) の推移



図 3-29 ごみ総排出量の推移

④本圏域

本圏域の平成22年度~令和元年度までのごみ排出量を以下に示す。

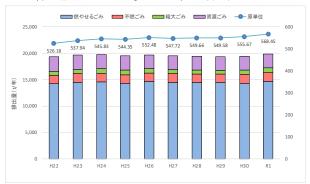
家庭系ごみは、過去 10 年間では僅かに増減を繰返しながら横ばいで推移しており、約 2% の増加にとどまっている。資源ごみの品目別でみてみると、プラスチック製容器包装及びペットボトルは増加しているが、有害ごみ、空き缶、空きびん、カセットテープ・ビデオテープ、スプレー缶・カセットガスボンベは減少傾向にある。

事業系ごみは、過去 10 年間では約 35%増加している。燃やせるごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみの全ての項目について増加傾向にある。

集団回収量は、過去10年間では約35%減少している。

合計は、過去10年間では約11%増加している。

家庭系ごみは一概に増加傾向にあるとは言えないが、一人一日あたりの量でみると若干の 増加傾向にある。一方、事業系ごみは明らかな増加傾向が認められる。

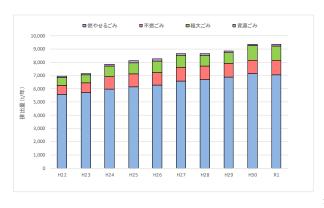


コカー ロイカー ロブラスチック製容器包装 ロ空きかん ロ空きびん ロベットボトル ロモの他 3,000 2,500 1,500 1,500 1,000

図 3-30 家庭系ごみの推移

レー缶・カセットガスボンベ」

図 3-31 資源ごみ (家庭系) の推移



□ 有害ごみ □ プラスチック製容器包装 □ 空きかん □ 空きびん □ ペットボトル ■ その他
160
140
120
120
40
40
H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1

図 3-32 事業系ごみの推移

注)その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

図 3-33 資源ごみ (事業系) の推移



図 3-34 ごみ総排出量の推移

6. ごみ処理手数料

本組合のごみ処理手数料を表 3-22 に示す。

表 3-22 ごみ処理手数料

し尿処理手数料		10 kg	1円50銭
動物の死体		1 体	1,500円
自己搬入処理	!手数料	10 kg	60 円
	廃タイヤ(乗用車、小型トラック用)	1本	360 円
· 処理手数料	廃タイヤ(上記ホイル付)	1本	520 円
2012于数件	廃バッテリー	1個	620 円
	スプリングマット	1枚	880 円

(備考) 平成20年10月1日より

廃タイヤ、廃バッテリー及びスプリングマットの処理に係る手数料は、これらの廃棄物の処理手数料に自己搬入処理手数料を加えた額とする。

第5節 中間処理

1. 中間処理の現況

1) 燒却処理

旧第1清掃センターごみ焼却施設の老朽化に伴い、新ごみ処理施設を南越前町上野に建設し、 令和3年1月より稼働している(表3-23~表3-25参照)。

新ごみ処理施設では、循環型社会及び脱温暖化社会の形成を目指す観点から、焼却処理にて 熱回収を図り、発電によるエネルギー回収を実施している。

表 3-23 第1清掃センターの概要

X 0 20			
第1清掃センター			
所在地	南条郡南越前町上野第85号39番地		
	稼動開始	令和3年1月	
エネルギー回収型	燃焼方式	全連続燃焼式焼却炉	
廃棄物処理施設	炉形式	ストーカ式	
	処理能力	84t/日 (42t/24h×2 炉)	

表 3-24 旧第1清掃センターの概要(令和3年3月に廃止)

旧第1清掃センター				
所在地		越前市北府一丁目3番20号		
延床面積		2, 695. 17 m²		
	稼動開始	昭和 59 年 10 月		
.t z. +n+/-≥n.	燃焼方式	連続燃焼式		
焼却施設	炉形式	ストーカ式		
	処理能力	75t/24h×2基(計150t/日)		

表 3-25 第2清掃センターの概要(令和3年3月に廃止)

第2清掃センター			
所在地		越前市勾当原町第86号28番地	
全体敷地面積		124, 000 m²	
	稼動開始	平成9年10月	
は土田七分⇒几	燃焼方式	機械式バッチ式	
焼却施設	炉形式	ストーカ式	
	処理能力	30t/8h×1基 (30t/日)	

2) 資源ごみ、燃やせないごみ、粗大ごみ等の処理

プラスチック製容器包装や空きかん・空きびん等の資源ごみは、選別・圧縮を行い、外部搬出し資源化しており、燃やせないごみ及び粗大ごみについては、破砕・選別し金属類等の資源 化物は回収し、残りは焼却処理または埋立処分している。

また、燃やせないごみに含まれている廃プラスチック類は、選別・圧縮梱包して第1清掃センターにおいて熱回収を図り、発電によるエネルギー回収を実施する。令和5年度には、旧第1清掃センター解体跡地において、金属類、電気製品を回収するストックヤードの供用開始を予定している。

表 3-26 第 2 清掃センターの概要

第 2 清掃センター				
 所在地	712	越前市勾当原町第86号28番地		
全体敷地面積	1	124, 000 m²		
	稼動開始	平成9年10月		
		2 軸低速回転式破砕機、横型高速回転式破砕機		
	粗大ごみ・	磁選機、粒度選別機、アルミ選別機、風力選別機		
	燃やせないごみ	処理能力: 45t/5h		
粗大ごみ処理施設		5種選別:可燃物、不燃物、鉄、アルミ、プラスチック		
祖人こみ処理旭叔	空きかん	磁選機、アルミ選別機、圧縮機		
		処理能力: 4t/5h		
	空きびん	ストックヤード(3 色別)		
	有害ごみ	蛍光管密封破砕機		
	スプレー缶	手選別、再資源化		
	稼動開始	平成 17 年 12 月		
プラスチック	処理能力	19t/日(約 300kg/1 包·1m四方角)		
圧縮減容施設	プラスチック製容器包			
<u> </u>	装•	破袋機、磁選機、手選別ライン、圧縮梱包機		
	廃プラスチック残渣			
利再来館	粗大ごみ等よりの修復可能品のリサイクル			
(ごみの再生工房)	再生品の展示・提供、リ	再生品の展示・提供、リサイクル工房		

表 3-27 ストックヤードの概要

ストックヤード			
所在地		越前市北府一丁目3番20号	
	稼動開始	令和5年4月予定	
マテリアルリサイ	形式及び処理方式	ストックヤード	
クル推進施設	施設規模	貯留面積 約 200 ㎡	
	保管対象物	金属類、電気製品	

3) 旧第1清掃センター及び第2清掃センターの再整備

令和3年1月の第1清掃センター稼働に伴い、令和3年3月末に旧第1清掃センターごみ焼 却施設と第2清掃センターごみ焼却施設を廃止する。

旧第1清掃センターについては、ごみ焼却施設の跡地の一部に金属類・電気製品の回収拠点 としてストックヤードを整備する。

第2清掃センターについては、ごみ焼却施設廃止後も粗大ごみ処理施設にて継続して中間処理を行う。なお、ごみ焼却施設のごみピットは、粗大ごみ処理にて発生する可燃残渣の貯留・搬出用として改修し、引き続き使用する。また、ごみ焼却施設の煙突設備は、維持管理費の観点から先行解体を行う。

2. 運転管理体制

中間処理施設の運転管理体制について、概要を以下に示す。

表 3-28 第1清掃センターの運転管理体制

運営事務	委託 (6人)
運転管理	委託(16人)
設備保全	委託 (5人)
プラットホーム	委託 (3人)
計量	直営 (2名)
車両及び重機	フォークリフト 1台 社用車 1台

表 3-29 第 2 清掃センターの運転管理体制

	委託 (16名)	
運転管理	粗大ごみ処理施設	(9名)
	プラスチック圧縮減容施設	(6名)
	浸出水処理施設	(1名)
プラットホーム・埋立地他	委託 (6名)	
計量	直営 (2名)	
	2tダンプ	2台
	4tダンプ	2台
	軽ダンプ	1台
	パワーショベル	1台
車両及び重機	ホイルローダー (TCM)	1台
単門及び単版	ミニホイルローダー	1台
	フォークリフト	3台
	コンテナ専用車	2台
	自走式つかみ装置	1台
	マルチ解体機	1台

3. 中間処理方法

本組合のごみ種類別の処理施設及び処理方法を表 3-30 に示す。

本圏域の有害ごみ、空きかん、空きびんは、粗大ごみ処理施設で処理後、資源化のため外部搬出している。燃やせないごみ及び粗大ごみは、破砕・選別後、資源物は資源化し、焼却残渣は埋立処分している。また、プラスチック製容器包装は、プラスチック圧縮減容施設で圧縮・梱包後、資源化のため外部搬出している。なお、ペットボトルは一時保管後、資源化のため外部搬出している。

表 3-30 ごみ種類別の処理方法

ごみの種類	処理施設	処理方法
燃やせるごみ	第1清掃センター (R3/1~)	焼却処理の後、焼却残渣は埋立処分する。
燃やせないごみ		破砕・選別の後、資源物は資源化、可燃物は焼却 し、焼却残渣は埋立処分する。
粗大ごみ(可燃・不燃)		破砕・選別の後、資源物は資源化、可燃物は焼却 し、焼却残渣は埋立処分する。一部再生品として 住民に提供する。
有害ごみ	粗大ごみ処理施設	密封破砕処理の後、資源化のため外部搬出する。
空きかん		選別・圧縮減容の工程を経て、資源化のため外部 搬出する。
空きびん		色別に保管した後、資源化のため外部搬出する。
プラスチック製容器包装	プラスチック圧縮減容施設	選別・圧縮梱包の後、資源化のため外部搬出する。
ペットボトル		保管した後、資源化のため外部搬出する。
直接埋立ごみ		- プラットホームで選別後、埋立処分する。
その他ごみ (廃タイヤバッテリー他)		

4. 中間処理実績

1) 焼却処理実績

本組合の平成27年度~令和元年度までの焼却処理実績を表3-31に示す。

搬入量及び焼却量は、平成27年度から平成29年度までは横ばいで推移していたが、平成30年度以降は増加している。

焼却残渣搬出量は、旧第1清掃センター及び第2清掃センターともに概ね横ばいで推移している。

表 3-31 本組合の平成27年度~令和元年度の焼却処理実績

(単位:t/年)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R1/H27
搬入量	23, 342	23, 405	23, 444	23, 767	24, 066	1.03
第1清掃センター	17, 277	17, 003	17, 329	17, 308	17, 604	1. 02
可燃ごみ	17, 277	17,003	17, 329	17, 308	17, 604	1.02
第2清掃センター	6,064	6, 402	6, 115	6, 459	6, 462	1.07
可燃ごみ	3, 795	4, 140	4,015	4, 119	4, 088	1. 08
可燃残渣	2, 270	2, 262	2, 100	2, 340	2, 374	1.05
焼却量	22, 667	22, 170	22, 190	22, 928	23, 148	1. 02
第1清掃センター	16, 619	15, 780	16, 094	16, 497	16, 686	1.00
第2清掃センター	6, 048	6, 390	6,096	6, 431	6, 462	1. 07
焼却残渣搬出量	2, 647	2, 623	2, 562	2, 621	2, 685	1.01
第1清掃センター	1,856	1, 793	1,797	1,813	1,880	1.01
第2清掃センター	792	830	765	808	805	1. 02
総搬入量に対する残渣率(第1清掃センター)	8.0%	7.7%	7. 7%	7.6%	7.8%	7.8%
総搬入量に対する残渣率(第2清掃センター)	3.4%	3.5%	3.3%	3.4%	3.3%	3.4%

2) 不燃・粗大ごみ処理実績

本組合の平成27年度~令和元年度までの不燃・粗大ごみ処理実績を表3-32に示す。

品目別でみると、資源化量では破砕圧縮プラスチック以外の品目で減少傾向、びん及びペットボトルは増加傾向を示しているが、それ以外は横ばいで推移している。

また、処理残渣は増加傾向にある。品目別でみると、廃プラスチックは減少傾向にある。

なお、下記の破砕圧縮プラスチック及びカセットテープ・ビデオテープについては、令和 3 年1月以降は固形燃料化を取りやめ、新たなエネルギー回収施設として整備した第1清掃センターで焼却処理している。

表 3-32 本組合の平成 27 年度~令和元年度の不燃・粗大ごみ処理実績

(単位: t/年)

年度	H27	H28	H29	Н30	R1	R1/H27
総排出量(集団回収を除く)	28, 163	28, 052	28, 221	28, 818	29, 168	1.04
総排出量(集団回収を含む)	31, 327	30, 994	30, 893	31, 403	31,622	1.01
粗大ごみ処理施設	5, 811	5, 681	5, 591	6,075	6, 254	1.08
資源化	2, 987	2,930	2, 762	2,842	3,018	1.01
有害ごみ	48	41	37	36	46	0.95
空きかん	290	281	271	264	254	0.88
空きびん	627	679	638	580	666	1.06
ペットボトル	202	206	205	221	221	1.09
カセットテープ・ビデオテープ	27	23	19	22	19	0.72
選別鉄類	346	341	323	392	381	1.10
選別アルミ	15	14	11	15	13	0.83
鉄くず類・モーター類	36	36	37	44	40	1.09
古紙(雑誌・段ボール類)	107	80	82	98	95	0.89
破砕圧縮プラスチック	1, 207	1, 148	1,066	1, 047	1, 124	0.93
再生修復	6	8	7	7	7	1.17
小型家電製品	68	63	60	108	143	2.10
タイヤ	8	8	6	8	11	1.45
バッテリー	1	2	1	0.5	=	_
処理残渣等	2, 824	2,752	2,829	3, 234	3, 236	1. 15
廃プラスチック	236	210	160	192	188	0.80
不燃残渣	345	330	377	442	408	1.18
可燃残渣	2, 242	2, 212	2, 291	2,600	2,639	1.18
プラスチック圧縮減容施設	1, 409	1,417	1, 451	1, 482	1, 473	1.05
プラスチック製容器包装(資源化)	1, 267	1, 257	1, 285	1, 324	1,318	1.04
その他(破砕圧縮プラスチックに含む)	142	160	165	159	155	1.09
集団回収量	3, 165	2, 942	2,672	2, 585	2, 453	0.78

注)再生修復とは、利再来館でごみを修復してリサイクルすること。

3) 資源化実績

本圏域の平成27年度~令和元年度までの資源化実績を表3-33に、構成市町及び福井県平均及び全国平均のリサイクル率を図3-35に示す。

構成市町の総資源化量及びリサイクル率は減少傾向にある。総資源化量はほぼ横ばいで推移 しているため、リサイクル率低下の要因は集団回収量の減少にある。

表 3-33 本圏域の資源化実績及び構成市町、福井県平均、全国平均のリサイクル率

%) H28 H29 年度 H30 H27 R1 R1/H27 4, 207 4, 320 4, 159 1.03 総資源化量 4, 175 4,031 資源化処理 3,754 3,764 3,637 3,673 3,803 1.01 破砕選別金属 367 355 334 407 394 1.07 281 0.79 圧縮かん 320 271 264 254 上記以外の金属類 36 1.29 31 36 44 40 プラスチック製容器包装 破砕圧縮プラスチック 246 257 285 324 318 1.06 166 148 1,066 047 124 0.96 空きびん 618 679 638 580 666 1.08 再生修復 6 8 7 7 7 1.17 資源化委託 394 517 453 411 486 1.14 <u>1.0</u>7 ペットボトル 207 206 205 221 221 カセットテープ・ビデオテープ 23 0.66 29 19 19 小型家電製品 62 63 60 108 143 2.31 古紙類 105 80 82 98 95 0.90 その他(有害物、タイヤ、バッテリー) 39 0.78 28 37 39 50 集団回収量 3, 165 2,942 2,672 2,585 2, 453 0.78 越前市 2,636 2,434 2,178 2,114 2,007 0.76 南越前町 340 333 326 307 303 0.89 池<u>田町</u> 189 176 168 165 143 0.75 生ごみ 73 69 0.81 リサイクル率(%) 本組合 23.5% 23.0% 21.7% 21.5% 21.4% -2.1%参考:環境省一般廃棄物処理実態調査のリサイクル率(%) 越前市 22.8% 23.1% 22.6% 22.1% 南越前町 24.6% 24.6% 23.6% 23.0% 池田町 46. 9% 47.0% 36.3% 44.1% -福井県平均 16. 1% 16. 6% 18.0% 18.6% 20. 2% 全国平均 20.4% 20.3%

- 注1) 池田町の集団回収量には生ごみ回収量を含んだものとしている。
- 注2) リサイクル率 (%) は、組合実績による集計値と環境省一般廃棄物実態調査による値に差異がある。 本計画では組合実績による集計値を採用しているが、一部、環境省一般廃棄物実態調査を引用する評価には当該値を用いている。

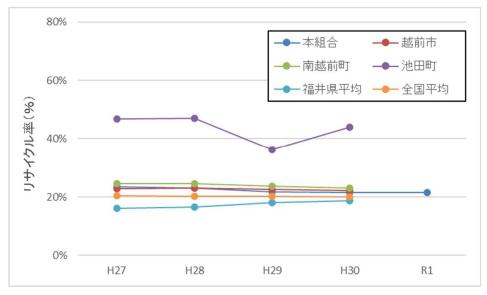


図 3-35 構成市町、福井県平均、全国平均のリサイクル率

5. ごみ質

1) 旧第1清掃センター

本組合では、旧第 1 清掃センター及び第 2 清掃センターに持ち込まれたごみについてごみ質調査を行っている。平成 27 年度~令和元年度までの旧第 1 清掃センターのごみ質調査を分析した結果を図 3-36 に示す。

低位発熱量**でみると、最も高い値は平成 27 年度の 4 月 23 日で 10,000kJ/kg、最も低い値は 平成 28 年度の 4 月 28 日で 5,010kJ/kg、5 年間の平均値は 6,930kJ/kg である。また、各年度 の低位発熱量の変動は大きくなっている。

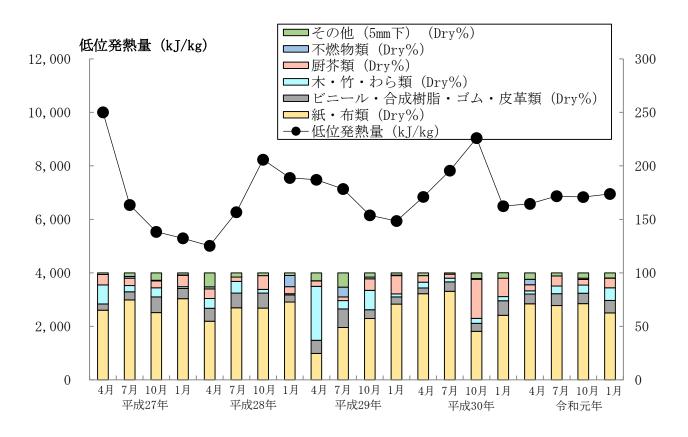


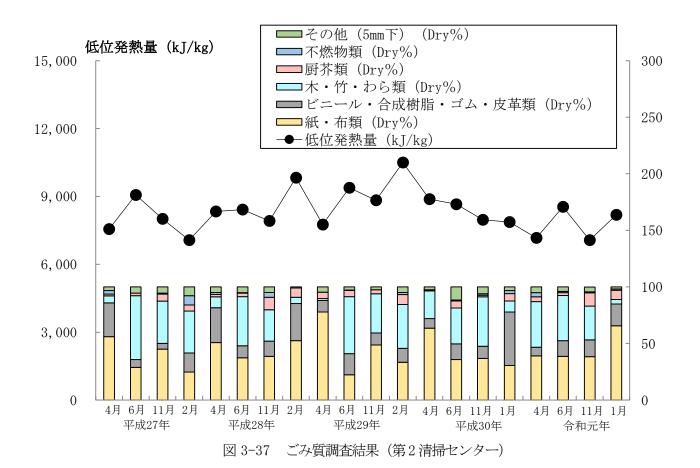
図 3-36 ごみ質調査結果(旧第1清掃センター)

2) 第2清掃センター

平成27年度~令和元年度における第2清掃センターのごみ質調査結果を図3-37に示す。

低位発熱量でみると、最も高い値は平成 29 年度の 2 月 15 日で 10,500kJ/kg、最も低い値は 平成 27 年度の 2 月 18 日と令和元年度の 11 月 21 日で 7,070kJ/kg、5 年間の平均値は 8,350kJ/kg である。

また、種類組成の5年間の平均値をみると、ごみ中の水分が高くなる要因である木・竹・わら類の割合は28.6%となっている。これは、併設されている粗大ごみ処理施設からの破砕可燃ごみが含まれていることに起因していると推測される。



- 51 -

第6節 最終処分

1. 最終処分の概要

本圏域で排出された埋立ごみは、第2清掃センターの埋立処分地施設に埋立処分している。

2. 最終処分施設の概要

本組合では、平成 17 年 7 月に埋立処分地施設を建設した。埋立処分地施設では、中間処理後の焼却残渣、飛灰や不燃物の破砕残渣等を埋立処分している。

表 3-34 第 2 清掃センター埋立処分地施設の概要

	20 01 3/10 H1111 01 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
第2清掃センター埋立処分地施設						
所在地	越前市勾当原町第 86 号 28 番地					
埋立面積	19, 000 m²					
埋立容量	156, 000 m³					
稼働年月	平成 17 年 7 月					
埋立方式	サンドイッチ・セル併用埋め立て方式 (準好気性埋立)					

表 3-35 浸出水処理施設の概要

	浸出水処理施設					
所在地	越前市勾当原町第					
処理対象	焼却残渣及び粗大	こみ処理施設から発生する不燃残渣				
処理方式	カルシウム除去+	生物処理+凝集沈殿+ろ過+高度処理				
処理能力	120 m³/日					
	рН	5.8以上8.6以下				
	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L				
	BOD	$10 \mathrm{mg/L}$				
	大腸菌群数	1,000個/mL				
放流水自主規制値	COD	$10 \mathrm{mg/L}$				
	カルシウム	$100 \mathrm{mg/L}$				
	SS	$10 \mathrm{mg/L}$				
	重金属	排水基準				
	T-N	10 mg/L				

3. 最終処分実績

本圏域の平成27年度~令和元年度の最終処分量を表3-36に示す。

最終処分量は、平成 27 年度~平成 29 年度にかけて減少傾向にあったが、平成 30 年度以降は増加傾向を示している。分類別では、廃プラスチックが平成 27 年度比で 20%減少しているが、不燃残渣が 18%増加している。

最終処分率は平成27年度の12.1%から減少し、令和元年度で11.8%であった。

表 3-36 最終処分量の推移

(単位:t/年)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R1/H27
埋立処分	3, 401	3, 332	3, 240	3, 405	3, 440	1.01
焼却残渣	2, 746	2,708	2,624	2,680	2,743	1.00
第1清掃センター	1,856	1, 793	1, 797	1,813	1,880	1.01
第2清掃センター	792	830	765	808	805	1.02
し尿処理施設	98	85	62	59	58	0.59
粗大ごみ処理施設残渣	581	543	538	634	596	1.03
廃プラスチック	236	210	160	192	188	0.80
不燃残渣	345	330	377	442	408	1. 18
直接埋立	1	1	2	0	0	0.00
その他の残渣	73	80	76	91	101	1.38
最終処分率(%)	12.1%	11.9%	11.5%	11.8%	11.8%	-0.3%

第7節 生活排水

1. 生活排水処理の概要

越前市及び南越前町で排出された汲み取りし尿、浄化槽汚泥、農林業集落排水汚泥は本組合の し尿処理施設で処理を行っている。(池田町は、し尿汚泥処理を鯖江広域衛生施設組合に委託して いる。)

2. 生活排水処理施設の概要

本組合は、平成 5 年 12 月に 80kL/日(し尿: 35kL/日、浄化槽汚泥: 45kL/日)の処理能力を有するし尿処理施設を建設した。

なお、し尿処理施設は令和6年3月に廃止予定であり、令和6年4月以降に新たに整備を行う 汚泥前処理施設において、し尿と浄化槽汚泥の前処理を行う予定である。

表 3-37 し尿処理施設の概要 (令和6年3月に廃止予定)

		し尿処理施	設	
所在地	越前市北府一丁	厂目3番20号		
敷地面積	5, 500 m²			
延床面積	2, 259 m²			
稼働開始	平成5年12月			
廃止予定	令和6年3月	予定		
処理対象物	汲み取りし尿、	浄化槽汚泥、農林	業集落排水汚泥	
処理方式	高負荷脱窒素如	D.理方式+高度処理		
処理能力	80kL/日 (し尿	:35kL/日、浄化槽	汚泥:45kL/日)	
		受入⇒沈砂除去⇒	破砕⇒夾雑物除去⇒貯留	
	前処理	夾雑物除去装置(スクリーン目幅 1mm、脱水し渣の含水率 60%)	
		脱水し渣は焼却設	備で乾燥汚泥と混合焼却後、場外搬出	
	一、二次処理	高負荷脱窒素処理	⇒沈殿分離処理⇒凝集分離処理	
処理方法	高度処理	二層ろ過処理⇒活	性炭吸着処理	
	汚泥処理	脱水処理(ベルトプレス)⇒乾燥・焼却		
		高濃度臭気	燃焼脱臭:焼却設備運転中	
	臭気処理	同假及失刈	(焼却設備停止中は、中低濃度系で処理)	
		中低濃度臭気	酸洗浄⇒アルカリ洗浄⇒活性炭吸着	

表 3-38 汚泥前処理施設の概要(令和6年4月以降)

	汚泥前処理施設				
所在地	越前市北府一	丁目3番20号			
敷地面積	1,512 m²				
建築面積	約 400 ㎡				
稼働開始	令和6年4月	予定			
処理対象物	汲み取りし尿	汲み取りし尿、浄化槽汚泥、農林業集落排水汚泥			
処理能力	61kL/日 (し	录:5.2kL/日、浄化槽汚泥:55.8kL/日)			
	前処理	受入⇒沈砂除去⇒破砕⇒夾雑物除去⇒貯留			
如理方法	削处连	脱水し渣は場外搬出			
处性刀伝	移送 ポンプ圧送→家久浄化センター汚泥処理系				
	臭気処理	生物脱臭⇒活性炭吸着			

3. 生活排水処理の実績

越前市、南越前町、1 市 1 町合計の平成 27 年度~令和元年度までの生活排水処理の実績を表 3-39~41 に示す。

1) 1市1町合計

公共下水道人口は年々増加しており、令和元年度では約63.3%を占めている。また、生活排水処理率(下水道+農林業集落排水処理施設+合併浄化槽人口の割合)は、令和元年度で86.8%であった。

一方、みなし浄化槽人口及び汲み取り人口は減少傾向にある。

表 3-39 生活排水処理の実績(1市1町合計)

項目/年	度		H27	H28	H29	H30	R1	R1/H27	R1割合
計画収集人	СП	人	94, 482	93, 938	93, 920	93, 364	92,770	0.98	100.0%
水洗化人	П	人	90, 899	90, 862	91, 193	91, 129	90,642	1.00	97.7%
生活排水処理	里 人口	人	76, 612	78, 316	79, 739	80, 595	80, 552	1.05	86.8%
公共下水道	収集人口	人	52, 992	55, 170	57, 311	58,050	58,711	1.11	63.3%
公共下小坦	脱水汚泥量	(t/年)	1,829	1,844	1, 922	2, 105	2,232		
	収集人口	人	9,032	8, 956	8, 788	8, 894	8,786	0.97	9.5%
農業集落排水処理施設	汚泥収集量	(kL/日)	11.9	12.7	12.0	12. 2	12. 2		
	行化以果里	(kL/年)	4, 344. 7	4, 606. 1	4, 384. 3	4, 452. 6	4, 477. 8		
	収集人口	人	61	59	57	52	52	0.85	0.1%
林業集落排水処理施設	汚泥収集量	(kL/日)	0.1	0.1	0.1	0.1	0. 1		
	77亿权未里	(kL/年)	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8		
合併浄化槽	収集人口	人	14, 527	14, 131	13, 583	13, 599	13,003	0.90	14.0%
みなし浄化槽 (単独処理浄化槽)	収集人口	人	14, 287	12, 546	11, 454	10, 534	10,090	0.71	10.9%
净化槽汚泥合計	収集量	(kL/日)	49.8	46.6	42. 5	43. 2	44. 4		
(合併+みなし)	収未里	(kL/年)	18, 244	17, 030	15, 528	15, 765	16, 243		
	収集人口	人	3, 577	3,067	2,716	2, 231	2, 127	0. 59	2.3%
汲み取り	1.民版集具	(kL/日)	6.7	6.2	6.4	6. 2	5. 7		
	し尿収集量	(kL/年)	2, 482	2, 253	2, 332	2, 257	2,081		
自家処理	自家処理人口	人	0	0	0	0	0		
生活排水処	理率	(%)	81.1%	83.4%	84. 9%	86.3%	86.8%	1.07	

2) 越前市

越前市の平成27年度~令和元年度までの生活排水処理の実績を表3-40に示す。

公共下水道人口は年々増加しており、令和元年度では全体の約66%を占めている。また、生活排水処理率(下水道+農林業集落排水処理施設+合併浄化槽人口の割合)は、令和元年度で85.4%であった。

一方、みなし浄化槽人口及び汲み取り人口は減少傾向にある。

表 3-40 生活排水処理の実績(越前市)

項目/年月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		H27	H28	H29	H30	R1	R1/H27	R1割合
計画収集人	計画収集人口		83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363	0.99	100.0%
水洗化人	П	人	79, 981	80,090	80, 573	80, 672	80, 376	1.00	97.6%
生活排水処理	11人口	人	65, 809	67, 644	69, 205	70, 216	70, 359	1.07	85.4%
公共下水道	処理人口	人	48, 702	50, 921	53, 093	53, 911	54,650	1.12	66.4%
公共下小坦	脱水汚泥量	(t/年)	1,534	1,537	1,631	1,846	1,953	1.27	
	処理人口	人	2, 937	2,957	2, 930	3, 110	3, 110	1.06	3.8%
農業集落排水処理施設	汚泥収集量	(kL/日)	5.2	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	0.98	
	行化权采里	(kL/年)	1,891	1,849	1,852	1,879	1,879	0.99	
	処理人口	人	61	59	57	52	52	0.85	0.1%
林業集落排水処理施設	汚泥収集量	(kL/日)	0.1	0.1	0.1	0.1	0. 1	1.00	
	17元40宋里	(kL/年)	28.8	28.8	28.8	28.8	28.8	1.00	
合併浄化槽	処理人口	人	14, 109	13, 707	13, 125	13, 143	12,547	0.89	15.2%
うち戸別公共浄化槽 (市町村設置型)	処理人口	人	1, 561	1, 503	1, 456	1, 380	1, 295	0.83	1.6%
みなし浄化槽 (単独処理浄化槽)	処理人口	人	14, 172	12, 446	11, 368	10, 456	10,017	0.71	12.2%
浄化槽汚泥合計	収集量	(kL/日)	47.7	45.8	41. 1	41. 9	43. 1	0.90	
(合併+みなし)	収条里	(kL/年)	17, 473	16, 732	15, 005	15, 295	15,775	0.90	
	収集人口	人	3, 385	2, 892	2, 549	2, 082	1,987	0. 59	2.4%
汲み取り	し尿収集量	(kL/日)	6.1	5. 7	5.8	5. 6	5. 2	0.85	
	しが収条里	(kL/年)	2, 247	2,065	2, 130	2,050	1,908	0.85	
自家処理	自家処理人口	人	0	0	0	0	0	_	
水洗化率	3	(%)	95. 9%	96. 5%	96. 9%	97. 5%	97. 6%	1.02	
生活排水処	理率	(%)	78. 9%	81.5%	83. 3%	84. 8%	85.4%	1.08	

3) 南越前町

南越前町の平成27年度~令和元年度までの生活排水処理の実績を表3-41に示す。

南越前町は、下水処理人口含む各処理人口がいずれも減少しているが、生活排水処理率が 97.9%と高いことから計画収集人(総人口)の減少が影響しているものと考えられる。

表 3-41 生活排水処理の実績(南越前町)

項目/年月	度		H27	H28	H29	H30	R1	R1/H27	R1割合
計画収集力	VП	人	11, 116	10, 956	10, 798	10,610	10, 407	0.94	100.0%
水洗化人	П	人	10, 918	10,772	10,620	10, 457	10, 266	0.94	98.6%
生活排水処理	11人口	人	10,803	10,672	10, 534	10, 379	10, 193	0.94	97.9%
公共下水道	収集人口	人	4, 290	4, 249	4, 218	4, 139	4,061	0.95	39.0%
公共下小坦	脱水汚泥量	(t/年)	295	307	291	259	279	0.95	
	収集人口	人	6, 095	5, 999	5, 858	5, 784	5,676	0.93	54.5%
	汚泥収集量	(kL/日)	6.7	7.6	6.9	7. 1	7. 1	1.06	
農業集落排水処理施設	行化以朱里	(kL/年)	2, 453. 7	2, 757. 1	2, 532. 3	2, 573. 6	2, 598. 8	1.06	
	汚泥収集量	(kL/日)		(L ==	汚泥収集量に	今 t a)			
	(今庄中部)	(kL/年)		(1,10	行ル収米里に	B 0 /			
合併浄化槽	収集人口	人	418	424	458	456	456	1.09	4.4%
みなし浄化槽 (単独処理浄化槽)	収集人口	人	115	100	86	78	73	0.63	0.7%
浄化槽汚泥合計	収集量	(kL/目)	2.1	0.8	1.4	1. 3	1. 3	0.62	
(合併+みなし)	以果里	(kL/年)	771.3	297. 9	522. 7	470. 4	468. 0	0.61	
	収集人口	人	192	175	167	149	140	0.73	1.3%
汲み取り	1.民原作品	(kL/日)	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.83	
	し尿収集量	(kL/年)	235	188	202	207	173	0.74	
自家処理	自家処理人口	人	0	0	0	0	0	_	
水洗化率	K	(%)	98. 2%	98.3%	98. 4%	98.6%	98.6%	1.00	
生活排水処	理率	(%)	97. 2%	97.4%	97. 6%	97.8%	97. 9%	1.01	

4. 生活排水処理施設の状況

越前市、南越前町の令和元年度における生活排水処理施設の状況を表 3-42 に示す。また、汚泥処理の状況を表 3-43 に示す。

表 3-42 本組合の生活排水処理施設の状況

				計画人口	水洗化人口	汚泥剤	· · · · · · ·	Neth Colo 1716	
	地	地区名 処理		(人)	(人)	kL/年	t/年	濃縮機	脱水機
	公	家久処理区	標準活性汚泥法	40,700	41,029		1,122	有	有
	共 下	今立処理区	嫌気好気ろ床法	5,900	4,948		31	無	無
	水	東部処理区	O D法	13,000	8,673		674	無	有
		公共下水合	計	59,600	54,650	0	1,827		
越	農	北地区	JARUSIII型	342	320	198		無	無
前	業	塚地区	JARUSIII型	999	903	536		無	無
市	集	平吹地区	JARUSIII型	403	357	220		無	無
	落	白崎地区	OD法	704	638	567		無	無
	排	安養寺地区	JARUS-XIV型	456	346	194		無	無
	水	大塩国兼地区	JARUS-XIV型	506	546	162		無	無
		農業集落排水	合計	3,410	3,110	1,877	0		
	林集	中山地区	未定	100	52	29		無	無
		林業集落排水	合計	100	52	29	0		
	下 公	南条地区	OD法	3,700	2,957		180	有	有
	水共	河野地区	OD法	2,150	1,104		59	無	有
		公共下水合	計	5,850	4,061	0	239		
		八乙女地区	JARUS I	150	91	76		無	無
		社谷地区	JARUS I	120	93	74		無	無
		孫谷地区	JARUS I	190	42	79		無	無
南		八飯地区	JARUS I	220	132	92		無	無
越前	農	今庄中部地区	OD法	6,170	2,492	850		無	無
町	業	広野地区	JARUS I	390	125	134		無	無
,	集落	鹿蒜西部地区	JARUS I	370	147	93		無	無
	排	宅良西部地区	JARUS I	450	285	152		無	無
	水	宅良東部地区	JARUS I	490	152	137		無	無
		阿久和地区	JARUS V	460	335	130		無	無
		鋳物師地区	JARUSIII	790	609	382		無	無
		上野地区	JARUSIII	1,170	1,064	346		無	無
		赤萩地区	JARUS-S	190	109	56		無	無
		農業集落排水	合計	11,160	5,676	2,599	0		

表 3-43 汚泥処理の状況

項目	単位	越前市	南越前町
農業集落	施設	6	13
林業集落	施設	1	_
農業・林業集落 排水汚泥の処理 方法	_	①南越清掃組合でし尿処理施設に投入 →乾燥・焼却、埋立処分	①南越清掃組合でし尿処理施設に投入→乾燥・焼却、埋立処分②農地還元(今庄中部のみ:今庄エコロン)
農業・林業集落 排水汚泥の年間 処理量(R1)	kL/年	①1,906(濃縮汚泥)	①1,749 (濃縮汚泥) ②850 (濃縮汚泥)

注) 濃縮汚泥(含水率 98%) から脱水汚泥(含水率 83%) への換算率は 13.76% とする。

第8節 課題の抽出

1. 類似自治体との比較(一般廃棄物処理システム指標)

1) 評価項目

「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」に準拠して、本組合と構成市町の評価を行う。評価は環境省の「一般廃棄物処理実態調査結果(平成30年度)」から得られる表 3-44 に示す項目について行う。

視点	指標で測るもの	指標の名称	単位	第出式
循環型社会形成	廃棄物の発生	1人1日当たり 総ごみ排出量	kg/人・日	(年間収集量+年間直接搬入量+集団 回収量)÷計画収集人口÷365 日(又は 366 日)
	廃棄物の再生利用	廃棄物からの 資源回収率	t/t	総資源化量÷ (年間収集量+年間直接 搬入量+集団回収量)
	最終処分	廃棄物のうち 最終処分され る割合	t/t	最終処分量÷ (年間収集量+年間直接 搬入量+集団回収量)
経済性	費用対効果	1 人当たり 年間処理経費	円/人・年	廃棄物処理に要する総費用÷計画収集 人口
		最終処分減量 に要する費用	円/t	(処理及び維持管理費-最終処分費- 調査研究費)÷(総ごみ排出量-最終処 分量)

表 3-44 評価項目

2) 比較対象

表 3-44 で示した各項目について、類似自治体と比較を行い、南越清掃組合及び各構成市町の状況を評価する。比較対象は、①都市類型が同じ全国の自治体(類似自治体)、②福井県内類似自治体(類型考慮あり)とする。なお、本組合と各構成市町の都市類型は表 3-45 に示すとおりである。

次 3 - 43					
自治体名	人口	都市形態	人口区分	産業構造	
		都市	П	2	
南越清掃組合	96, 458 人		(人口5万人以上	(Ⅱ次・Ⅲ次産業 95%以上、	
			10 万人未満)	三次産業 65%未満)	
	83, 135 人	都市	II	2	
越前市			(人口5万人以上	(Ⅱ次・Ⅲ次産業 95%以上、	
			10 万人未満)	三次産業 65%未満)	
	10,716 人	町村	Ш	2	
南越前町			(人口1万人以上	(Ⅱ次・Ⅲ次産業 80%未満、	
			人口 1.5 万未満)	三次産業 55%以上)	
	2,607 人	町村	Ī	1	
池田町			(人口 5000 人未満)	(Ⅱ次・Ⅲ次産業 80%以上、	
				三次産業 55%以上)	
南越前町	10,716 人	町村	10 万人未満) Ⅲ (人口 1 万人以上 人口 1.5 万未満) I	三次産業 65%未満) 2 (II次・III次産業 80%未満、三次産業 55%以上) 1 (II次・III次産業 80%以上、	

表 3-45 各構成市町の都市類型

参考: 「一般廃棄物処理実態調査結果(平成30年度)」より

3) 分析結果(南越清掃組合)

【全国類似自治体(50市)との比較】

南越清掃組合と都市類型が同じ全国の類似自治体(50 市)との比較結果を図 3-38 に示す。

南越清掃組合は、「人口一人一日当たりごみ総排出量」、「(同)年間処理費用」、「廃棄物からの資源回収率」など多くの指標について平均よりも優れており、全国的にみてもごみ処理状況が「良好」である。

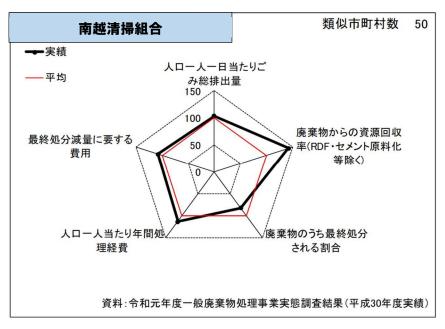


図 3-38 類似自治体との比較

表 3-46 南越清掃組合の分析結果 (平成 30 年度実績より同類型都市との比較)



※環境省の一般廃棄物処理実態調査のリサイクル率を示す (詳細は p. 49 参照)。

【県内類似自治体(9市)との比較】

南越清掃組合と福井県内の類似自治体(9市)との比較結果を図3-39に示す。 南越清掃組合は、全国評価と同様に多くの指標について平均よりも優れており、福井県内 においてもごみ処理状況は「良好」である。

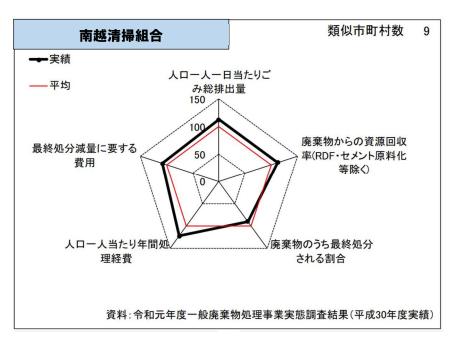
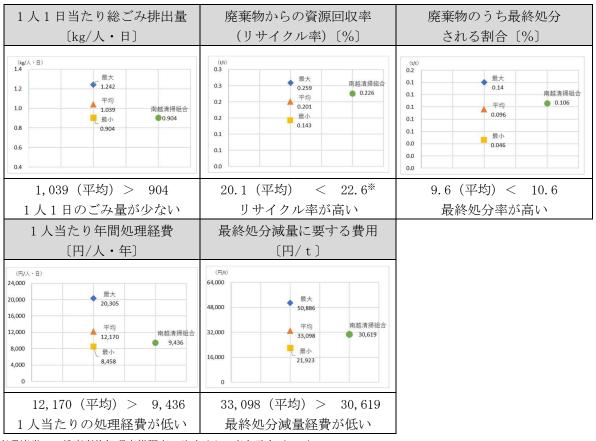


図 3-39 県内類似自治体 (9市) との比較

表 3-47 南越清掃組合の分析結果 (平成 30 年度実績より県内類似自治体との比較)



※環境省の一般廃棄物処理実態調査のリサイクル率を示す (p. 49)。

2. 類似自治体との比較(排出原単位及び資源化量)

1) ごみ排出量(排出原単位)

福井県の市町、福井県平均、全国平均の平成30年度における排出原単位を表3-48に示す。(ここでは人口と密接な関係がある家庭系ごみ排出原単位について記述する。)

越前市は546g/人日、南越前町は612g/人日、池田町は583g/人日となっている。これに対し、福井県平均は641g/人日、全国平均は563g/人日であり、構成市町は福井県平均及び全国平均に比べ1人1日当たりのごみ排出量が少ないと判断される。

表 3-48 福井県内の1人1日あたりごみ排出原単位

	1 🖂	排出原単位			
市町名	人口 (人)	家庭系	事業系	合計	
		(g/人目)	(g/人日)	(g/人目)	
福井市	264, 316	580	312	892	
敦賀市	66, 056	670	313	982	
小浜市	29, 394	764	362	1, 125	
大野市	33, 626	770	168	938	
勝山市	23, 440	650	214	864	
鯖江市	69, 434	602	318	920	
あわら市	28, 332	746	234	980	
越前市	83, 135	546	290	836	
坂井市	92, 054	691	136	827	
永平寺町	18, 659	798	24	822	
池田町	2, 607	583	43	626	
南越前町	10, 716	612	134	747	
越前町	21, 730	604	208	813	
美浜町	9, 616	938	93	1,031	
高浜町	10, 499	1,003	245	1, 248	
おおい町	8, 286	581	479	1,060	
若狭町	15, 009	753	129	881	
福井県	786, 909	641	261	903	
全国	127, 438, 270	563	231	794	

資料:平成30年度一般廃棄物処理実態調査結果(環境省)

2) 資源化量及びリサイクル率

福井県の市町、福井県平均、全国平均の平成30年度における資源化量及びリサイクル率の状況を表3-49に示す。

リサイクル率は越前市では 22.1%、南越前町では 15.7%、池田町では 44.1%となっている。 これに対し、福井県平均は 18.6%、全国平均は 23.1%であった。

構成市町のリサイクル率は、最も高い池田町が福井県平均、全国平均を上回っている状況に あるが、越前市と南越前町では全国平均を下回っている状況である。

表 3-49 福井県内における資源化量及びリサイクル率の状況

	↓ □	総資源化量			総排出量	リサイクル率
市町名	人口 (人)	総資源化量	総資源化量	うち集団回収量	だがり (t/年)	(%)
	(人)	(t/年)	(g/人目)	(g/人目)	(1/平)	(70)
福井市	264, 316	17, 436	181	11, 291	97, 343	17. 9
敦賀市	66, 056	3, 553	147	1, 216	24, 903	14. 3
小浜市	29, 394	2, 301	214	744	12,819	17.8
大野市	33, 626	2,844	232	818	12, 329	23. 1
勝山市	23, 440	2, 228	260	1, 208	8,599	25. 9
鯖江市	69, 434	5,016	198	3, 215	26, 522	18.9
あわら市	28, 332	3, 305	320	2,711	12,847	25. 7
越前市	83, 135	6, 142	202	2, 576	27, 944	22. 1
坂井市	92, 054	4, 519	134	2,842	30, 619	14.8
永平寺町	18, 659	987	145	627	6, 224	17. 5
池田町	2,607	304	319	93	689	44. 1
南越前町	10, 716	455	116	0	2,921	15. 7
越前町	21, 730	1,097	138	487	6,932	15.8
美浜町	9,616	747	213	5	3,623	20.3
高浜町	10, 499	560	146	30	4,811	11. 6
おおい町	8, 286	483	160	121	3, 328	14. 5
若狭町	15, 009	1,514	276	364	5, 193	28. 5
福井県	786, 909	53, 491	186	28, 348	287, 646	18. 6
全国	127, 438, 270	8, 529, 925	183	2, 044, 366	36, 928, 719	23. 1

資料:平成30年度一般廃棄物処理実態調査結果(環境省)

注)池田町の集団回収量には生ごみ回収量を含んだものとしている。

3. 中間処理に関する課題

1) 第1清掃センターの安定的かつ適切な維持管理

令和3年度より、旧第1清掃センター及び第2清掃センターのごみ焼却施設に代わり、第1清掃センターが稼動を開始した。今後は、第1清掃センターを安定的かつ適正に維持管理していく必要がある。

2) 粗大ごみ処理施設及びプラスチック圧縮減容施設の老朽化

粗大ごみ及び資源ごみについては、引き続き第2清掃センターにて処理を継続する必要があるが、粗大ごみ処理施設は20年以上、プラスチック圧縮減容施設は15年が経過していることから、更新等についても検討する必要がある。

3) 旧第1清掃センターの跡地利用

第1清掃センター稼動後は、旧第1清掃センターごみ焼却施設を廃止・解体し、ストックヤード及び災害廃棄物仮置場の整備による跡地利用を進めていく。

4) ごみ質

図 3-36 (P50) 及び図 3-37 (P51) に示したように、本組合の可燃ごみのごみ質は、厨芥類が少なく、木・竹・わらの割合が多いのが特徴である。旧第1清掃センターでは水分が多く、低位発熱量が低い一方、第2清掃センターでは木・竹・わらが多くなっている。

統合された第1清掃センターでは、ごみピットで十分攪拌するなどごみ質を均質化して安定 燃焼を図る必要がある。ごみ質測定については、従来通り継続して行っていく。

4. 最終処分に関する課題

本組合の最終処分量は表 3-36 (p. 53) の結果より、直近の 5 年間 (平成 27 年度~令和元年度) では、ほぼ変化がなかった。

しかし、令和3年1月からは、新ごみ処理施設の稼働に伴い、家庭ごみの出し方の一部が変更となり、汚れが付着し、洗浄が困難な「プラスチック製容器包装(プラマーク)、プラマーク以外のプラスチック製容器包装、ペットボトル(PETマーク)」を燃やせるごみとして出せるように変更したため、誤ってリサイクル可能なプラスチック製容器包装が燃やせるごみに出されてしまうことで、燃やせるごみの量が増加し、焼却残渣量が増加することが懸念される。よって、引き続き住民に対して適正なごみの出し方の周知に努める必要がある。

また、令和5年度に金属類・電気製品の回収拠点として供用開始を予定しているストックヤードでは、金属類の資源化率の向上に努め、最終処分量の減量化を図っていく必要がある。

5. 生活排水処理に関する課題

本組合のし尿処理施設は、処理量の減少と竣工後 25 年以上が経過し、設備等の老朽化に伴う 更新を要する時期を迎える一方で、近年は浄化槽汚泥の処理割合が全体の約 9 割を占めるなど、 事実上、浄化槽の汚泥処理施設となっている。

また、越前市家久浄化センターにおいては、節水機器の普及など、排除汚水量の減少による計画見直しに伴う下水道施設の余裕が生じつつある。

よって、し尿処理施設及び家久浄化センター双方の建設費及び維持管理費の削減、施設稼働率の向上を図るため、南越清掃組合のし尿・浄化槽汚泥と越前市の下水汚泥の処理を共同化する。

第4章 ごみ処理基本計画

第1節 基本方針

本組合では、本計画の基本方針として、次の3つの柱を掲げ、循環型社会形成の推進及び本圏域における環境の保全を図るため、住民・事業者・行政の協働により効果的・効率的なごみ処理を推進するものとしており、今後も、この基本方針を継続して実施するものとする。

◆基本方針1 住民・事業者との協働による地域の3Rの推進

3Rの推進に向け、住民の視点としては、一人ひとりがライフスタイルの中で「ごみを出さない・つくらない」ことを意識し行動に移すことが、事業者の視点としては、「原材料を無駄なく使うことや、食品ロスを削減する仕組みづくり」などが重要となる。

そこで、本計画では、構成市町と本組合で協働し、住民・事業者との役割分担を明確にするとともに、分別収集や資源の回収場所など多様な資源循環システムをわかりやすく示すことで地域の 3R(Reduce:リデュース、Reuse:リユース、Recycle:リサイクル)をより一層推進する。

◆基本方針2 周辺環境を保全し、地球温暖化防止に貢献

令和3年1月に稼働した第1清掃センターでは、ごみを安全かつ適正に処理するとともに、法令より厳しい公害防止基準を定めるなど、より一層周辺環境を保全するとともに、高効率のエネルギー回収型廃棄物処理施設として整備することで、温室効果ガスである二酸化炭素 (CO_2) 排出量を削減し、低炭素なまちづくりと地球温暖化防止を推進する。

◆基本方針3 持続可能な地域社会に貢献する施設運営の推進

国連の持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs) の理念や考え方を踏まえ、適正な処理処分を行い埋立処分量の削減を図るとともに、地域の循環型社会形成の情報発信及び環境教育の拠点となることで、持続可能な地域社会に貢献する施設運営を推進する。















~持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)~

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)は、2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた、2016年から2030年までの国際目標で、17の目標(ゴール)とそれらに付随する169のターゲットから構成されています。SDGsの達成には、環境・経済・社会の統合的向上が必要とされています。

本計画では、特に関連の深い7つの目標(ゴール)の達成に貢献する施策を推進します。



目標1.貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



目標10人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する



日標2飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達 成するとともに、持続可能な農業を推進する



目標11.住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする。



目標3.すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉 を推進する



目標12.つくる責任・つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する



目標4.質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



目標13.気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



目標5.ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパ ワーメントを図る



目標14.海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能 な形で利用する



目標6.安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保 する



目標15.陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林 の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および 逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



目標7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標16.平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



目標8.働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、 生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク (働きがいの ある人間らしい仕事) を推進する



目標17パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・ パートナーシップを活性化する



目標9.産業と技術革新の基盤をつくろう

レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業 化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

出典)国際連合広報センター

持続可能な開発目標(SDGs)の17の目標

第2節 ごみ減量化及び資源化の目標設定

1. 将来人口について

本圏域及び構成市町における将来人口は、各構成市町の人口ビジョンにおける推計値(※)をもとに推計した。(図 4-1)

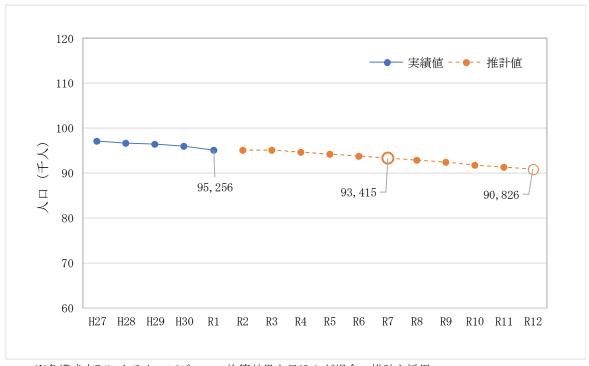
本圏域の将来人口は、緩やかに減少し、中間目標年度である令和7年度は93,415人、計画目標年次の令和12年度には90,826人と見込まれる。

(※) 構成市町の人口ビジョンは下記のとおり。

・越前市 :越前市人口ビジョン(令和2年3月)※住民基本台帳人口

・南越前町:南越前町人口ビジョン(改訂版)(令和2年3月)※国勢調査人口

・池田町 : 池田町人口ビジョン (平成28年3月) ※住民基本台帳人口



※各構成市町による人口ビジョンの施策効果を見込んだ場合の推計を採用 ※南越前町については、国勢調査人口を基礎としていたため住民基本台帳人口との比率 (住民基本台帳人口/国勢調査人口=1.02(令和元年度))を乗じることにより補正を行った。 図 4-1 将来人口の推移

2. 前計画の評価及び目標値の考え方

1) 前計画の評価

前計画の達成状況を整理すると以下のとおりである。

<家庭系ごみ>

家庭系ごみ1人1日当たり排出量の令和元年度実績値を前計画目標値(令和2年度)と比較すると16g上回る結果となっている(表4-1参照)。

家庭系ごみ中には約13%(令和元年度実績比)の資源ごみが含まれている(図4-2参照)。適正な資源ごみの分別が進むと、資源ごみ以外は減少し、資源ごみ量は増加することが想定される。

評価指標	単位	実績値 (令和元年度)	前計画による目標値 (令和2年度)	評価	
家庭ごみの 1人1日当たり排出量**	g/人日	568. 5	552. 5	未達成 (16g 増)	
家庭ごみの 資源ごみを除く 1人1日当たり排出量	g/人日	494. 2	_	ı	

表 4-1 家庭ごみの前計画の評価

[※] 燃やせるごみ+不燃ごみ+粗大ごみ+資源ごみ(集団回収を除く)

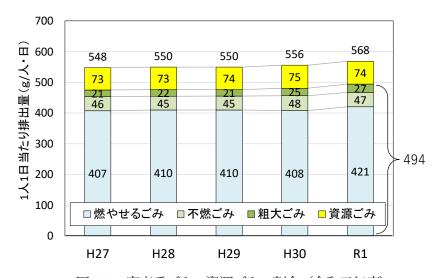


図 4-2 家庭系ごみの資源ごみの割合(令和元年度)

<事業系ごみ>

事業系ごみ年間排出量の令和元年度実績値を前計画目標値(令和2年度)と比較すると1,113t 上回る結果となっている(表 4-2 参照)。

表 4-2 事業系ごみの前計画の評価

評価指標	単位	実績値 (令和元年度)	前計画による目標値 (令和2年度)	評価
事業系ごみの 年間排出量**	t/年	9, 361	8, 248	未達成 (1,113t 増)

[※] 燃やせるごみ+不燃ごみ+粗大ごみ+資源ごみ

<リサイクル率>

リサイクル率の令和元年度実績値を前計画目標値(令和 2 年度)と比較すると約 1.4%上回り達成している(表 4-3 参照)。

表 4-3 リサイクル率の前計画の評価

評価指標	単位	実績値 (令和元年度)	前計画による目標値 (令和2年度)	評価
リサイクル率**	%	21. 4	約 20	達成

^{※ (}資源化処理量+資源化委託量(古紙·小型家電等)+集団回収量)÷総排出量

<最終処分率>

最終処分率の令和元年度実績値を前計画目標値(令和2年度)と比較すると0.2%下回り達成している(表4-4参照)。

表 4-4 最終処分率の前計画の評価

評価指標	単位	実績値 (令和元年度)	前計画による目標値 (令和2年度)	評価
最終処分率*	%	11.8	約 12	達成

[※] 最終処分量÷総排出量

<エネルギー回収率>

前計画では、特に目標値は設定されていないが、目標年度である令和2年度の推計値は新施設で12.0%以上であった。

2) 将来推計及び目標値の考え方

現状のまま推移した場合のごみ総排出量の将来推計結果は図4-3のとおりである。

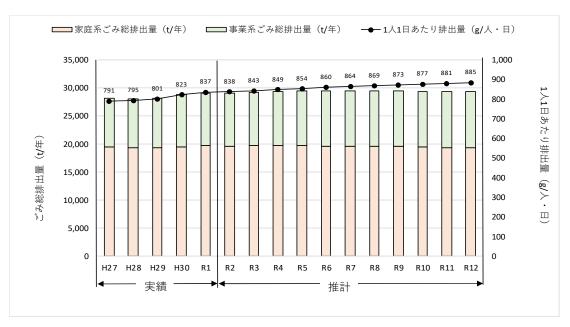


図 4-3 ごみ総排出量将来推計結果 (現状のまま推移した場合)

<家庭系ごみ>

資源ごみの分別が推進した結果を確認できるよう、本計画の目標設定にあたっては、新たに 「資源ごみを除いた1人1日当たり排出量」を用いるものとする。

現状のまま推移した場合は緩やかに増加する見込みであるが、各種施策の推進により減量目標を達成し最終目標年度には 494g/人日を目指すものとする (図 4-4 参照)。

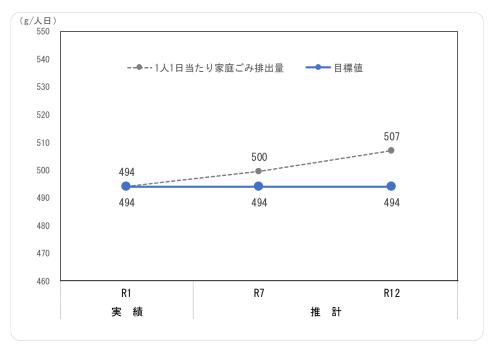


図 4-4 資源ごみを除く家庭系ごみの推移(目標を達成した場合)

<事業系ごみ>

事業系ごみ総排出量(資源ごみを含む)は、現状のまま推移した場合は、約 600 t /年増加する見込みであるが、各種施策の推進により減量目標を達成し最終目標年度には 9,350 t /年を目指すものとする(図 4-5 参照)。

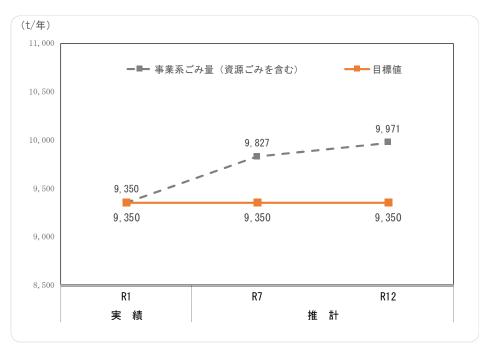


図 4-5 事業系ごみの推移(目標を達成した場合)

<リサイクル率>

中間処理後の資源化量や集団回収量も含めた総資源化量から算出したリサイクル率は、現状も減少傾向であることに加え、第1清掃センター稼働後は固形燃料化していた廃プラスチックを焼却処理にて熱回収を図り、発電によるエネルギー回収を実施するため減少する見込みであるが、可能な限りの再資源化を行うとともに、民間事業者とも協力し、地域全体の資源循環を一層推進するものとする。

<最終処分率>

最終処分率は、現状も減少傾向であることに加え、新施設稼働後は固形燃料化していた廃プラスチックを焼却処理するため微増の可能性もあるが、可能な限り現状を維持するものとする。

3. ごみ減量化・再資源化の目標値について

第1節の基本方針をもとに、循環型社会形成の推進及び本圏域における環境の保全の実現に向け、ごみの減量化、再資源化、及び最終処分の目標値を定め、進捗状況を把握することとする。

1) 目標年度

第1章第1節に記載のとおり、目標年度は令和12年度とし、基準年度を令和元年度とする。

〇目標年度 : 令和 12 年度 (2030 年度)

〇基準年度 : 令和元年度 (2019年度)

2) 減量化・再資源化・最終処分目標の設定

減量化・再資源化目標の設定は、国及び県の目標設定を参考に1人1日あたり排出量(家庭系)、総排出量(事業系)、リサイクル率及び最終処分率を指標とし、各目標を以下に示す。

●減量化に関する目標

<家庭系ごみ>

家庭系ごみの減量化に関する目標は、資源ごみの分別推進による効果を把握するため、集団 回収量及び資源ごみ量を除く1人1日あたり排出量について設定します。

【家庭系ごみ】令和元年度における 1 人 1 日平均排出量(資源ごみを除く)を維持する。

▶ 越前市 488.5g/人日

▶ 南越前町 552.0g/人日

▶ 池田町 441.4g/人日



目標(令和 12 年度) 本圏域 494 g/人日

<事業系ごみ>

事業系ごみの減量化に関する目標は、資源ごみを含む地域全体の総排出量で設定します。

【事業系ごみ】令和元年度における年間排出量を維持する。

- ▶ 越前市 8,794.1t/年
- ▶ 南越前町 514.5t/年
- ▶ 池田町 41.3t/年

現状(令和元年度) 9,350t/年



目標(令和 12 年度) 本圏域 9.350t/年

●再資源化に関する目標

リサイクル率*は、20%以上(集団回収を含む)を目指す。

第1清掃センター稼働より、固形燃料化していた廃プラスチックを焼却とすることによりマテリアルリサイクル率はわずかに低下するものの、焼却による熱エネルギーを利用して発電を行うことから、資源有効活用の観点からは従来と変更はない。よって、本計画では廃プラスチックのサーマルリサイクル(熱回収)分を含めたリサイクル率を指標とする。さらに、ストックヤードの整備による金属類・電気製品等の再資源化の向上により、一層のリサイクルを推進することとする。

※本リサイクル率は、マテリアルリサイクル(材料再生)、ケミカルリサイクル(化学的再生)、サーマルリサイクル(熱回収)を含めて算定する。

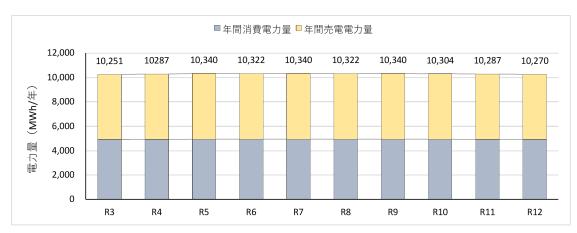
エネルギー回収率は、16%以上を目指す。

第1清掃センターでは、焼却による熱エネルギーを利用して蒸気タービンによる発電を行 うとともに、タービン排熱(発電後の蒸気)を場内の融雪に活用するシステム(ロードヒー ティング)を設置することにより高いエネルギー回収率を維持するものとする。

第1清掃センターにおける発電電力量について(参考)

- ▶ 1 世帯あたりの電気の年間消費量は 4,397kWh*であり、第 1 清掃センターにおける売電電力量はおよそ 1,190 世帯分の電力量に相当します。

※出典:環境省「建て方別世帯当たり年間電気消費量(固有単位)」



第1清掃センターにおける年間発電電力量(推計)

●最終処分に関する目標

最終処分率は、12%以下を目指す。

固形燃料として資源化していた廃プラスチックの焼却により焼却残渣の増加が予想されるが、第1清掃センター稼働によるそれ以上の熱灼減量改善(未燃分減少)によって焼却灰量は減少が見込まれることなどにより、最終処分量の低減を図る。

第3節 目標実現のための施策及び推進体制

本組合では、第1節の基本方針及び第3節の数値目標を達成するために、住民・事業者・市町 と連携し、表4-5の個別施策を推進するものとする。

表 4-5 目標達成のための個別施策、行動指標、取組体制

	個別施策	行動指標 住身	事業者	越前市	市町 池田町	組合
◆基本	本方針1 市民・事業者との協働による 地域の3Rの推進	12 2488 17 //chris/75				
1)	家庭ごみの発生抑制・再利用の推進	【Reduce:ごみを減らす、	Reuse : I	耳び使う】		
1	マイバックの推進 (レジ袋の有料化)	レジ袋を減らす				
2	包装の適正化の推進	過剰包装を断り、ごみの減量を図る				
3	生ごみの減量	3切り(食べ・使い・水)運動				
4	日用品・衣類の再利用	フリーマーケット、交換会イベントの活用				
⑤	粗大ごみの再利用	利再来館の充実、啓発				
6	家庭ごみの排出抑制	家庭ごみ有料化				
2)	事業系ごみの発生抑制・再利用の推進	【Reduce:ごみを減らす、	Reuse : ī	耳び使う】		
(1)	事業系ごみの排出抑制	排出量の削減				
		事業系ごみ手数料の見直し				
2	再利用の推進	リサイクル品の活用				
•	再資源化の推進	【Recycle:再生》	削用する】			
1)	剪定枝等の再資源化	再資源化方法の検討				
2	生ごみの堆肥化	生ごみ処理器、段ボールコンポストの普及				
		生ごみの分別回収、堆肥化				
3	雑紙の再資源化	雑紙、紙製容器包装の集団資源回収の推進				
		雑紙、紙製容器包装の分別収集、資源化				
(4)	集団回収の推進	集団回収への参加				
		実施団体に対する奨励金制度				
(5)	民間事業者による資源物回収の推進	資源回収拠点の設置				
		資源回収拠点の活用				
◆基本	本方針2 周辺環境を保全し、地球温暖 化防止に貢献する施設	7 HARD-FAMILE TO REPORT TO SHOULD TO				
1	周辺環境の保全	公害防止基準による施設管理				
①	月辺県境の体生	周辺環境と調和した緑地の確保				
		ごみ焼却熱エネルギーの回収及び有効利用				
2	温室効果ガスの排出抑制	化石系由来燃料使用量の削減				
		収集運搬の効率化によるC02排出量削減				
◆基本	本方針3 持続可能な地域社会に貢献 する施設運営の推進	11 BARTINES 4 ROBLINE 17 JOHNSON 18 BARTINES 17 JOHNSON 18 BARTINES 19 BARTINES 10 JOHNSON 10 JOHNS				
		ホームページや広報を通じた情報提供				
1	住民・事業者に対する意識啓発	事業者による資源物回収の奨励				
		資源循環マップを活用した再資源化の推進				
2	適正な施設運営	適正なごみの収集運搬及び処理処分の維持				
		処理施設の環境教育拠点化				
		排出マナーの指導				
3	環境教育、意識啓発	各種リサイクル法の周知				
		住民リーダーの育成				
		教育機関での環境学習の推進				
	災害廃棄物への対応	災害時の施設の強靭化、処理余剰分の確保				

1. 基本方針1:市民・事業者との協働による地域の3Rの推進

1) 家庭ごみの発生抑制・再利用の推進 【実施主体: 住民 事業者 市町 組合】

①住民の役割

住民は、ごみの排出を少なくするようなライフスタイルを目指し実践する。

<具体的行動例>

- 買い物時にはマイバックを持参し、レジ袋を減らす。
- ・ 買い物時には過剰な包装を断る、また箸・おしぼりなどを受け取らない。
- ・ 家庭では、「食材の使い切り」「料理の食べきり」「生ごみの水切り」を、外食時には「料理の食べきり」を実践する。
- ・ 家庭では、長期保存食品や賞味期限切れ食品などの廃棄(食品ロス)を無くす。
- 日用品や衣類については、フリーマーケットや交換会イベントを活用する。

②事業者の役割

事業者は、住民の日常生活に伴い発生するごみを、できるだけ減量できる事業となるよう 努めるものとする。

また、小売、飲食などのサービス関連事業者は、サービスの提供にあたり、住民がごみの減量やリサイクルを推進しやすい事業内容とするよう努めるものとする。

<具体的行動例>

- ・小売時のレジ袋の有料化及び過剰包装抑制により使用量を減らす。
- ・飲食店での小量メニューを提供する。
- ・環境配慮商品の取扱い及び周知を推進する。

③市町の役割

市町は、組合と協力し、ごみの発生抑制及び再利用に関する情報提供に努めるとともに、 必要に応じて家庭ごみ有料化の検討を行うものとする。

<具体的行動例>

- ・日用品や衣類のフリーマーケットや交換会イベントの活用を広報する。
- ・現時点の排出状況については問題ないが、必要に応じて家庭ごみの有料化の検討を行う。

④組合の役割

組合は、市町と協力し、粗大ごみのリサイクル及び周知を行うともに、必要に応じて家庭 ごみ有料化の検討を行うものとする。

<具体的行動例>

- ・利再来館では、粗大ごみのなかから状態の良いものを抽出し、住民へ提供することにより 再利用を行う。
- ・現時点の排出状況については問題ないが、必要に応じて家庭ごみの有料化の検討を行う。
- ・ごみの3Rに関する情報提供、啓発指導、環境教育等を行うものとする。

2) 事業系ごみの発生抑制・再利用の推進

【実施主体:事業者 組合】

①事業者の役割

事業者は、事業活動により発生するごみについて、再資源化の推進等により排出量を削減する。

<具体的行動例>

- ・コピー用紙の使用量削減や、売り切りの工夫などによる排出量を削減する。
- リサイクル品を活用する。
- ・ごみの分別及び再資源化事業者を利用することで、排出量を削減する。

②組合の役割

組合は、必要に応じて事業系ごみ手数料見直しの検討を行うものとする。

<具体的行動例>

- 県と協力し、排出事業者へ再資源化事業者の情報提供を行う。
- ・ 必要に応じて事業系ごみ手数料の見直しの検討を行う。

3) 再資源化の推進

【実施主体:事業者 市町 組合】

①住民の役割

住民は、可能な限りの分別排出や、生ごみの堆肥化など、再資源化の推進につながるよう 取り組むものとする。

<具体的行動例>

- プラスチック製容器包装、空きかん、あきびん、ペットボトルなどの資源ごみの分別を 徹底する。
- ・ 集団回収を活用する。
- ・ 生ごみはできるだけ、堆肥化を行う。
- 町内会やスーパー等の資源回収拠点を積極的に利用する。

②事業者の役割

小売、飲食などのサービス関連事業者は、資源回収ボックスの設置など回収拠点を提供することで、本圏域の再資源化推進に努めるものとする。

<具体的行動例>

・資源回収ボックスなどを設置し、地域住民の資源回収拠点となる場所を提供する。

③市町の役割

市町は、組合と協力し、ごみの再資源化に関する情報提供に努めるものとする。

<具体的行動例>

- ・ごみ分別が推進されるよう、わかりやすいごみ分別方法を提示する。
- ・生ごみ処理器、段ボールコンポスト等を助成により普及を推進する。
- ・生ごみの分別回収事業「食Uターン事業」による再資源化を行う(池田町)。

④組合の役割

組合は、市町と協力し、ごみの再資源化に関する情報提供を行うものとする。

<具体的行動例>

- ごみ分別が推進されるよう、再資源化量や再資源化方法などの情報提供を行う。
- 市町で行う生ごみ処理器、段ボールコンポスト等の助成について、情報提供を行う。

2. 基本方針2:周辺環境を保全し、地球温暖化防止に貢献する施設 【実

【実施主体:組合】

①組合の役割

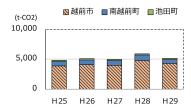
組合は、公害防止基準を遵守した施設管理を行うともに、ごみの焼却に伴うエネルギー回収を推進することにより、本圏域の温室効果ガスの排出量を削減し、地球温暖化防止に寄与することとする。

<具体的行動例>

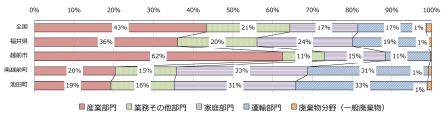
- ・ 規制基準より厳しい公害防止基準を自主的に設定・遵守することにより、周辺環境を保 全する。
- 敷地に緑地帯を配備し、周辺の風景と調和した施設デザインとする。
- ・ ごみの焼却に伴う蒸気を利用し発電を行うことにより、エネルギー回収を行う。
- ・ ごみの焼却に伴う熱を利用したロードヒーティング(融雪)設備を設置する。
- ・ 発電及び熱利用を合わせ、エネルギー回収率 16%以上を目指すことにより、温室効果ガス排出量を削減する。
- ・ 収集運搬の効率化により、ごみの収集車両の走行に伴う温室効果ガスを削減する。

廃棄物分野(一般廃棄物)由来の温室効果ガス排出量の削減について

- - 1) 燃料の使用による排出量 :+12.6t- CO₂/年
 - 2) 電力系統から供給された電気の使用による排出量:+67t-CO2/年
 - 3) 電力系統に供給した電気に伴う排出量の控除: -2,720t- CO2/年
 - 1) \sim 3) より、合計温室効果ガス排出量 = 12.6 + 67 2,720 = 2,640t-CO₂/年
- 環境省の「平成28年データ版自治体排出量カルテ (簡易版)(令和2年3月)」によると、3市町合計 の廃棄物分野由来のCO₂排出量は、平成29年度に おいて約5,120t-CO₂です。



▶ 1 市2町ともに総排出量に占める廃棄物分野由来の CO₂割合は 1%未満である。全体に占める割合は小さいですが、今後とも、ごみ減量による燃焼量の削減や、施設の効率的な運転による売電量の増加等の努力を行い、地球温暖化防止に貢献していきます。 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



3. 基本方針3:持続可能な地域社会に貢献する施設運営の推進

【実施主体:住民 事業者 市町 組合】

①住民の役割

住民は、組合または市町が発信する意識啓発等に積極的に参加し、ごみ及び環境に対する 理解を深め、ライフスタイルの見直しに努める。

<具体的行動例>

- ・ 施設見学や環境教育イベントへの参加
- ・ 住民リーダーへの参加

②事業者の役割

事業者は、組合または市町が発信する事業者向けの意識啓発等に積極的に賛同し、ごみ及び環境に対する理解を深め、事業活動の見直しに努める。

<具体的行動例>

・ 施設見学や環境教育イベントへの参加

③市町の役割

市町は、組合と協力し、意識啓発につながるような情報提供を行うとともに、教育機関での環境学習の推進に努めるものとする。

<具体的行動例>

- ・望ましい3R行動の例や留意点を広報する。
- ・教育機関と連携し、広報紙等による情報発信や施設見学による環境学習を推進する。

④組合の役割

組合は、ごみ処理の収集運搬及び処理・処分までの一連を適正に管理・運営する。また、施設見学や資源循環マップの配信などにより、地域の環境教育拠点とするともに、非常用電源等の配備により災害対応拠点の役割も担うものとする。

<具体的行動例>

- ・ ごみの収集運搬及び処理・処分を適正に管理運営し、情報提供を積極的に行う。
- ・ 民間事業者及び市町と連携し、一般の資源回収拠点を示した「循環型社会地域マップ(図 4-7 参照)」を配信することで、本圏域の再資源化をより一層推進する。
- ・ 第 1 清掃センターではごみの分別・処理やエネルギー回収の仕組みがわかりやすい施設 見学動線及び施設とすることで、環境教育の拠点とする。(図 4-6 参照)
- ・ 第 1 清掃センターでは災害時の停電時にも、焼却炉を自立運転できるよう、非常用電源 を確保する。



図 4-6 第1清掃センター(令和3年度以降)の外観及び環境学習施設イメージ

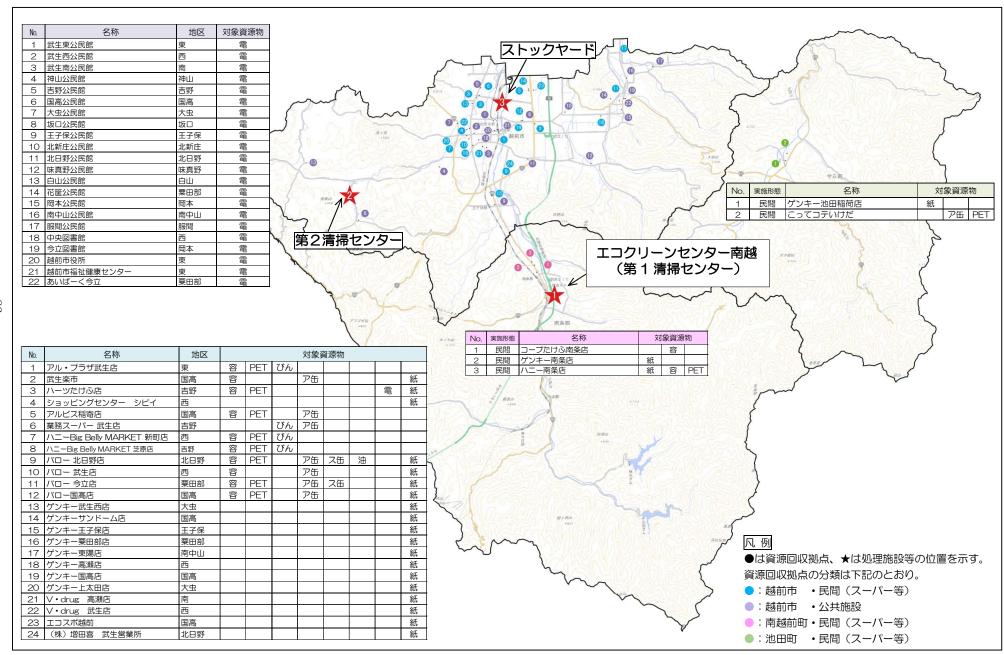
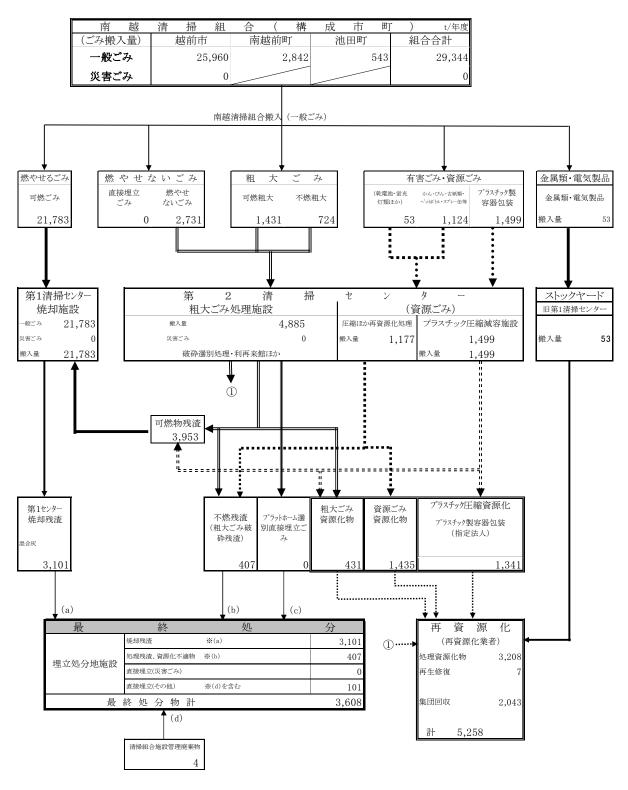


図 4-7 循環型社会地域マップ

第4節 将来のごみ処理体系

将来のごみ処理フローは図4-8のとおりである。



注:端数処理の関係から合計値が合わないことがある。

図 4-8 令和 12 年度におけるごみ処理フロー

1. 収集運搬計画

本組合は、構成市町全域から排出されるごみを、住民の生活環境に支障が生じないように迅速に収集し、中間処理施設へ運搬する。

住民には、資源化を念頭に分別排出の協力を求める。

家庭系ごみの収集・運搬については、適正処理困難物などを除き本組合が行い、事業 系ごみについては、一部を除き事業者の責任において処理を行うことを基本とする。

1) 収集運搬計画

ごみの収集運搬については、家庭系ごみは表 3-2 (P20) に示すように本組合(委託業者)が、 事業系ごみは表 3-3 (P20) のように事業者が収集運搬許可業者に委託する。

2) ごみの分別区分及び収集方法等

ごみの分別区分及び収集方法等は、住民への負担増や収集経費の増加を考慮し、現状の体制を維持する。

①収集区域

収集区域は、構成市町である越前市、南越前町及び池田町の全域とする。

②収集方法·運搬方法

収集方法は、現状の体制を維持する。

運搬方法は、第1清掃センターの整備にあわせて、運搬ルートの見直しを図る。

③分别区分

ビデオテープ・カセットテープの分別収集は第1清掃センターで焼却処理したうえでエネルギー回収することとしたため廃止する。その他の分別区分に変更はないが、必要に応じ見直しを図る。

3) 収集運搬業の許可の方針

収集運搬業の許可については、現状の委託業者及び収集運搬許可業者によって、円滑に収集 運搬がなされていると判断されることから、現状の体制を維持する。

2. 中間処理計画

中間処理は、収集・運搬された廃棄物をできる限り資源化するとともに、可燃物の焼却処理を行い、最終処分量の削減を進める。

既存の資源化施設を有効活用しつつ、第1清掃センターを中心とした処理体系を構築する。

1) 中間処理計画

令和12年度における収集されたごみの種類ごとの中間処理方法について、図4-9に示す。

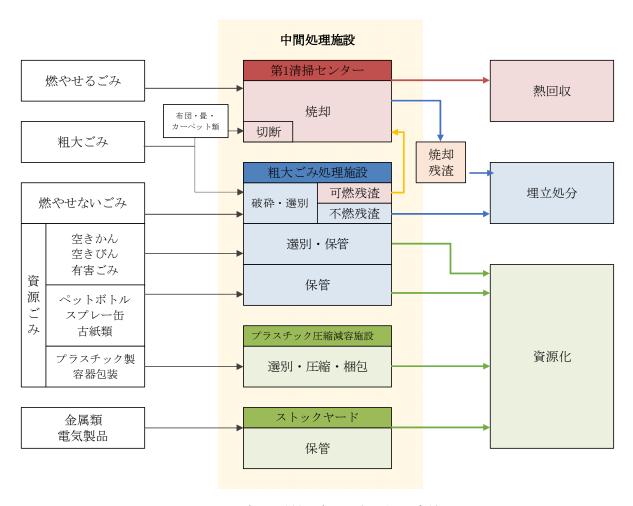


図 4-9 ごみの種類ごとの中間処理方法

2) 中間処理施設

中間処理については、第1清掃センター及び既存施設において、安定的かつ適正に処理を行 うものとする。なお、第1清掃センターでは、発電によるエネルギー回収を行う。

3. 最終処分計画

廃棄物は、全て中間処理施設で可能な限り資源化及び焼却処理により減量化を図る。 それでもなお発生する焼却残渣や破砕後不燃物等のみを、埋立処分することにより最 終処分量の減量化を目指す。

また、埋立処分地施設から発生する排水については、浸出水処理施設で適切な処理を行い、放流することで今後も周辺環境への影響の低減を図る。

1) 最終処分計画

中間処理後の焼却残渣、飛灰や不燃物の破砕残渣等は、現行と同様に第2清掃センターの埋立処分地施設に埋立処分を行う。

2) 埋立処分地施設の残余容量及び残余年数

既設の第 2 清掃センター埋立処分地施設は、平成 17 年度から供用を開始しており、令和元年度末の段階で、埋立容量の累積は約 74,758 ㎡となっている。施設規模 156,000 ㎡に対して、残余容量は約 81,242 ㎡となっている。

令和3年度以降の最終処分量は、年平均約3,600 m²を見込んでおり、埋立処分地施設の残余年数は20年以上確保できている状況である。

今後、更なる減量化及びリサイクルを推進し、最終処分量を削減し、残余年数の確保に努める。

第5節 その他ごみ処理に関し必要な事項

1. 廃棄物減量化等推進審議会及び減量化等推進員

廃棄物の減量化対策を実効あるものとするため、廃棄物減量化等推進審議会及び廃棄物減量化 等推進員の制度が設けられている。本組合においても、それらの制度を積極的に活用し、ごみ減 量を目指していくものとする。

2. 災害廃棄物対策

1) 基本方針

災害時は、家屋の倒壊による解体がれきや、被災家財などの片付けごみといった災害廃棄物が多量に発生すると同時に、平時同様の一般廃棄物処理事業の継続性も確保する必要がある。 本組合は、構成市町と連携した処理体制を構築することにより、適正かつ円滑・迅速な処理 を図り、本圏域住民の生活環境の保全及び公衆衛生上の支障を防止するものとする。

2) 災害廃棄物の対応

災害廃棄物対応の主体は構成市町となるが、本組合でも構成市町と連携した対応を行う。また、旧第1清掃センター及び第2清掃センターは、災害時には災害廃棄物の二次仮置場としての機能も合わせもつものとする。

3) 一般廃棄物処理事業の継続性の確保

被災地域以外からは生活ごみが継続して発生することから、平時同様の一般廃棄物処理事業の継続性の確保も重要となる。

本組合では、処理施設の発災状況に応じて施設の緊急停止を行い、作業者の安全を確保するとともに、被害の程度に応じ、必要な資機材及び作業員の手配を行い施設の復旧を行う。

施設の復旧が見込めない場合や、処理能力の不足が生じる場合は、周辺施設も含めた協力支援及び処理体制の検討を行うことにより、一般廃棄物処理事業の継続性の確保に努めるものとする。

3. 不法投棄対策

組合構成市町と協力し、監視カメラやパトロールによる監視体制の強化を図り、不法投棄の防止を図るとともに、投棄物を早期発見・回収することで拡大防止に努めていく。加えて、チラシやポスターによる呼びかけを行い、住民及び事業者への不法投棄に対する意識向上を図るものとする。

4. 広報・啓発活動のあり方

住民及び事業者が具体的な 3R 活動を実践できるよう、効果的な広報・啓発活動を行う。 また、第1清掃センターを啓発拠点として位置付け、情報発信及び環境学習の場としての機能 の充実化を図り、積極的に施設見学の受入れを行う。

5. 計画の見直し

本計画については、Plan (計画の策定)、Do (施策の実行)、Check (評価)、Act (見直し)のいわゆる PDCA サイクルにより、5 年毎に見直しを行うこととする。本計画は令和 2 年度に策定しているため、令和 12 年度を目標年度とする中・長期計画としており、中間年度である 5 年目(令和 7 年度)を中間目標年度とし、見直しをはかる。

別途、処理体制の大幅な変動があったときには、適宜本計画を見直し、改善策やさらなる施策の展開を検討する。

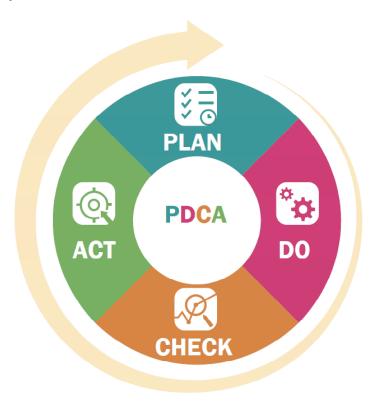


図 4-10 PDCA サイクル

第5章 生活排水処理基本計画

第1節 生活排水処理の状況

生活排水処理計画は、現在、南越清掃組合のし尿処理施設で汚泥の中間処理を行っている越前市及び南越前町を対象とする。

1. 生活排水処理の概要

1) 越前市

越前市の令和元年度末における生活排水処理の概要を図 5-1 に示す。

越前市の生活排水処理は、公共下水道が 66.4%、集落排水施設等が 3.8%、合併処理浄化槽 等が 15.2%である。

また、浄化槽汚泥発生量は17,683kL/年、し尿発生量は1,908kL/年である。

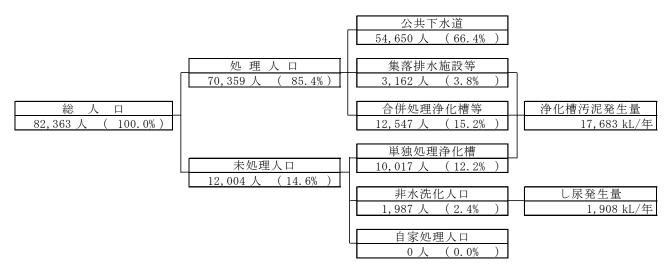


図 5-1 生活排水処理の概要(越前市)

2) 南越前町

南越前町の令和元年度末における生活排水処理の概要を図 5-2 に示す。

南越前町の生活排水処理は、公共下水道が 39.0%、集落排水施設等が 54.6%、合併処理浄化槽等が 4.4%である。

また、浄化槽汚泥発生量は3,067kL/年、し尿発生量は173kL/年である。

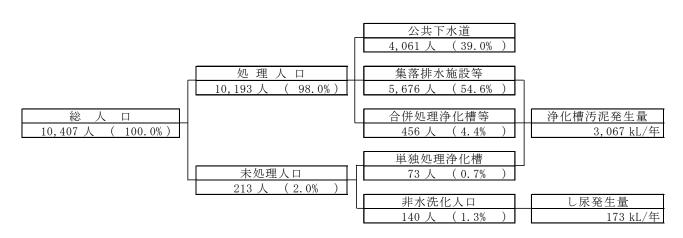


図 5-2 生活排水処理の概要(南越前町)

2. 生活排水処理形態別人口

1) 越前市

越前市における生活排水処理形態別人口の推移を表 5-1 及び図 5-3 に示す。

過去5年間の推移をみると、公共下水道の普及による公共下水道人口の増加に伴い、浄化槽 人口及び汲み取り人口は減少している。

また、水洗化率及び生活排水処理率は、年々高くなっている。

					1			
		項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		総人口	人	83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363
		公共下水道	人	48, 702	50, 921	53, 093	53, 911	54, 650
		汲み取り	人	3, 385	2, 892	2, 549	2,082	1,987
		集落排水処理	人	2, 998	3, 016	2, 987	3, 162	3, 162
		浄化槽	人	28, 281	26, 153	24, 493	23, 599	22, 564
	7	うち合併浄化槽人口	人	14, 109	13, 707	13, 125	13, 143	12, 547
	;	水洗化率※1	%	95. 9	96. 5	96. 9	97. 5	97. 6
水资	七化率	(公共下水道除) ※2	%	90. 2	91.0	91. 5	92. 8	92.8
	生活	5排水処理率 ^{※3}	%	78. 9	81.5	83. 3	84. 8	85. 4
		自家処理	人	0	0	0	0	0

表 5-1 生活排水処理形態別人口の推移(越前市)

- ※1 水洗化率= (公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併)) /総人口
- ※2 水洗化率(公共下水道除) = (集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口 ※3 生活排水処理率= ((公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(合併))/総人口

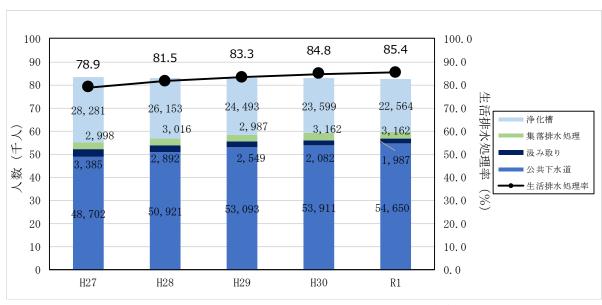


図 5-3 生活排水処理形態別人口の推移(越前市)

2) 南越前町

南越前町における生活排水処理形態別人口の推移を表 5-2 及び図 5-4 に示す。

過去5年間の推移をみると、水洗化率及び生活排水はほぼ横ばいである一方、各処理人口は全て減少しており、総人口の減少によるものと考えられる。減少の割合は、公共下水道人口及び浄化槽人口が小さく、これらの整備は進んでいると考えられる。

		項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		総人口	人	11, 116	10, 956	10, 798	10,610	10, 407
		公共下水道	人	4, 290	4, 249	4, 218	4, 139	4,061
		汲み取り	人	192	175	167	149	140
		集落排水処理	人	6, 095	5, 999	5, 858	5, 784	5, 676
		浄化槽	人	533	524	544	534	529
		うち合併浄化槽人口	人	418	424	458	456	456
		水洗化率*1	%	98. 2	98. 3	98. 4	98.6	98.6
水资	七化	率(公共下水道除)※2	%	97.1	97. 3	97. 3	97.6	97.8
	生	E活排水処理率 ^{※3}	%	97.2	97. 4	97. 6	97.8	97.9
		自家処理	人	_	_	_	_	_

表 5-2 生活排水処理形態別人口の推移(南越前町)

※1 水洗化率=(公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口

※2 水洗化率(公共下水道除)=(集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口 ※3 生活排水処理率=((公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(合併))/総人口

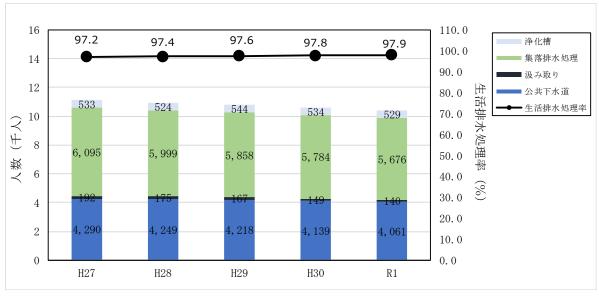


図 5-4 生活排水処理形態別人口の推移(南越前町)

3. し尿及び浄化槽汚泥量

1) 越前市

越前市におけるし尿及び浄化槽汚泥量の推移を表 5-3 及び図 5-5 に示す。 浄化槽汚泥量(t/年)は、平成 29 年度まで減少したものの、その後は概ね横ばいであった。

	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	総排出量	kL/年	21, 640	20,675	19, 016	19, 253	19, 591
	汲み取りし尿	kL/年	2, 247	2,065	2, 130	2,050	1,908
	集落排水汚泥	kL/年	1,920	1,878	1,881	1,908	1,908
	浄化槽汚泥	kL/年	17, 473	16, 732	15, 005	15, 295	15, 775
	原単位						
	汲み取りし尿	L/人日	1.80	1. 97	2. 28	2.69	2.62
	集落排水汚泥	L/人日	1. 75	1.71	1. 73	1.65	1.65
	浄化槽汚泥	L/人目	1.69	1. 75	1.68	1. 78	1. 91

表 5-3 し尿及び浄化槽汚泥量の推移(越前市)



図 5-5 し尿及び浄化槽汚泥量の推移(越前市)

2) 南越前町

南越前町におけるし尿及び浄化槽汚泥量の推移を表 5-4 及び図 5-6 に示す。 浄化槽汚泥量(t/年)は、変動があるものの減少傾向である。

表 5-4 し尿及び浄化槽汚泥量の推移(南越前町)

項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総排出量	kL/年	3, 460	3, 243	3, 257	3, 251	3, 240
汲み取りし尿	kL/年	235	188	202	207	173
集落排水汚泥	kL/年	2, 454	2, 757	2, 532	2, 574	2, 599
浄化槽汚泥	kL/年	771	298	523	470	468
原単位						
汲み取りし尿	L/人日	3. 13	2.86	3. 59	4. 03	3. 57
集落排水汚泥	L/人日	1.10	1. 27	1. 18	1. 23	1. 25
浄化槽汚泥	L/人日	3.94	1. 53	2.57	2. 43	2.46

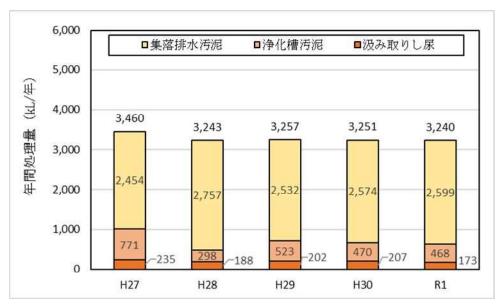


図 5-6 し尿及び浄化槽汚泥量の推移(南越前町)

4. し尿及び浄化槽汚泥の処理状況

し尿及び浄化槽等汚泥の処理は、現在、本組合のし尿処理施設で処理を行っているが、令和 6 年度より家久浄化センターによる共同処理に変更する。

なお、南越前町のうち、今庄中部地区農業集落排水処理施設にて発生した汚泥については、施設内にて堆肥化を行っている。

第2節 基本フレームの設定

1. 目標年度の設定

生活排水計画の目標設定年度は令和12年度とし、基準年度は令和元年度とする。

 〇目標年度
 : 令和12年度(2030年度)

 〇基準年度
 : 令和元年度(2019年度)

2. 将来人口の設定

越前市及び南越前町の目標年度の将来人口を表 5-5 に示す。

表 5-5 目標年度の将来人口

	標年度	将来人口			
	保 十 及	越前市	南越前町		
基準年度	令和元年度	82, 363	10, 407		
目標年度	令和 12 年度	78, 357	10, 089		

3. 将来予測結果

1) 生活排水処理形態別人口の将来予測結果

①越前市

越前市における生活排水処理形態別人口の将来予測結果を表 5-6 に示す。

表 5-6 処理形態別人口の将来予測結果(越前市)

	単位	基準年度	予測値
	半世	令和元年度	令和12年度
総人口	人	82, 363	78, 357
公共下水道(接続人口)	人	54, 650	64, 054
汲み取り	人	1, 987	0
集落排水処理	人	3, 162	3, 763
净化槽	人	22, 564	10, 540
うち合併浄化槽人口	人	12, 547	10, 540
水洗化率※1	%	97.6	100.0
生活排水処理率※2	%	85.4	100.0
自家処理	人	0	0

※1 水洗化率= (公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口 ※2 生活排水処理率= ((公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(合併))/総人口

②南越前町

南越前町における生活排水処理形態別人口の将来予測結果を表 5-7 に示す。

表 5-7 生活排水処理形態別人口の将来予測結果(南越前町)

1召口	単位	基準年度	予測値
項目		令和元年度	令和12年度
総人口	人	10, 407	10, 089
公共下水道(接続人口)	人	4, 061	3, 987
汲み取り	人	140	71
集落排水処理	人	5, 676	5, 580
净化槽	人	529	451
うち合併浄化槽人口	人	456	451
水洗化率※1	%	98.6	99. 3
生活排水処理率※2	%	97. 9	99. 3
自家処理	人	_	_

^{※1} 水洗化率= (公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口 ※2 生活排水処理率= ((公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(合併))/総人口

2) し尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果

し尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果を示す。

ここで、「汚泥再生処理センター等施設整備の計画・設計要領」では、各原単位を示しているが、本計画では、本圏域における地域特性を反映することが妥当と判断し、実績値を採用する。

なお、各原単位(L/人日)は、近年の増加傾向を考慮し、最新の傾向を示す令和元年度の実 績値を用いる。

①越前市

越前市におけるし尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果を表 5-8 に示す。

表 5-8 し尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果

	項目	単位	基準年度	予測値
	块口	半世	令和元年度	令和12年度
総	終排出量	kL/年	19, 591	11, 352
汲	み取りし尿	kL/年	1,908	0
集	落排水汚泥	kL/年	1,908	1, 862
浄	·化槽汚泥	kL/年	15, 775	9, 490

②南越前町

南越前町におけるし尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果を表 5-9 に示す。

表 5-9 し尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果

項目	単位	基準年度	予測値
(大口)	中世	令和元年度	令和12年度
総排出量	kL/年	3, 240	2, 994
汲み取りし尿	kL/年	173	110
集落排水汚泥	kL/年	2, 599	2, 482
浄化槽汚泥	kL/年	468	402

3) 1市1町における生活衛生処理人口及びし尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測

1市1町における生活衛生処理人口及びし尿・浄化槽汚泥排出量の将来予測結果を表 5-10 に示す。

表 5-10 将来予測結果

		基準	年度		り値	
項目	単位	令和元		令和12年度		
総人口	人	92, 770	100.0%	88, 446	100.0%	
公共下水道(接続人口)	人	58, 711	63. 3%	68, 041	76. 9%	
汲み取り	人	2, 127	2.3%	71	0.1%	
集落排水処理	人	8,838	9.5%	9, 343	10.6%	
浄化槽	人	23, 093	24. 9%	10, 991	12.4%	
うち合併浄化槽人口	人	13,003	14.0%	10, 991	12.4%	
水洗化率※1	%	97. 7		99. 9		
生活排水処理率※2	%	86.8		99. 9		
自家処理	人	0	0.0%	0	0.0%	
総排出量	kL/年	22, 831	100.0%	14, 345	100.0%	
汲み取りし尿	kL/年	2,081	9.1%	110	0.8%	
集落排水汚泥	kL/年	4,507	19.7%	4, 344	30.3%	
浄化槽汚泥	kL/年	16, 243	71.1%	9, 892	69.0%	
原単位						
汲み取り	L/人日	2. 67		4. 23		
集落排水汚泥	L/人日	1. 39		1. 27		
浄化槽汚泥	L/人日	1. 92		2.46		
施設搬入量						
生し尿	kL/年	2,081	9. 1%	110	0.8%	
浄化槽汚泥	kL/年	20, 750	90.9%	14, 235	99. 2%	
施設負荷率	kL/日	62	77. 5%	39	48.8%	

※1 水洗化率=(公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(単独+合併))/総人口

※2 生活排水処理率= ((公共下水道人口+集落排水処理人口+浄化槽人口(合併)) /総人口

第3節 生活排水処理計画

1. 基本方針

本組合では、本計画の基本方針として、次の2つの柱を掲げ、本圏域の生活排水処理の推進により、豊かな水環境の保全につなげるものとする。

◆基本方針1 し尿及び浄化槽汚泥の適切な処理

越前市及び南越前町のし尿及び浄化槽汚泥・農業集落排水汚泥等については、許可業者 が適切に本組合に搬入し、し尿処理施設において適切な処理を行い、快適な生活環境の確 保に努める。

なお、令和6年度以降のし尿及び浄化槽汚泥の処理については、家久浄化センターによる共同処理に変更し、適切な処理に努める。

◆基本方針2 公共下水道、合併処理浄化槽等の普及による豊かな水環境の保全

本圏域には、地域に応じ、公共下水道、農業(林業)集落排水、合併処理浄化槽等、多様な生活排水処理施設が整備されている。これらの施設を適正に管理することで、地域事情に応じた生活排水処理を推進するものとする。

また、住民に対し、生活雑排水対策の重要性を示すことにより、公共下水道整備区域に おける接続率の向上や、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替え、県と連携によ る浄化槽の適切な維持・管理を推進することとする。

2. 基本計画

1) 生活排水処理の推進

越前市では、越前市下水道整備基本構想に基づき、公共下水道、合併処理浄化槽、農業集落排水の整備を計画的に進め、令和 5 年度までに生活排水処理率(汚水処理人口普及率)100%を目指すものとする。

南越前町においては、生活排水処理施設の整備がほぼ完了しているため適切な維持管理により引き続き水環境を保全するものとする。

また、下記の方針に基づき生活排水処理を推進するものとする。

- ・ 公共下水道・農業集落排水事業の計画区域においては、事業を計画的に推進する。
- ・ 公共下水道・農業集落排水事業の事業が完了し、施設が供用された地域では、住民広報 等により、速やかに施設への接続推進が図られるよう周知を行う。
- ・ 公共下水道・農業集落排水事業の計画区域以外においては、国の補助制度を活用し、合 併処理浄化槽の整備を推進する。
- ・ 浄化槽設置家庭に対しては、福井県と連携し、適切な浄化槽管理を行うよう指導・啓発 を行う。

2) し尿処理施設の廃止に伴う施設整備の推進

現在のし尿処理施設は老朽化に伴い、令和6年3月に廃止する。

令和 3~5 年度に汚泥前処理施設を整備し、令和 6 年度より家久浄化センターによる共同処理に変更する。また、令和 6 年度に既存のし尿処理施設を解体・撤去することとする。

資 料 編

内容

資料 1-1	越前市のごみ排出量の実績推移(平成 22 年度~令和元年度)	. 1
資料 1-2	南越前町のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 2
資料 1-3	池田町のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 3
資料 1-4	1市2町のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 4
資料 2-1	越前市のごみ排出原単位の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 5
資料 2-2	南越前町のごみ排出原単位の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 6
資料 2-3	南越前町のごみ排出原単位の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 7
資料 2-4	1市2町のごみ排出原単位の実績推移(平成22年度~令和元年度)	. 8
資料 3-1	ごみ質分析結果 (旧第1清掃センター)	. 9
資料 3-2	ごみ質分析結果 (第2清掃センター)	. 9
資料 4-1	越前市と全国の類似自治体との比較	10
資料 4-2	越前市と福井県内の類似自治体との比較	11
資料 4-3	南越前町と全国の類似自治体との比較	12
資料 4-4	南越前町と福井県内の類似自治体との比較	13
資料 4-5	池田町と全国の類似自治体との比較	14
資料 4-6	池田町と福井県内の類似自治体との比較	15
資料 5-1	越前市のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)	16
資料 5-2	南越前町のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)	17
資料 5-3	池田町のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)	18
資料 5-4	1市2町のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)	19
資料 6-1	越前市のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)	20
資料 6-2	南越前町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)	21
資料 6-3	池田町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)	22
資料 6-4	1市2町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)	23
資料 7-1	処理内訳(トレンド推移)	24
資料 7-2	リサイクル率の推移(トレンド推移)	25
資料 7-3	最終処分量の推移(トレンド推移)	25
資料8 循	5 環型社会地域マップ(1/2)	26
資料 8 循	5環型社会地域マップ (2/2)	27

資料 1-1 越前市のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)

				H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		区 分	単位	2,013	2,013	2,013	2,013	2,014	2,015	2,016	2,017	2,018	2,019
		<u>Б</u> 77	平114	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
1.									責値				
	_	区域内人口	人	85, 569	85, 068	84, 487	83, 617	83, 614	83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363
A44:		収集人口	人	85, 569	85, 068	84, 487	83, 617	83, 614	83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363
-4 E	家	処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団	回収	ζ	t	3, 247. 00	3, 272. 00	3, 202. 00	3, 009. 39	2, 835. 41	2, 635. 64	2, 434. 08	2, 178. 00	2, 114. 00	2, 007. 34
家庭	_		1	16, 547. 82	16, 822. 09	16, 937. 85	16, 710. 10	16, 863. 20	16, 623. 66	16, 541. 09	16, 512. 57	16, 579. 01	16, 948. 13
炒	きや	せるごみ	t	12, 230. 25	12, 457. 25	12, 568. 81	12, 344. 23	12, 655. 04	12, 472. 11	12, 421. 14	12, 422. 91	12, 286. 44	12, 652. 17
不	、燃	ごみ	t	1, 366. 01	1, 405. 17	1, 352. 76	1, 355. 04	1, 329. 97	1, 369. 23	1, 328. 72	1, 331. 14	1, 417. 54	1, 380. 88
		燃やせないごみ	t	1, 366. 01	1, 405. 17	1, 352. 76	1, 355. 04	1, 329. 97	1, 369. 23	1, 328. 72	1, 331. 14	1, 417. 54	1, 380. 88
		直接埋立ごみ	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粗	大	ごみ	t	593. 79	583. 21	707.04	749. 57	641.45	562. 62	576.95	544. 56	631.62	692. 20
		粗大可燃ごみ	t	364.01	376. 82	409.30	436. 15	445.38	423. 01	410.61	398. 10	404. 36	465.89
		粗大不燃ごみ	t	229.78	206. 39	297.74	313. 42	196.07	139. 61	166.34	146. 46	227. 26	226. 31
資	¥源	ごみ	t	2, 357. 77	2, 376. 46	2, 309. 24	2, 261. 26	2, 236. 74	2, 219. 70	2, 214. 28	2, 213. 96	2, 243. 41	2, 222. 88
		有害ごみ	t	54. 92	57. 74	53. 51	51. 52	50.79	49. 94	49. 54	46. 24	46. 83	47.12
		プラスチック製容器包装	t	1, 088. 38	1, 127. 45	1, 130. 92	1, 163. 26	1, 177. 02	1, 185. 99	1, 191. 87	1, 220. 02	1, 256. 31	1, 251. 96
		空きかん	t	268. 13	262. 87	253. 57	237. 37	232. 19	220. 90	217.84	210.04	198. 04	195. 23
		空きびん	t	714. 67	697. 90	636. 67	585. 25	560.76	550. 77	543.72	528.77	520.97	500.09
		ペットボトル	t	170.07	171. 65	182. 51	176. 93	174.85	172. 04	175. 04	174. 27	186.00	186. 18
		発泡スチロール	t	4.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他	t	57. 15	58. 85	52.06	46. 93	41.13	40.06	36. 27	34. 62	35. 26	42.30
事業	系こ	ぶか搬入量	t	6, 653. 31	6, 868. 85	7, 495. 02	7, 745. 89	7, 829. 98	8, 152. 73	8, 142. 45	8, 318. 56	8, 793. 36	8, 794. 08
炒	きや	せるごみ	t	5, 390. 01	5, 504. 61	5, 747. 36	5, 884. 03	5, 970. 44	6, 194. 17	6, 279. 48	6, 475. 52	6, 738. 62	6, 684. 09
不	「燃	ごみ	t	641. 49	718. 24	890. 01	948. 03	943.01	1, 033. 39	1, 019. 86	1, 007. 13	983. 86	1, 023. 27
		燃やせないごみ	t	636. 16	712. 56	886. 44	940. 96	941. 49	1, 031. 93	1, 019. 01	1, 005. 63	983. 86	1, 023. 27
		直接埋立ごみ	t	5. 33	5. 68	3. 57	7. 07	1.52	1. 46	0, 85	1.50	0, 00	0.00
粗	1大	ごみ	t	529. 47	565. 84	721. 63	766. 16	771.00	796. 17	720. 65	719, 23	959. 86	968. 54
	1	粗大可燃ごみ	t	243, 07	298, 67	422. 07	439, 96	464.12	488, 79	456, 76	504.00	657, 98	673. 09
		粗大不燃ごみ	t	286. 40	267. 17	299. 56	326. 20	306, 88	307. 38	263. 89	215. 23	301.88	295. 45
~	子源	ごみ	t	92. 34	80. 16	136. 02	147. 67	145. 53	129. 00	122. 46	116. 68	111. 02	118. 18
		有害ごみ	t	2. 85	1. 26	1. 42	0. 48	0.21	0.04	0. 02	0. 12	0.14	0. 24
		プラスチック製容器包装	t	31. 62	25. 10	28. 10	25. 51	30.07	24. 86	20. 46	19. 24	14. 87	16. 45
		空きかん	t	9. 54	9. 69	31. 38	55. 03	62.35	57. 96	56. 15	54. 63	48. 77	48. 44
		空きびん	t	43. 53	40. 28	69. 99	61. 33	47. 47	42. 13	40. 14	35. 56	37. 62	45. 06
		ペットボトル	t	3. 93	3. 58	4. 64	3. 97	4.77	2. 88	3. 47	7. 01	8. 96	7. 44
		発泡スチロール	t	0.04	-	1.01	- 0. 51	7.11	2.00	J. 11	7.01	- 0.50	1. 11
		その他	t	0.83	0. 25	0. 49	1. 35	0.66	1. 13	2. 22	0.12	0, 66	0, 55
合計		C 42 IE	t						24, 776. 39				
	みき	 せるごみ	t				18, 228. 26				18, 898. 43		19, 336, 26
<u> </u>		<u> </u>	t	2, 007. 50	-								2, 404. 15
	1350	燃やせないごみ		2, 007. 30	2, 123. 41	2, 239. 20	2, 303. 07	2, 271. 46		2, 347. 73	2, 336. 27	2, 401. 40	
		直接埋立ごみ	t	5. 33	5. 68	2, 239. 20 3. 57	7. 07	1. 52	2, 401. 16 1. 46	2, 347. 73	2, 336. 77	2, 401. 40 0. 00	0.00
本	3 +	ごみ	t	1, 123. 26	1, 149. 05		1, 515. 73	1, 412, 45				1, 591. 48	
1	<u> </u>	粗大可燃ごみ	t	607. 08	675. 49	831. 37	876. 11	909. 50		867.37	902. 10	1, 591. 48	
		粗大不燃ごみ									361. 69		
300	3 / (五)	祖人小然こみ ごみ	t +	516. 18	473. 56	597. 30	639. 62 2, 408. 93	502.95	2 348 70	430. 23		529. 14	521. 76 2, 341. 06
į.	* 1/5	有害ごみ	t	2, 450. 11	2, 456. 62	2, 445. 26		2, 382. 27		2, 336. 74	2, 330. 64	2, 354. 43	
			t	57.77	59.00	54. 93	52.00	51.00	49. 98	49. 56	46. 36	46. 97	47. 36
		プラスチック製容器包装	t	1, 120. 00	1, 152. 55	1, 159. 02	1, 188. 77	1, 207. 09		1, 212. 33	1, 239. 26	1, 271. 18	
		空きかん	t	277. 67	272. 56	284. 95	292. 40	294. 54	278. 86	273. 99	264. 67	246. 81	243. 67
		空きびん	t	758. 20	738. 18	706. 66	646. 58	608. 23	592. 90	583. 86	564. 33	558. 59	
		ペットボトル	t	174. 00	175. 23	187. 15	180. 90	179.62	174. 92	178. 51	181. 28	194. 96	193. 62
		発泡スチロール	t	4. 49	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		その他)他:「カセットテープ・b	t	57. 98	59. 10	52. 55	48. 28	41.79	41. 19	38. 49	34. 74	35. 92	42.85

注) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

資料 1-2 南越前町のごみ排出量の実績推移 (平成 22 年度~令和元年度)

				H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		区 分	単位	2, 013	2,013	2,013	2,013	2,014	2,015	2,016	2,017	2,018	2,019
		_ ~	, ,	365	366	365	365	365 実績	366 F値	365	365	365	366
_	行政	区域内人口	人	11, 933	11, 790	11, 562	11, 402	11, 241	11, 116	10, 956	10, 798	10,610	10, 407
人口		収集人口	人	11, 933	11, 790	11, 562	11, 402	11, 241	11, 116	10, 956	10, 798	10, 610	10, 407
等		処理人口	人	0	0	0	0	, 0	0	0	0	, 0	0
集[田回北	ζ	t	413.61	407.61	389.00	401.41	375. 97	339. 50	332. 50	325. 60	306. 50	303. 20
家儿	医系こ	<i>゛</i> み		2, 350. 64	2, 406. 23	2, 374. 63	2, 335. 46	2, 392. 81	2, 399. 68	2, 396. 17	2, 398. 57	2, 395. 69	2, 385. 89
	燃や	せるごみ	t	1, 739. 93	1, 783. 93	1, 761. 06	1, 712. 53	1, 775. 91	1, 755. 47	1, 770. 33	1, 751. 61	1, 723. 03	1, 733. 60
	不燃	ごみ	t	178. 98	199. 21	192. 67	196. 14	196. 67	208. 83	202. 22	214. 26	217. 36	202. 37
		燃やせないごみ	t	178. 98	199. 21	192.67	196. 14	196. 67	208. 83	202. 22	214. 26	217. 36	202. 37
		直接埋立ごみ	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	粗大	ごみ	t	127.30	114. 39	129. 26	136. 32	124. 27	138. 58	131. 42	137. 48	164. 33	166.37
		粗大可燃ごみ	t	75. 19	60. 26	71.23	82. 24	75. 51	87. 49	83.60	90.06	104. 26	103.09
		粗大不燃ごみ	t	52.11	54. 13	58.03	54.08	48. 76	51.09	47.82	47.42	60.07	63. 28
	資源	ごみ	t	304. 43	308.70	291.64	290. 47	295. 96	296. 80	292. 20	295. 22	290. 97	283. 55
		有害ごみ	t	7. 25	7. 47	7. 34	6.71	6. 59	6. 58	6. 15	5. 97	6. 06	6. 00
		プラスチック製容器包装	t	137. 35	142. 90	131. 54	137. 00	149. 73	153. 65	157. 81	163. 22	160. 50	154. 99
		空きかん	t	44. 07	42. 42	40. 51	38. 18	36. 15	34. 60	32.64	31. 97	30. 16	29. 72
		空きびん	t	83. 79	84. 07	80. 36	77. 32	73. 96	73. 20	67.77	65.34	64. 13	61. 24
		ペットボトル	t	24. 59	24. 58	25. 33	25. 13	24. 39	23. 60	23. 73	24. 38	25. 64	26. 63
		w = ti	t	0. 63		_	_	-	-		-	-	
		その他	t	6. 75	7. 26	6. 56	6. 13	5. 14	5. 17	4. 10	4. 34	4. 48	4. 97
事		びみ搬入量	t	280. 62	263. 61	322. 67	352. 74	390. 13	466. 52	474. 42	497. 22	527. 91	514. 46
		せるごみ	t	188. 65	183. 43	220. 82	236. 47	288. 16	359. 89	385. 02	398. 04	378. 51	352. 13
		ごみ	t	30. 50	21. 83	21. 46	22. 51	19. 07	22. 49	19. 25	22. 32	43. 70	60. 40
		燃やせないごみ	t	30. 40	21. 53	21. 16	22. 51	18. 76	22. 49	19. 25	22. 32	43. 70	60. 04
	粗大	直接埋立ごみ	t	0. 10	0.30	0.30	0.00	0.31	0.00	0.00	0. 00 75. 04	0.00	0.00
	-	粗大可燃ごみ	t	59. 29 24. 51	56. 60 32. 62	77. 74 47. 09	91. 27 49. 52	80. 83 49. 31	82. 35 49. 65	69. 41 42. 60	75. 94 54. 92	104. 82 77. 37	101. 16 74. 37
		粗大不燃ごみ	t	34. 78	23. 98	30.65	49. 52	31. 52	32, 70	26, 81	21. 02	27. 45	26, 79
		ごみ	t	2, 18	1. 75	2, 65	2. 49	2. 07	1. 79	0.74	0. 92	0.88	0.77
	54 101	有害ごみ	t	0.06	0, 00	0, 00	0, 00	0.00	0. 01	0.00	0. 32	0.00	0.00
		プラスチック製容器包装	t	0. 45	0. 20	0, 35	0. 24	0. 26	0. 18	0. 18	0. 11	0. 28	0. 24
		空きかん	t	0. 77	1. 09	1. 37	1. 47	1. 04	0. 64	0. 42	0. 16	0. 10	0. 12
		空きびん	t	0. 88	0.30	0. 76	0. 42	0. 51	0.74	0.06	0. 22	0. 22	0. 17
		ペットボトル	t	0. 02	0.06	0. 17	0.14	0.10	0. 07	0.08	0. 07	0.18	0.24
		発泡スチロール	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他	t	0.00	0.10	0.00	0. 22	0. 16	0. 15	0.00	0.11	0.08	0.00
合	+		t	2, 631. 26	2, 669. 84	2, 697. 30	2, 688. 20	2, 782. 94	2, 866. 20	2, 870. 59	2, 895. 79	2, 923. 60	2, 900. 35
	燃や	せるごみ	t	1, 928. 58	1, 967. 36	1, 981. 88	1, 949. 00	2, 064. 07	2, 115. 36	2, 155. 35	2, 149. 65	2, 101. 54	2, 085. 73
	不燃	ごみ	t	209. 48	221.04	214. 13	218.65	215. 74	231. 32	221. 47	236. 58	261.06	262. 41
		燃やせないごみ	t	209.38	220.74	213.83	218.65	215. 43	231. 32	221.47	236. 58	261.06	262.41
		直接埋立ごみ	t	0.10	0.30	0.30	0.00	0.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	粗大	ごみ	t	186. 59	170. 99	207.00	227. 59	205. 10	220. 93	200. 83	213. 42	269. 15	267. 53
		粗大可燃ごみ	t	99. 70	92. 88	118. 32	131. 76	124. 82	137. 14	126. 20	144. 98	181.63	177. 46
		粗大不燃ごみ	t	86.89	78. 11	88. 68	95. 83	80. 28	83. 79	74. 63	68. 44	87. 52	90. 07
		ごみ	t	306. 61	310. 45	294. 29	292. 96	298. 03	298. 59	292. 94	296. 14	291.85	284. 32
		有害ごみ	t	7. 31	7. 47	7. 34	6. 71	6. 59	6. 59	6. 15	6. 22	6. 08	6. 00
		プラスチック製容器包装	t	137. 80	143. 10	131. 89	137. 24	149. 99	153. 83	157. 99	163. 33	160. 78	155. 23
		空きかん	t	44. 84	43. 51	41. 88	39. 65	37. 19	35. 24	33.06	32. 13	30. 26	29. 84
		空きびん	t	84. 67	84. 37	81. 12	77. 74	74. 47	73. 94	67. 83	65. 56	64. 35	61. 41
		ペットボトル	t	24. 61	24. 64	25. 50	25. 27	24. 49	23. 67	23. 81	24. 45	25. 82	26. 87
		発泡スチロール	t	0.63	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22.3		その他)他:「カセットテープ・ビ	t 	6.75	7. 36	6.56	6. 35	5. 30	5. 32	4. 10	4. 45	4. 56	4. 97

注) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

資料 1-3 池田町のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)

				H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		区 分	単位	2,013	2,013	2,013	2,013	2,014	2,015	2,016	2,017	2,018	2,019
		E //	7-12	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
2	= Tibr	区域内人口	人	3, 232	3, 155	3, 060	2, 961	実績 2,852	頁1世 2,768	2,700	2, 634	2, 568	2 496
$1 \wedge \vdash$					· ·			· ·					2, 486
Arte		収集人口	人	3, 232	3, 155	3,060	2, 961	2, 852	2, 768	2,700	2, 634	2, 568	2, 486
	_	処理人口 -	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団			t	204. 00	210.00	199. 80	206. 80	199. 54	189. 36	175. 65	168. 08	164. 53	142. 81
家庭			t	447. 62	463. 45	432. 99	422. 45	446. 70	471.67	451. 29	457. 51	482. 37	484. 39
		せるごみ	t	244. 91	254. 84	236. 77	237. 47	252. 56	268. 99	264. 52	271. 78	274. 93	275. 88
7		ごみ	t	56. 47	57. 56	59. 62	57. 54	52. 31	60.37	45. 96	47.66	54. 21	51.95
		燃やせないごみ	t	56. 47	57. 56	59.62	57. 54	52. 31	60.37	45.96	47.66	54. 21	51.95
		直接埋立ごみ	t	-	-	-	-	-	-	-	_	-	
料	1大	ごみ	t	55. 71	62.60	53.30	52.31	56. 93	59.77	59.46	55.65	68. 44	73.80
		粗大可燃ごみ	t	26. 73	30.05	26. 16	28. 20	36.40	36.48	31.87	27. 13	33. 22	41.55
		粗大不燃ごみ	t	28. 98	32. 55	27.14	24.11	20. 53	23. 29	27. 59	28. 52	35. 22	32. 25
資	F源	ごみ	t	90. 53	88. 45	83.30	75. 13	84. 90	82. 54	81.35	82.42	84. 79	82.76
		有害ごみ	t	2. 16	1.89	1.88	1.66	1.59	1.74	1.57	1.56	1.65	1.58
		プラスチック製容器包装	t	41. 20	41.00	36. 87	34. 10	46. 49	44. 62	46. 51	48. 11	50.46	49. 59
		空きかん	t	11.95	10.94	10. 57	9. 12	8.62	8.09	7.38	7.09	6.88	6.64
		空きびん	t	27. 31	27.44	26. 59	23. 49	21.69	21. 98	20.07	19.81	19. 46	18. 32
		ペットボトル	t	5. 39	5. 07	5. 47	5. 17	4. 96	4. 75	4.72	4. 69	5. 16	5. 35
		発泡スチロール	t	0.42	_	-	_	-	_	-	_	-	-
		その他	t	2. 10	2. 11	1. 92	1. 59	1. 55	1. 36	1. 10	1. 16	1. 18	1. 28
事業	系ご	ぶか搬入量	t	11. 62	15. 87	36. 70	23. 20	27. 40	48. 49	46. 39	36. 41	39. 73	41. 30
		せるごみ	t	7. 32	9. 01	22. 57	10. 31	12. 25	21. 55	21. 68	23. 56	25. 25	27. 28
<u>л</u>	、燃	ごみ	t	0, 46	2, 41	2. 83	4, 40	1. 79	5. 58	4. 47	1, 67	1. 86	3. 82
		燃やせないごみ	t	0, 46	2. 41	2. 83	4. 40	1. 79	5. 58	4. 47	1. 67	1. 86	3. 82
		直接埋立ごみ	t	0. 00	0.00	0.00	0, 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
48		ごみ	t	3. 84	4. 40	11. 30	8. 49	13. 28	21. 31	20. 17	11. 15	12. 59	10. 20
11	1/	粗大可燃ごみ	t	1. 61	2. 46	7. 09	5. 37	7. 64	9. 43	11. 55	7. 15	7. 08	7. 10
		粗大不燃ごみ	t	2. 23	1. 94	4. 21	3. 12	5. 64	11. 88	8, 62	4. 00	5. 51	3. 10
22	2 小石	ごみ											0.00
J.	似尔	有害ごみ	t	0.00	0. 05	0.00	0.00	0.08	0.05	0. 07	0. 03	0. 03	
			t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		プラスチック製容器包装	t	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00
		空きかん	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.05	0.00	0.00	0.00
		空きびん	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00
		ペットボトル	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
		発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A 31		その他	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	١. ٠٠	11 or =0 or	t	459. 24	479. 32	469. 69	445.65	474. 10	520. 16	497. 68	493. 92	522. 10	525. 69
		せるごみ	t	252. 23	263. 85	259. 34	247. 78	264. 81	290. 54	286. 20	295. 34	300. 18	303. 16
1	、燃	ごみ	t	56. 93	59. 97	62. 45	61. 94	54. 10	65. 95	50. 43	49. 33	56. 07	55. 77
		燃やせないごみ	t	56. 93	59. 97	62.45	61.94	54. 10	65. 95	50.43	49. 33	56. 07	55. 77
		直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
料	1大	ごみ	t	59. 55	67.00	64.60	60.80	70. 21	81.08	79.63	66. 80	81. 03	84.00
		粗大可燃ごみ	t	28. 34	32. 51	33. 25	33. 57	44.04	45. 91	43.42	34. 28	40. 30	48.65
		粗大不燃ごみ	t	31. 21	34. 49	31. 35	27. 23	26. 17	35. 17	36. 21	32. 52	40. 73	35. 35
資	F 源	ごみ	t	90. 53	88.50	83.30	75. 13	84. 98	82. 59	81.42	82.45	84. 82	82.76
		有害ごみ	t	2. 16	1.89	1.88	1.66	1. 59	1.74	1. 57	1.56	1.65	1.58
		プラスチック製容器包装	t	41. 20	41.05	36. 87	34. 10	46. 54	44. 62	46. 51	48. 11	50. 49	49. 59
		空きかん	t	11. 95	10.94	10. 57	9. 12	8.65	8. 12	7.43	7.09	6.88	6.64
		空きびん	t	27. 31	27.44	26. 59	23. 49	21.69	22.00	20.09	19.83	19. 46	18. 32
		ペットボトル	t	5. 39	5. 07	5. 47	5. 17	4. 96	4. 75	4.72	4. 70	5. 16	5. 35
		発泡スチロール	t	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		その他	t	2. 10	2. 11	1. 92	1. 59	1. 55	1. 36	1. 10	1. 16	1. 18	1. 28
			ニナテープ	エルイド 「フー		1. J2		1.00	1. 50	1.10	1.10	1. 10	1.20

注) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

資料 1-4 1市2町のごみ排出量の実績推移(平成22年度~令和元年度)

			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	区 分	単位	2, 013	2,013	2,013	2, 013	2, 014	2, 015	2,016	2, 017	2,018	2, 019
			365	366	365	365	365	366 実績値	365	365	365	366
	行政区域内人口	人	100, 734	100, 013	99, 109	97, 980	97, 707	97, 250	96, 638	96, 554	95, 932	95, 256
	計画収集人口	人	100, 734	100, 013	99, 109	97, 980	97, 707	97, 250	96, 638	96, 554	95, 932	95, 256
等	自家処理人口	人	0	0		01, 500	0	0,200	0,000	00,004	0	0.00
隹日	回収	t	3, 749. 73	3, 778. 60		3, 567. 23		3, 164. 51	2, 942. 24	2, 671. 68	2, 585. 03	2, 453. 35
	E 系ごみ	t	19, 346. 08	19, 691. 77		19, 468. 01		19, 495. 01	19, 388. 55		19, 457. 07	19, 818. 41
	燃やせるごみ	t	14, 215, 09	14, 496. 02		14, 294. 23		14, 496. 57				14, 661. 65
H	不燃ごみ	t	1,601.46	1, 661, 94		1, 608. 72	1, 578. 95	1, 638. 43	1, 576. 90	1, 593. 06	1, 689. 11	1, 635. 20
	燃やせないごみ	t	1, 601. 46	1, 661, 94	1, 605. 05	1, 608. 72	1, 578. 95	1, 638. 43	1, 576. 90	1, 593. 06	1, 689. 11	1, 635. 20
	直接埋立ごみ	t	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
•	粗大ごみ	t	776. 80	760. 20	889. 60	938. 20	822. 65	760. 97	767. 83	737. 69	864.39	932. 37
	粗大可燃ごみ	t	465. 93	467. 13	506. 69	546. 59	557. 29	546. 98	526. 08	515. 29	541.84	610. 53
	粗大不燃ごみ	t	310.87	293. 07	382. 91	391.61	265. 36	213. 99	241. 75	222. 40	322. 55	321.84
	資源ごみ	t	2, 752. 73	2, 773. 61	2, 684. 18	2, 626. 86	2, 617. 60	2, 599. 04	2, 587. 83	2, 591. 60	2, 619. 17	2, 589. 19
	有害ごみ	t	64.33	67. 10	62. 73	59.89	58. 97	58. 26	57. 26	53. 77	54. 54	54. 70
	プラスチック製容器包装	t	1, 266. 93	1, 311. 35	1, 299. 33	1, 334. 36	1, 373. 24	1, 384. 26	1, 396. 19	1, 431. 35	1, 467. 27	1, 456. 54
	空きかん	t	324. 15	316. 23	304. 65	284.67	276. 96	263. 59	257. 86	249. 10	235.08	231. 59
	空きびん	t	825.77	809. 41	743. 62	686.06	656. 41	645.95	631. 56	613. 92	604. 56	579.65
	ペットボトル	t	200.05	201. 30	213. 31	207. 23	204. 20	200.39	203. 49	203. 34	216.80	218. 16
	発泡スチロール	t	5. 50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	66.00	68. 22	60. 54	54.65	47.82	46. 59	41. 47	40. 12	40.92	48. 55
事業	(系ごみ搬入量	t	6, 945. 55	7, 148. 33	7, 854. 39	8, 121. 83	8, 247. 51	8, 667. 74	8, 663. 26	8, 852. 19	9, 361. 00	9, 349. 84
	燃やせるごみ	t	5, 585. 98	5, 697. 05	5, 990. 75	6, 130. 81	6, 270. 85	6, 575. 61	6, 686. 18	6, 897. 12	7, 142. 38	7, 063. 50
	不燃ごみ	t	672.45	742. 48	914. 30	974.94	963. 87	1,061.46	1, 043. 58	1,031.12	1, 029. 42	1, 087. 13
	燃やせないごみ	t	667.02	736. 50	910. 43	967.87	962.04	1,060.00	1, 042. 73	1, 029. 62	1, 029. 42	1, 087. 13
	直接埋立ごみ	t	5. 43	5. 98	3. 87	7.07	1.83	1.46	0.85	1. 50	0.00	0.00
	粗大ごみ	t	592.60	626. 84	810. 67	865.92	865. 11	899.83	810. 23	806. 32	1,077.27	1, 079. 90
	粗大可燃ごみ	t	269. 19	333. 75	476. 25	494.85	521.07	547.87	510. 91	566. 07	742.43	754. 56
	粗大不燃ごみ	t	323. 41	293. 09	334. 42	371.07	344. 04	351.96	299. 32	240. 25	334.84	325. 34
	資源ごみ	t	94. 52	81. 96	138. 67	150. 16	147. 68	130.84	123. 27	117. 63	111. 93	118. 95
	有害ごみ	t	2. 91	1. 26	1. 42	0.48	0. 21	0.05	0.02	0. 37	0.16	0. 24
	プラスチック製容器包装	t	32. 07	25. 35	28. 45	25. 75	30. 38	25.04	20. 64	19. 35	15. 18	16. 69
	空きかん	t	10. 31	10. 78	32. 75	56. 50	63. 42	58. 63	56. 62	54. 79	48.87	48. 56
	空きびん	t	44. 41	40. 58	70. 75	61.75	47. 98	42.89	40. 22	35. 80	37.84	45. 23
	ペットボトル	t	3. 95	3. 64	4. 81	4. 11	4. 87	2. 95	3. 55	7. 09	9.14	7. 68
	発泡スチロール	t	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
^ =	その他	t	0.83	0. 35	0. 49	1. 57	0.82	1. 28	2. 22	0. 23	0.74	0. 55
合計	燃やせるごみ	t	26, 291. 63		27, 599. 86			28, 162. 75				
		t +	19, 801. 07								21, 426. 78	
	不燃ごみ 燃やせないごみ	t +	2, 273. 91	2, 404. 42 2, 398. 44		2, 583. 66 2, 576. 59	2, 542. 82 2, 540. 99	2,699.89		2, 624. 18 2, 622. 68	2, 718. 53 2, 718. 53	
	直接埋立ごみ	t	2, 268. 48 5. 43	2, 398. 44 5. 98	2, 515. 48 3. 87	7. 07	1. 83	2, 698. 43 1. 46	2, 619. 63 0. 85	1. 50	0.00	0.00
-	粗大ごみ	t	1, 369. 40	1, 387. 04		1, 804. 12					1, 941. 66	
	粗大可燃ごみ	t	735. 12	800. 88	982. 94	1, 041. 44	1, 087. 76	1, 000. 80	1, 036. 99	1, 081. 36	1, 284. 27	1, 365. 09
	粗大不燃ごみ	t	634. 28	586. 16		762. 68	609. 40	565. 95	541. 07	462. 65	657. 39	647. 18
	資源ごみ	t	2, 847. 25	2, 855. 57		2, 777. 02	2, 765. 28	2, 729. 88	2, 711. 10		2, 731. 10	
	有害ごみ	t	67. 24	68. 36	64. 15	60. 37	59. 18	58. 31	57. 28	54. 14	54. 70	54. 94
	プラスチック製容器包装	t	1, 299. 00	1, 336. 70		1, 360. 11	1, 403. 62	1, 409. 30	1, 416. 83	1, 450. 70	1, 482. 45	1, 473. 23
	空きかん	t	334. 46	327. 01	337. 40	341. 17	340. 38	322. 22	314. 48	303. 89	283. 95	280. 15
	空きびん	t	870. 18	849. 99	814. 37	747. 81	704. 39	688. 84	671. 78	649. 72	642.40	624. 88
	ペットボトル	t	204.00	204. 94	218. 12	211. 34	209. 07	203.34	207. 04	210. 43	225. 94	225. 84
	発泡スチロール	t	5. 54	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	66. 83	68. 57	61. 03	56. 22	48. 64	47. 87	43. 69	40. 35	41.66	49. 10
24-1	その他:「カセットテープ・ビ											

注) その他:「カセットテープ・ビデオテープ」及び「スプレー缶・カセットガスボンベ」

資料 2-1 越前市のごみ排出原単位の実績推移(平成 22 年度~令和元年度)

		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	W 11.	2, 013	2,013	2, 013	2,013	2, 014	2,015	2, 016	2,017	2,018	2, 019
区 分	単位	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
						実績	責値				
人 行政区域内人口	人	85, 569	85, 068	84, 487	83, 617	83, 614	83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363
計画収集人口	人	85, 569	85, 068	84, 487	83,617	83, 614	83, 366	82, 982	83, 122	82, 754	82, 363
自家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収	g/人・日	103.96	105. 09	103.83	98. 61	92. 90	86. 38	80. 37	71.79	69. 99	66. 59
家庭系ごみ	g/人・日	529.82	540. 29	549.27	547. 52	552.54	544. 83	546.13	544. 24	548. 89	562. 23
燃やせるごみ	g/人・日	391.58	400. 11	407.58	404. 46	414.66	408.76	410.10	409.46	406.77	419.71
不燃ごみ	g/人·日	43.74	45. 13	43.87	44. 40	43.58	44. 88	43.87	43.87	46. 93	45. 81
燃やせないごみ	g/人·日	43.74	45. 13	43.87	44. 40	43.58	44. 88	43.87	43.87	46. 93	45. 81
直接埋立ごみ	g/人·日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粗大ごみ	g/人·日	19.01	18. 73	22. 93	24. 56	21.01	18. 44	19.05	17. 95	20. 91	22. 97
粗大可燃ごみ	g/人・日	11.65	12. 10	13. 27	14. 29	14. 59	13.86	13.56	13. 12	13. 39	15.46
粗大不燃ごみ	g/人・日	7.36	6. 63	9.66	10. 27	6.42	4. 58	5. 49	4.83	7. 52	7. 51
資源ごみ	g/人・日	75. 49	76. 32	74.89	74. 10	73. 29	72. 75	73. 11	72.96	74. 28	73. 74
有害ごみ	g/人・日	1.76	1.85	1.74	1.69	1.66	1.64	1.64	1.52	1. 55	1.56
プラスチック製容器包装	g/人・日	34. 85	36. 21	36.67	38. 11	38. 57	38. 87	39. 35	40.21	41.59	41.53
空きかん	g/人・日	8. 58	8. 44	8. 22	7. 78	7.61	7. 24	7. 19	6.92	6. 56	6.48
空きびん	g/人・日	22.88	22. 42	20.65	19. 18	18. 37	18. 05	17. 95	17. 43	17. 25	16. 59
ペットボトル	g/人・日	5. 45	5. 51	5.92	5. 80	5. 73	5. 64	5. 78	5.74	6. 16	6. 18
発泡スチロール	g/人・日	0.14	-	-	-	_	-	-	_	-	
カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.83	1.89	1.69	1.54	1.35	1. 31	1.20	1.14	1. 17	1.40
資源ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	454. 33	463. 97	474.38	473. 42	479. 25	472.08	473.02	471.28	474. 61	488. 49
計	g/人・日	742.85	760. 91	792.30	801.30	809.11	812. 02	814. 95	818.44	840.00	853. 94
燃やせるごみ	g/人・日	564. 16	576. 90	593. 95	597. 25	610. 29	611.77	617.42	622.90	629.86	641.44
不燃ごみ	g/人・日	64. 28	68. 20	72.73	75. 46	74. 48	78. 74	77. 54	77. 07	79. 50	79. 75
燃やせないごみ	g/人・日	64. 10	68. 02	72.61	75. 23	74. 43	78. 70	77. 51	77.02	79. 50	79. 75
直接埋立ごみ	g/人・日	0.17	0. 18	0.12	0. 23	0.05	0.05	0.03	0.05	0.00	0.00
粗大ごみ	g/人・日	35. 96	36. 91	46.33	49.66	46. 28	44. 53	42.84	41.65	52. 69	55. 09
粗大可燃ごみ	g/人・日	19.44	21. 70	26.96	28. 71	29.80	29. 88	28.64	29. 73	35. 17	37. 78
粗大不燃ごみ	g/人・日	16.53	15. 21	19.37	20. 96	16.48	14.65	14. 20	11.92	17. 52	17. 31
資源ごみ	g/人・日	78.45	78. 90	79. 29	78. 93	78.06	76. 98	77. 15	76.82	77. 95	77. 66
有害ごみ	g/人・日	1.85	1. 89	1.78	1.70	1.67	1.64	1.64	1.53	1. 56	1.57
プラスチック製容器包装	g/人・日	35. 86	37. 02	37.58	38. 95	39. 55	39. 68	40.03	40.85	42.08	42.08
空きかん	g/人・日	8.89	8. 75	9. 24	9. 58	9.65	9. 14	9.05	8.72	8. 17	8. 08
空きびん	g/人・日	24. 28	23. 71	22. 92	21. 19	19.93	19. 43	19. 28	18.60	18. 49	18.08
ペットボトル	g/人・日	5. 57	5. 63	6.07	5. 93	5. 89	5. 73	5. 89	5. 98	6. 45	6. 42
発泡スチロール	g/人・日	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
カセットテープ・スプレー缶	g/人·日	1.86	1. 90	1.70	1. 58	1.37	1. 35	1, 27	1. 15	1. 19	1, 42

資料 2-2 南越前町のごみ排出原単位の実績推移(平成 22 年度~令和元年度)

		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		2,013	2, 013	2, 013	2,013	2,014	2, 015	2,016	2,017	2, 018	2,019
区 分	単位	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
						実績	責値				
人 行政区域内人口	人	11, 933	11, 790	11,562	11, 402	11, 241	11, 116	10, 956	10, 798	10,610	10, 407
口 計画収集人口	人	11, 933	11, 790	11,562	11, 402	11, 241	11, 116	10, 956	10, 798	10,610	10, 407
等 自家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収	g/人・日	94. 97	94.46	92. 18	96. 45	91.63	83. 44	83. 15	82.61	79. 14	79. 60
家庭系ごみ	g/人・日	539. 67	557.62	562. 68	561. 16	583. 18	589. 82	599. 21	608.57	618. 61	626. 39
燃やせるごみ	g/人・日	399. 47	413.41	417. 30	411. 49	432.84	431.48	442.70	444.43	444. 92	455. 14
不燃ごみ	g/人・日	41.09	46.17	45. 65	47. 13	47. 93	51. 33	50. 57	54.36	56. 13	53. 13
燃やせないごみ	g/人·日	41.09	46.17	45. 65	47. 13	47. 93	51. 33	50. 57	54.36	56. 13	53. 13
直接埋立ごみ	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
粗大ごみ	g/人・日	29. 22	26.50	30. 63	32. 75	30. 28	34. 06	32. 87	34.88	42. 43	43.68
粗大可燃ごみ	g/人・日	17. 26	13. 96	16. 88	19. 76	18. 40	21. 50	20. 91	22.85	26. 92	27. 07
粗大不燃ごみ	g/人・日	11. 96	12.54	13. 75	12. 99	11.88	12. 56	11. 96	12.03	15. 51	16. 61
資源ごみ	g/人・日	69. 89	71.54	69. 10	69. 79	72. 13	72. 95	73. 07	74.90	75. 13	74. 44
有害ごみ	g/人・日	1.66	1.73	1.74	1.61	1.61	1. 62	1. 54	1.51	1. 56	1. 58
プラスチック製容器包装	g/人・日	31. 53	33. 12	31. 17	32. 92	36. 49	37. 77	39. 46	41.41	41. 44	40. 69
空きかん	g/人·日	10, 12	9, 83	9, 60	9, 17	8, 81	8, 50	8, 16	8, 11	7, 79	7, 80
空きびん	g/人·日	19. 24	19, 48	19, 04	18, 58	18, 03	17. 99	16, 95	16, 58	16, 56	16, 08
ペットボトル	g/人·日	5, 65	5, 70	6, 00	6, 04	5, 94	5, 80	5, 93	6.19	6, 62	6, 99
発泡スチロール	g/人·日	0.14	-	_	_	_	-	_	_	-	_
カセットテープ・スプレー缶	g/人·日	1, 55	1, 68	1, 55	1, 47	1, 25	1, 27	1. 03	1, 10	1, 16	1. 30
資源ごみを除く家庭系ごみ	g/人·日	469, 78	486, 08	493, 58	491, 37	511. 05	516, 87	526, 14	533, 67	543, 48	551, 95
合計	g/人·日	604, 13	618, 71	639, 15	645, 93	678, 28	704, 49	717, 83	734, 74	754, 93	761, 36
燃やせるごみ	g/人·日	442, 79	455, 92	469, 63	468, 31	503, 07	519, 94	538, 98	545, 42	542, 66	547. 58
不燃ごみ	g/人·日	48, 10	51, 22	50, 74	52, 54	52, 58	56, 86	55, 38	60, 03	67, 41	68, 89
燃やせないごみ	g/人·日	48, 07	51, 15	50, 67	52, 54	52, 51	56, 86	55, 38	60, 03	67, 41	68, 89
直接埋立ごみ	g/人·日	0. 02	0. 07	0. 07	0. 00	0. 08	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
粗大ごみ	g/人·日	42, 84	39, 63	49, 05	54. 69	49, 99	54, 30	50. 22	54. 15	69, 50	70, 24
粗大可燃ごみ	g/人·日	22, 89	21, 52	28, 04	31, 66	30, 42	33, 71	31, 56	36, 79	46, 90	46. 59
粗大不燃ごみ	g/人·日	19. 95	18. 10	21, 01	23, 03	19. 57	20, 60	18, 66	17. 36	22, 60	23. 65
資源ごみ	g/人·日	70, 40	71. 94	69. 73	70, 39	72. 64	73. 39	73, 25	75, 14	75, 36	74. 65
有害ごみ	g/人·日	1, 68	1, 73	1, 74	1, 61	1, 61	1. 62	1, 54	1, 58	1, 57	1, 58
プラスチック製容器包装	g/人·日	31. 64	33, 16	31, 25	32, 98	36, 56	37, 81	39, 51	41, 44	41. 52	40, 75
空きかん	g/人 日	10, 29	10, 08	9, 92	9, 53	9, 06	8, 66	8, 27	8. 15	7, 81	7. 83
空きびん	g/人·日	19, 44	19, 55	19, 22	18, 68	18. 15	18, 17	16, 96	16, 63	16, 62	16, 12
ペットボトル	g/人·日	5, 65	5, 71	6, 04	6, 07	5, 97	5, 82	5, 95	6, 20	6, 67	7, 05
発泡スチロール	g/人・日	0. 14	0, 00	0.04	0, 00	0.00	0, 00	0, 00	0.00	0, 00	0, 00
カセットテープ・スプレー缶			1, 71	1. 55	1, 53	1. 29	1, 31	1. 03	1.13	1, 18	1. 30
ペピンドノ・フ・ヘノレ・一面	g/人·日	1. 55	1. /1	1. 55	1. 53	1. 29	1. 31	1. 03	1.13	1. 18	1. 30

資料 2-3 南越前町のごみ排出原単位の実績推移(平成 22 年度~令和元年度)

		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		2, 013	2, 013	2,013	2,013	2,014	2, 015	2,016	2,017	2, 018	2,019
区	分单位	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
-						実績	責値				
人 行政区域内人口	J	. 3, 2	3, 155	3,060	2, 961	2, 852	2,768	2,700	2, 634	2,568	2, 486
計画収集人口	Д	3, 2	3, 155	3,060	2, 961	2, 852	2, 768	2,700	2, 634	2, 568	2, 486
自家処理人口	Д		0 0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収	g/人	・ 日 172.	181.86	178. 89	191. 34	191.70	186. 91	178. 23	174.83	175. 53	156. 96
家庭系ごみ	g/人	・日 379.	401.35	387. 67	390. 87	429. 12	465. 58	457. 94	475.87	514. 63	532. 38
燃やせるごみ	g/人	・ 日 207.	220.69	211. 99	219.72	242.62	265. 51	268. 41	282.69	293. 31	303. 21
不燃ごみ	g/人	• 日 47.	49.85	53. 38	53. 24	50. 25	59. 59	46.64	49.57	57. 84	57. 10
燃やせないごみ	g/人	• 日 47.	49.85	53. 38	53. 24	50. 25	59. 59	46.64	49.57	57.84	57. 10
直接埋立ごみ	g/人	· 日		-	-	-	-	-	-	-	-
粗大ごみ	g/人	• 日 47.	23 54. 21	47. 72	48. 40	54. 69	59.00	60.34	57.88	73. 02	81. 11
粗大可燃ごみ	g/人	・日 22.	66 26.02	23. 42	26. 09	34. 97	36. 01	32. 34	28.22	35. 44	45. 67
粗大不燃ごみ	g/人	・日 24.	57 28. 19	24. 30	22. 31	19.72	22. 99	28. 00	29.66	37. 58	35. 44
資源ごみ	g/人	・日 76.	74 76.60	74. 58	69. 51	81. 56	81. 48	82. 55	85.73	90. 46	90. 96
有害ごみ	g/人	・日 1.	33 1.64	1. 68	1.54	1.53	1. 72	1. 59	1.62	1. 76	1.74
プラスチック製容器	記装 g/人	・日 34.	35. 51	33. 01	31. 55	44.66	44. 04	47. 19	50.04	53. 83	54. 50
空きかん	g/人	・日 10.	9.47	9. 46	8. 44	8. 28	7. 99	7. 49	7.37	7. 34	7. 30
空きびん	g/人	• 日 23.	23.76	23. 81	21. 73	20.84	21.70	20. 37	20.61	20. 76	20. 13
ペットボトル	g/人	• 日 4.	57 4.39	4. 90	4. 78	4. 76	4. 69	4. 79	4.88	5. 51	5. 88
発泡スチロール	g/人	・日 0.1	36 -	-	-	-	-	-	-	1	_
カセットテープ・ス	プレー缶 g/人	・日 1.	78 1.83	1.72	1. 47	1.49	1. 34	1. 12	1.21	1. 26	1. 41
資源ごみを除く家庭系ご	み g/人	・日 302.	71 324.75	313. 09	321. 36	347. 56	384. 10	375. 39	390.14	424. 17	441. 42
計	g/人	・日 389.	29 415.08	420. 53	412. 35	455. 44	513. 44	505. 00	513.74	557. 01	577. 76
燃やせるごみ	g/人	・日 213.	31 228. 49	232. 20	229. 26	254. 39	286. 79	290. 41	307.19	320. 25	333. 19
不燃ごみ	g/人	• 日 48.	26 51.93	55. 91	57. 31	51. 97	65. 10	51. 17	51.31	59. 82	61. 29
燃やせないごみ	g/人	• 日 48.	26 51.93	55. 91	57. 31	51. 97	65. 10	51. 17	51.31	59. 82	61. 29
直接埋立ごみ	g/人	• 日 0.	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗大ごみ	g/人	・日 50.	18 58.02	57. 84	56. 26	67.45	80. 03	80. 80	69.48	86. 45	92. 32
粗大可燃ごみ	g/人	・日 24.	28. 15	29. 77	31. 06	42. 31	45. 32	44. 06	35.66	42. 99	53. 47
粗大不燃ごみ	g/人	・日 26.	16 29.87	28. 07	25. 20	25. 14	34. 72	36. 74	33.83	43. 45	38. 85
資源ごみ	g/人	・日 76.	74 76.64	74. 58	69. 52	81.63	81. 52	82. 62	85.76	90. 49	90. 96
有害ごみ	g/人	・日 1.	33 1.64	1.68	1. 54	1.53	1.72	1. 59	1.62	1. 76	1.74
プラスチック製容器	包装 g/人	・日 34.	35.55	33. 01	31. 55	44. 71	44. 04	47. 19	50.04	53. 87	54. 50
空きかん	g/人	・日 10.	9.47	9. 46	8. 44	8. 31	8. 02	7. 54	7.37	7. 34	7. 30
空きびん	g/人	• 日 23.	15 23.76	23. 81	21. 73	20.84	21. 72	20. 39	20.63	20. 76	20. 13
ペットボトル	g/人		57 4.39	4. 90	4. 78	4. 76	4. 69	4. 79	4.89	5. 51	5. 88
発泡スチロール	g/人			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
カセットテープ・ス			78 1.83	1. 72	1. 47	1. 49	1. 34	1, 12	1, 21	1, 26	1. 41

資料 2-4 1市2町のごみ排出原単位の実績推移(平成22年度~令和元年度)

				H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
		区分	単位	2, 013	2,013	2,013	2,013	2,014	2, 015	2,016	2,017	2,018	2, 019
		E 7/	4-17	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366
	2F TO	女区域内人口		100, 734	100, 013	99, 109	97, 980	実系 97, 707	頁但 97, 250	96, 638	96, 554	95, 932	95, 256
人口		IV集人口	人	100, 734	100, 013	99, 109	97, 980	97, 707	97, 250	96, 638	96, 554	95, 932	95, 256
等	-	『似果人口 『処理人口	人	100, 754	100, 013	99, 109	91, 980	91, 101	91, 250	90, 036	90, 554	95, 952	95, 256
安良	至系こ		g/人・日	526. 18	537. 94	545. 83	544. 35	552. 48	547. 72	549. 66	549. 58	555. 67	568. 45
水 以	$\overline{}$	- <u>ク</u> Pせるごみ	g/人·日	386. 62	396. 01	402. 67	399. 70	411. 73	407. 28	409. 83	409. 91	407. 95	420. 54
	-	*ごみ	g/人·日	43. 56	45. 40	44. 37	44. 98	44. 27	46. 03	44. 71	45. 20	48. 24	46. 90
	1.75	燃やせないごみ	g/人·日	43, 56	45. 40	44. 37	44. 98	44. 27	46. 03	44. 71	45, 20	48, 24	46, 90
		直接埋立ごみ	g/人·日	0, 00	0.00	0, 00	0, 00	0, 00	0,00	0, 00	0.00	0,00	0.00
	粗ナ	てごみ	g/人·日	21. 12	20. 77	24. 59	26. 23	23. 07	21. 38	21. 76	20. 93	24. 68	26.74
	122	粗大可燃ごみ	g/人・日	12. 67	12. 76	14. 01	15. 28	15. 63	15. 37	14. 91	14. 62	15. 47	17. 51
		粗大不燃ごみ	g/人・日	8. 45	8. 01	10. 58	10. 95	7. 44	6. 01	6. 85	6. 31	9. 21	9. 23
	資源	東ごみ	g/人・日	74. 88	75. 76	74. 20	73. 44	73. 41	73. 03	73. 36	73. 54	74. 80	74. 27
		有害ごみ	g/人・日	1. 75	1. 83	1. 73	1, 67	1.65	1, 64	1, 62	1. 53	1. 56	1. 57
		プラスチック製容器包装	g/人・目	34. 46	35. 82	35. 92	37. 31	38. 51	38. 89	39. 58	40. 61	41. 90	41.78
		空きかん	g/人・目	8. 82	8.64	8. 42	7. 96	7.77	7. 41	7.31	7. 07	6.71	6.64
		空きびん	g/人・目	22. 46	22. 11	20. 56	19. 18	18. 41	18. 15	17. 90	17. 42	17. 27	16.63
		ペットボトル	g/人・日	5. 44	5. 50	5. 90	5. 79	5. 73	5. 63	5. 77	5. 77	6. 19	6. 26
		発泡スチロール	g/人・日	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.80	1.86	1. 67	1. 53	1.34	1. 31	1.18	1.14	1. 17	1.39
	資源	見ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	451.30	462. 18	471.63	470. 91	479.07	474. 69	476.30	476. 04	480.87	494.18
事業	き系こ	びみ搬入量	g/人・日	188. 91	195. 28	217. 14	227. 10	231. 28	243. 51	245. 61	251. 19	267. 33	268.17
	燃や	₽せるごみ	g/人・目	151.93	155. 64	165. 61	171. 43	175.84	184. 74	189. 56	195. 71	203. 98	202.60
	不炫	 だごみ	g/人・目	18. 29	20. 28	25. 28	27. 26	27. 03	29. 82	29. 58	29. 26	29.40	31. 18
		燃やせないごみ	g/人・日	18.14	20. 12	25. 17	27.06	26.98	29. 78	29. 56	29. 22	29.40	31.18
		直接埋立ごみ	g/人・日	0.15	0.16	0.11	0. 20	0.05	0.04	0.02	0.04	0.00	0.00
	粗ナ	てごみ	g/人・日	16. 12	17. 13	22. 41	24. 22	24. 26	25. 28	22. 97	22. 88	30.76	30.97
		粗大可燃ごみ	g/人・目	7.32	9. 12	13. 17	13.84	14.61	15. 39	14.48	16.06	21. 20	21.64
		粗大不燃ごみ	g/人・目	8.80	8.01	9. 24	10.38	9.65	9.89	8.49	6. 82	9. 56	9.33
	資源	東ごみ	g/人・目	2.57	2. 23	3.84	4. 19	4. 15	3. 67	3.50	3. 34	3. 19	3.42
		有害ごみ	g/人・目	0.08	0.03	0.04	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
		プラスチック製容器包装	g/人・日	0.87	0.69	0. 79	0.72	0.85	0.70	0. 59	0. 55	0.43	0.48
		空きかん	g/人・日	0.28	0. 29	0. 91	1. 58	1. 78	1.65	1.61	1. 55	1.40	1.39
		空きびん	g/人・日	1.21	1.11	1. 96	1. 73	1.35	1. 20	1.14	1. 02	1.08	1.30
		ペットボトル	g/人・目	0.11	0.10	0.13	0.11	0.14	0.08	0.10	0. 20	0. 26	0.22
		発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	0.02	0. 01	0. 01	0.04	0.02	0.04	0.06	0. 01	0.02	0.02
合計	_		g/人・日	715. 09	733. 22	762. 97	771. 45	783. 76	791. 23	795. 27	800. 77	823. 00	836. 62
	_	Pせるごみ	g/人・日	538. 55	551. 65	568. 28	571. 13	587. 57	592. 02	599. 39	605. 62	611. 93	623. 14
	小照	だみ	g/人・目	61.85	65. 68	69. 65	72. 24	71. 30	75. 85	74. 29	74. 46	77. 64	78. 08
		燃やせないごみ	g/人・日	61.70	65. 52	69. 54	72.04	71. 25	75. 81	74. 27	74. 42	77. 64	78. 08
	den _L	直接埋立ごみ	g/人・日	0. 15	0.16	0.11	0. 20	0.05	0.04	0.02	0.04	0.00	0.00
	柤フ	でみ	g/人·日	37. 24	37. 90	47. 00	50. 45	47. 33	46.66	44. 73	43. 81	55. 44	57. 71
		粗大可燃ごみ	g/人・日	19.99	21. 88	27. 18	29. 12	30. 24	30. 76	29. 39	30. 68	36. 67	39. 15
	沙之河	粗大不燃ごみ ほごみ	g/人・日	17. 25	16. 02	19. 82	21. 33	17. 09	15. 90	15. 34	13. 13	18. 77	18. 56
	貝切	有害ごみ	g/人・日	77. 45	77. 99 1. 86	78. 04	77. 63 1. 68	77. 56 1. 66	76. 70 1. 64	76. 86 1. 62	76. 88 1. 54	77. 99	77. 69
		プラスチック製容器包装	g/人・目 g/人・目	1. 83 35. 33	36. 51	1. 77 36. 71	38. 03	39. 36	39. 59	40. 17		1. 56 42. 33	1.58
		クラステック 製存益包装 空きかん	g/人・日 g/人・日	35. 33 9. 10	36. 51 8. 93	9. 33	38. 03 9. 54	9, 55	9.06	40. 17 8. 92	41. 16 8. 62	42. 33 8. 11	42. 26 8. 03
		空きびん	g/人・日	23. 67	23. 22	22. 52	20. 91	19. 76	19. 35	19. 04	18. 44	18. 35	17. 93
		ペットボトル	g/人·日	5. 55	5. 60	6. 03	5. 90	5. 87	5. 71	5. 87	5. 97	6. 45	6. 48
		発泡スチロール	g/人・日	0. 15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 45	0.48
		カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.82	1. 87	1. 68	1. 57	1. 36	1.35	1. 24	1. 15	1. 19	1. 41
		п - 2 1 / 2 / 2/2 е щ	6/ /\ H	1.02	1.01	1.00	1.01	1.30	1. 55	1. 4	1. 10	1. 13	1. 71

資料 3-1 ごみ質分析結果(旧第1清掃センター)

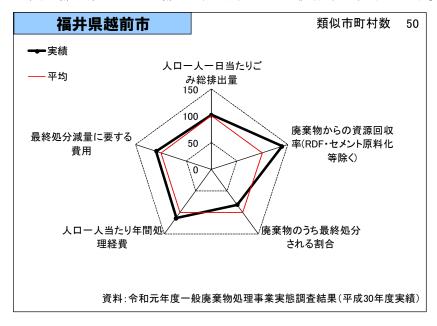
			気温			種類組	1成			単位容積	Ξ	三成分 (%)		
年度	採取日	天候	(℃)	紙•布類	ビニール・ 合成樹脂・ ゴム・皮革類	木・竹・ わら類	厨芥類 (動植物 性残渣)	不燃物類	その他 (5mm下)	重量 (kg/m³)	水分	灰分	可燃分	低位発熱量 (kJ/kg)
平	4/16	晴	12.0	56. 1	29.8	6.2	1.5	3. 3	3. 1	209	46.8	6.8	46. 4	7, 560
成 2	6/18	曇	25.0	28. 9	7. 0	56. 4	2. 2	0.0	5. 5	179	43.0	3. 1	53. 9	9,070
7	11/26	雨	9.0	45. 1	5. 0	37.4	6.2	0.7	5.6	212	45.5	5. 9	48.6	8,010
年	2/18	晴	6.0	24. 9	16. 7	37. 2	5. 2	8.2	7.8	219	48.4	7. 6	44.0	7,070
度		平均		38. 8	14. 6	34. 3	3.8	3. 1	5.5	205	45.9	5. 9	48.2	7,930
平	4/21	曇	15.5	50.7	31.0	9.6	2.1	1.6	5.0	212	44.4	5.4	50.2	8, 340
成 2	6/24	曇	23.0	37. 4	10.6	43.4	3.0	0.5	5. 1	233	45.7	4.0	50.3	8, 420
8	11/17	曇	12.0	38. 6	13. 6	27.6	11.0	4.2	5.0	228	45.7	6.6	47.7	7,920
年	2/16	晴	6.0	52. 5	32. 8	5. 5	8.2	0.0	1.0	179	37.1	6.3	56.6	9,830
度		平均		44.8	22. 0	21.5	6. 1	1.6	4.0	213	43.2	5.6	51.2	8,630
平	4/20	晴	18.0	77. 9	10. 1	1.8	5. 6	0.1	4.5	202	47.0	6.0	47.0	7,760
成 2	6/22	曇	24.0	22. 4	18. 6	50.4	5. 6	0.3	2.7	198	41.9	3. 2	54. 9	9, 380
9	11/16	雨	11.0	48. 7	10.6	34.6	3.7	0.0	2.4	151	42.7	5. 2	52. 1	8,830
年	2/15	雨	3.0	33. 4	12. 4	38.6	8.8	1.8	5.0	181	34.6	5.8	59.6	10,500
度		平均		45. 6	12. 9	31.4	5. 9	0.6	3. 7	183	41.6	5. 1	53.4	9, 120
平	4/19	晴	22.0	63. 5	8. 5	24. 5	0.9	0.1	2.5	193	42.9	4.7	52.4	8,880
成 3	6/21	曇	27.0	35. 8	13. 9	31. 7	6.3	0.8	11.5	202	43.4	5.3	51.3	8,660
0	11/22	雨	12.0	36.8	10.7	43.7	1.5	1.2	6. 1	193	48.2	3. 5	48.3	7,970
年	1/17	雨	3.0	30. 5	47. 4	9.8	6. 4	2.7	3. 2	179	46. 9	5. 5	47.6	7,870
度		平均		41.7	20. 1	27.4	3. 8	1.2	5.8	192	45.4	4.8	49. 9	8, 350
令	4/18	晴	15.0	39. 0	7. 7	40.4	4. 2	3. 6	5. 2	205	51.5	4.0	44. 5	7, 170
和	6/20	晴	26.0	38. 7	13. 8	39. 9	2. 5	1.3	3.8	205	45.2	3. 9	50.9	8,540
元	11/21	晴	13.0	38. 3	14. 9	29. 9	11.7	0.9	4.2	253	52.3	3. 6	44. 1	7,070
年度	1/16	曇	10.7	65. 6	19. 2	4. 1	8. 2	1.1	1.8	221	45.7	5. 2	49. 1	8, 190
及		平均		45. 4	13. 9	28.6	6. 7	1.7	3.8	221	48.7	4. 2	47.2	7,740
	5年間の	平均值	<u>t</u>	43. 2	16. 7	28.6	5. 2	1.6	4.6	203	44. 9	5. 1	50.0	8, 350

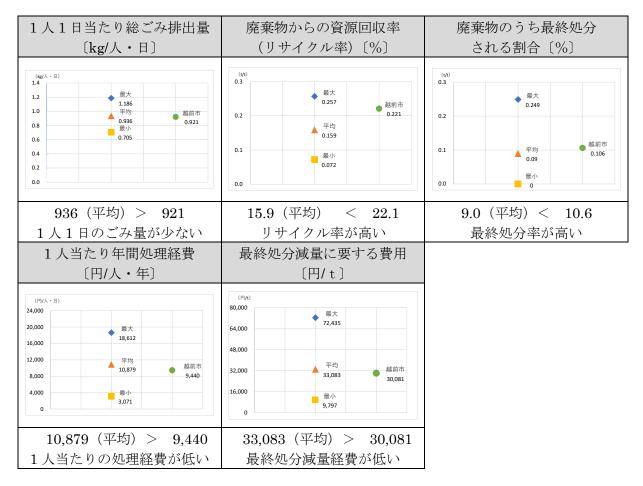
資料 3-2 ごみ質分析結果(第2清掃センター)

			気温			種類網	且成			単位容積	=	E成分(%)		
年度	採取日	天候	(℃)	紙・布類	ビニール・ 合成樹脂・ ゴム・皮革類	木・竹・ わら類	厨芥類 (動植物 性残渣)	不燃物類	その他 (5mm下)	重量 (kg/m³)	水分	灰分	可燃分	低位発熱量 (kJ/kg)
平	4/23	晴	21.0	65. 1	5.8	17.7	9.8	0.0	1.6	112	37.2	4.6	58.2	10,000
成 2	7/23	雨	24.0	74. 6	7. 7	5.7	6.9	1.7	3.4	270	52.3	6.0	41.7	6,540
7	10/22	曇	18.0	62.8	14. 6	8.5	6.6	0.5	7.0	291	58.0	4. 9	37.1	5, 530
年	1/28	晴	3.0	75. 8	9.6	1.6	10.8	0.2	2.0	256	55.8	8.7	35.5	5, 290
度		平均		69. 6	9.4	8.4	8.5	0.6	3. 5	232	50.8	6.1	43.1	6,840
平	4/28	雨	16.0	54. 6	12.3	9.1	9.0	1.8	13. 2	321	57. 9	7.8	34.3	5,010
成 2	7/14	曇	28.0	67. 3	13.8	10.9	3.9	0.0	4. 1	260	55. 5	4.2	40.3	6, 270
8	10/6	曇	22.0	67. 0	14. 1	3.4	12.8	0.0	2.7	137	47.2	3.3	49.5	8, 230
年	1/12	曇	6.0	72.8	6.4	1.4	6.4	10.6	2.4	153	44.5	9.9	45.6	7, 550
度		平均		65. 4	11. 7	6.2	8.0	3. 1	5. 6	218	51.3	6.3	42.4	6,770
平	4/20	晴	17.0	24. 7	12. 2	50.4	5.2	0.1	7.4	235	51.0	2.9	46.1	7, 480
成 2	7/13	曇	28.0	48. 9	17. 4	7.8	3.4	9. 1	13.4	137	43.1	13.7	43.2	7, 130
9	10/19	雨	16.0	57. 3	8. 2	18.1	10.8	1.6	4.0	179	54.4	6.1	39.5	6, 150
年	1/18	曇	9.5	70. 7	6.8	2.8	17.2	0.4	2. 1	130	57.3	3. 9	38.8	5, 940
度		平均		50.4	11. 2	19.8	9.2	2.8	6. 7	170	51.5	6.7	41.9	6,680
平	4/19	晴	16.0	80.4	5. 4	5.5	6.0	0.0	2.7	323	53.3	3. 7	43.0	6,840
成 3	7/12	曇	28.5	82. 8	8.8	3.4	3.7	0.0	1. 3	228	48.2	4.3	47.5	7,820
0	10/11	雨	18.0	45. 2	7.6	4.6	36.5	0.7	5. 4	163	41.9	5.0	53.1	9,040
年	1/24	曇	6.0	60. 2	13.7	3.8	17. 2	0.0	5. 2	242	55. 2	3.4	41.4	6, 490
度		平均		67. 2	8.9	4.3	15. 9	0. 2	3. 7	239	49. 7	4. 1	46.3	7, 550
令	4/25	雨	16.0	71. 0	9. 1	3. 1	5. 5	5. 2	6. 1	307	50.8	7. 9	41.3	6, 580
和	7/18	雨	24.0	69. 4	11. 1	7. 1	9.4	0.0	3.0	279	53. 5	3. 3	43.2	6,870
元	10/16	睛	16.0	71. 1	9. 9	7.5	5. 2	1. 3	5. 0	216	51.5	5.8	42.7	6,830
年度	1/16	曇	8.0	62. 4	11.8	11.8	8.9	0.2	4. 9	314	53.2	3. 2	43.6	6,950
及		平均		68. 5	10.5	7.4	7.3	1. 7	4.8	279	52.3	5. 1	42.7	6,810
	5年間の	平均值	直	64. 2	10.3	9.2	9.8	1.7	4.8	228	51.1	5.6	43.3	6,930

資料 4-1 越前市と全国の類似自治体との比較

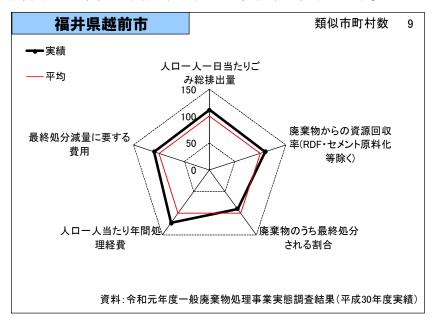
越前市と全国の都市類型が同じ都市(50市)との比較結果を以下に示す。

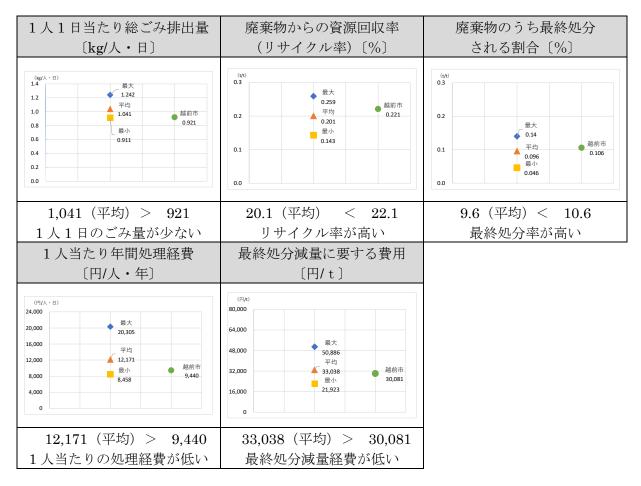




資料 4-2 越前市と福井県内の類似自治体との比較

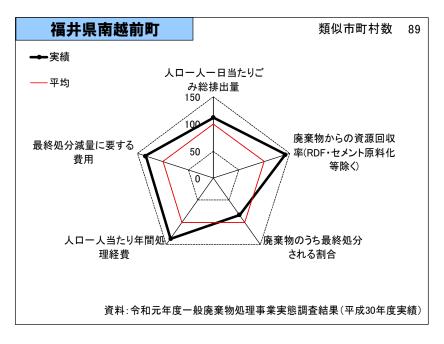
越前市と福井県内の類似自治体(9市)の比較結果を以下に示す。

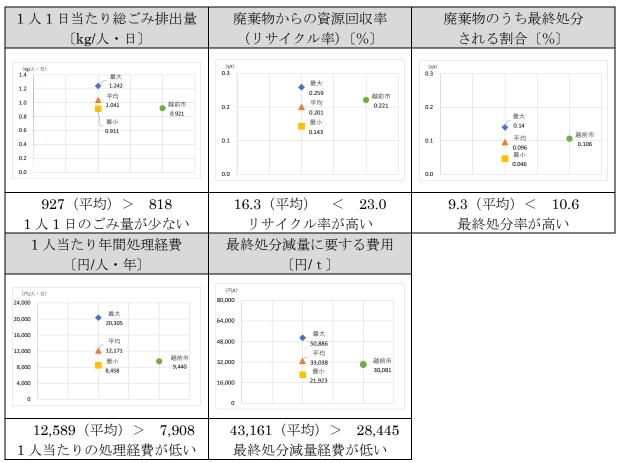




資料 4-3 南越前町と全国の類似自治体との比較

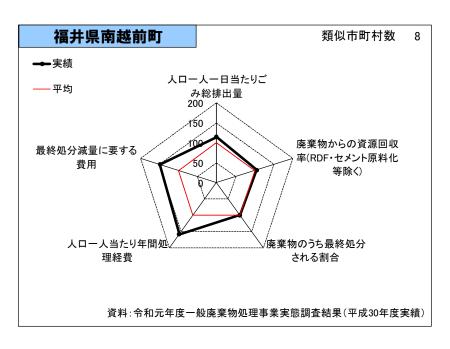
南越前町と全国の都市類型が同じ町村(89町村)との比較結果を以下に示す。

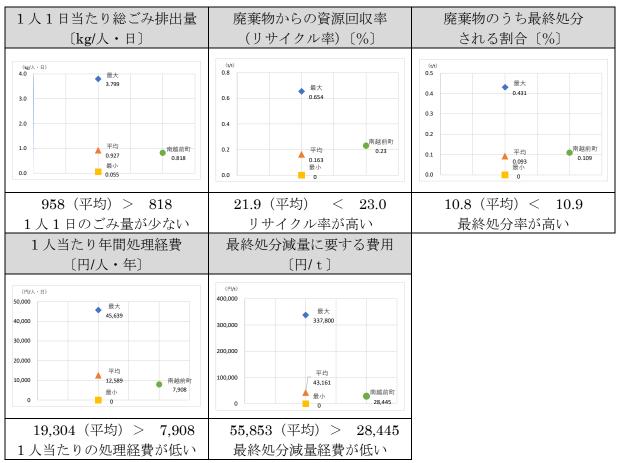




資料 4-4 南越前町と福井県内の類似自治体との比較

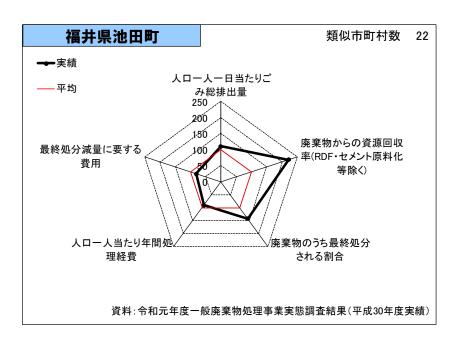
南越前町と福井県内の類似自治体(8町)との比較結果を以下に示す。

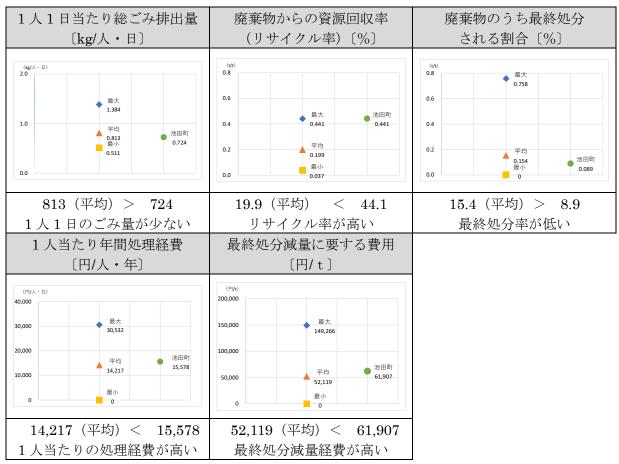




資料 4-5 池田町と全国の類似自治体との比較

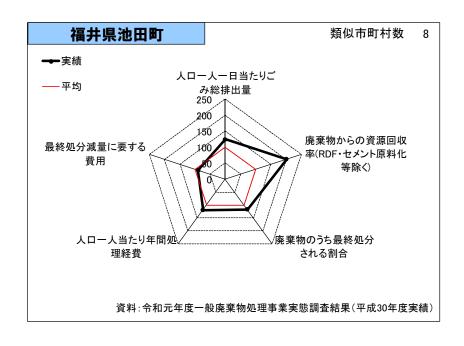
池田町と全国の都市類型が同じ町村(22町村)との比較結果を以下に示す。

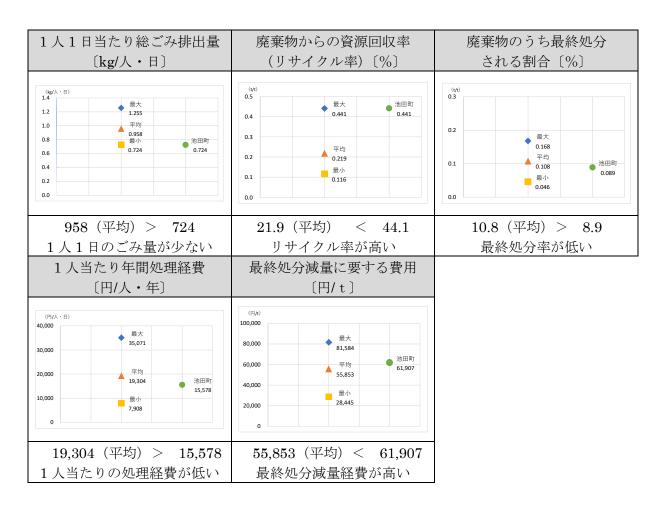




資料 4-6 池田町と福井県内の類似自治体との比較

池田町と福井県内の類似自治体(8町)との比較結果を以下に示す。





資料 5-1 越前市のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)

			p1	po.	po.	D 4	pr.	D.C.	D7	po	DO.	D10	D11	D19
			R1 2,019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
	区 分	単位	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
			実績値						推計値					
人	行政区域内人口	人	82, 363	82, 363	81, 755	81, 430	81, 105	80, 780	80, 455	80, 035	79, 616	79, 196	78, 777	78, 357
	計画収集人口	人	82, 363	82, 363	81, 755	81, 430	81, 105	80, 780	80, 455	80, 035	79, 616	79, 196	78, 777	78, 357
等	自家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団	回収	t	2, 007. 34	1, 975. 13	1, 931. 16	1, 891. 04	1, 859. 09	1,820.05	1, 789. 11	1, 762. 54	1, 740. 93	1, 712. 72	1, 692. 16	1,671.70
	4系ごみ	t	16, 948. 13	16, 792. 60	16, 749. 23	16, 751. 01	16, 804. 07	16, 755. 88	16, 744. 23	16, 715. 35	16, 728. 62	16, 641. 23	16, 604. 83	16, 559. 29
	燃やせるごみ	t	12, 652. 17	12, 481. 95	12, 422. 63	12, 400. 00	12, 414. 03	12, 357. 04	12, 330. 81	12, 289. 88	12, 282. 25	12, 204. 37	12, 162. 71	12, 115. 09
	不燃ごみ	t	1, 380. 88	1, 400. 91	1, 402. 51	1, 405. 85	1, 415. 95	1, 415. 27	1, 418. 38	1, 419. 75	1, 422. 00	1, 416. 42	1, 417. 55	1, 415. 72
	燃やせないごみ	t	1, 380. 88	1, 400. 91	1, 402. 51	1, 405. 85	1, 415. 95	1, 415. 27	1, 418. 38	1, 419. 75	1, 422. 00	1, 416. 42	1, 417. 55	1, 415. 72
	直接埋立ごみ	t	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
	粗大ごみ	t	692. 20	670.39	683.35	701. 44	721.34	731. 23	745. 90	759.54	775. 11	786. 26	796. 47	809.39
	粗大可燃ごみ	t	465. 89	441.92	447.61	457. 72	466.05	471.76	478.67	487.86	495. 37	502.98	508.94	517.67
	粗大不燃ごみ	t	226. 31	228. 47	235. 74	243. 72	255. 29	259. 47	267. 23	271.68	279. 74	283. 28	287. 53	291. 72
	資源ごみ	t	2, 222. 88	2, 239. 35	2, 240. 74	2, 243. 72	2, 252. 75	2, 252. 34	2, 249. 14	2, 246. 18	2, 249. 26	2, 234. 18		2, 219. 09
	有害ごみ	t	47. 12	47.50	47. 15	46. 96	46.90	46. 59	46. 40	46.16	46.04	45. 67	45. 43	45. 19
	プラスチック製容器包装	t	1, 251. 96	1, 271. 64	1, 277. 18	1, 283. 99	1, 291. 27	1, 294. 38	1, 295. 04	1, 297. 05	1, 299. 62	1, 292. 13		1,287.01
	空きかん	t	195. 23	194. 80	193. 37	192. 60	192. 36	191. 06	190. 29	189.30	188. 82	187. 31	186. 32	185. 33
	空きびん	t	500.09	498.74	495.06	493. 09	492.46	489. 15	487.18	484.64	483. 42	479. 56	477.02	474. 48
	ペットボトル	t	186. 18	189. 39	190. 98	190. 22	192. 95	194. 60	193. 82	192.81	195. 23	193. 67	192. 65	191.62
	発泡スチロール	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1.00	その他	t	42. 30	37. 28	37.00	36. 86	36. 81	36. 56	36. 41	36. 22	36. 13	35. 84	35. 65	35. 46
Г	(系ごみ搬入量	t	8, 794. 08	8, 939. 16	9, 021. 22	9, 093. 01	9, 157. 17	9, 216. 08	9, 258. 67	9, 296. 73	9, 329. 51	9, 357. 63	,	9, 400. 50
	燃やせるごみ	t	6, 684. 09	6,844.70	6, 930. 90	7, 004. 80	7, 067. 90	7, 121. 60	7, 167. 30	7, 206. 00	7, 238. 70	7, 266. 30	7, 289. 70	7, 309. 30
	不燃ごみ	t	1, 023. 27	1,012.74	1, 008. 90	1, 006. 88	1, 007. 13	1, 011. 78	1,009.49	1, 008. 84	1, 008. 82	1, 009. 21	1, 009. 63	1,009.20
	燃やせないごみ	t	1, 023. 27	1,012.74	1, 008. 90	1, 006. 88	1,007.13	1, 011. 78	1,009.49	1, 008. 84	1, 008. 82	1,009.21	1, 009. 63	1,009.20
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	粗大ごみ	t	968. 54	968. 54	968. 54	968. 54	968. 54	968. 54	968. 54	968.54	968. 54	968. 54	968. 54	968. 54
	粗大可燃ごみ	t	673.09	673.09	673.09	673. 09	673.09	673.09	673.09	673.09	673.09	673.09	673.09	673.09
	粗大不燃ごみ	t	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45	295. 45
	資源ごみ	t	118. 18	113. 18	112.88	112. 79	113. 60	114. 16	113. 34	113.35	113. 45	113. 58	113. 58	113. 46
	有害ごみ	t	0. 24	0. 20	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
	プラスチック製容器包装	t	16. 45	16. 45	16. 45	16. 45	16. 45	16. 45	16. 45	16.45	16. 45	16. 45	16. 45	16. 45
	空きかん	t	48. 44	48.44	48. 44	48. 44	48. 44	48. 44	48.44	48.44	48. 44	48. 44	48. 44	48.44
	空きびん	t	45.06	40. 10	39.70	39. 61	40. 42	40.98	40. 16	40.17	40. 27	40.40	40. 40	40. 28
	ペットボトル 発泡スチロール	t	7.44	7.44	7.44	7. 44	7. 44	7.44	7.44	7.44	7. 44	7. 44	7. 44	7.44
	発泡ステロール その他	t						0.55						
合き		t	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55
	<u></u>	t	25, 742. 21 19, 336, 26	25, 731. 76 19, 326, 65	25, 770. 45 19, 353, 53	25, 844. 02 19, 404. 80	25, 961. 24 19, 481. 93	25, 971. 96 19, 478, 64	26, 002. 90 19, 498, 11	26, 012. 08 19, 495, 88	26, 058. 13 19, 520, 95	25, 998. 86 19, 470, 67	25, 986. 28 19, 452, 41	25, 959. 79 19, 424. 39
-	不燃ごみ		,		,	,		,			,	,	,	2, 424. 92
	燃やせないごみ	t	2, 404. 15 2, 404. 15	2, 413. 65 2, 413. 65	2, 411. 41 2, 411. 41	2, 412. 73 2, 412. 73	2, 423. 08 2, 423. 08	2, 427. 05 2, 427. 05	2, 427. 87 2, 427. 87	2, 428, 59 2, 428, 59	2, 430, 82 2, 430, 82	2, 425. 63 2, 425. 63	2, 427. 18 2, 427. 18	2, 424. 92
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
-	相大ごみ	t	1,660.74	1,638.93	1, 651. 89	1, 669, 98	1, 689. 88	1, 699. 77	1, 714, 44	1, 728, 08	1,743.65	1,754.80	1, 765. 01	1,777.93
	粗大可燃ごみ	t.	1, 138, 98	1, 115. 01	1, 120. 70	1, 130, 81	1, 139. 14	1, 144. 85	1, 151, 76	1, 160. 95	1, 168. 46	1, 176. 07	1, 182. 03	1, 111. 93
	粗大不燃ごみ	t.	521. 76	523. 92	531. 19	539, 17	550, 74	554. 92	562, 68	567. 13	575, 19	578, 73	582, 98	587, 17
	資源ごみ	t	2, 341. 06			,		,			2, 362. 71			_
	有害ごみ	t	47. 36		47. 45	47. 26		46. 89		46. 46	46. 34	45. 97		45. 49
	プラスチック製容器包装	t	1, 268. 41	1, 288. 09	1, 293. 63	1, 300. 44		1, 310. 83	1, 311. 49	1, 313. 50	1, 316. 07	1, 308. 58		1, 303, 46
	空きかん	t	243. 67	243. 24	241.81	241. 04	240. 80	239. 50	238. 73	237. 74	237. 26	235, 75		233. 77
	空きびん	t	545. 15		534.76	532. 70		530. 13	527. 34	524. 81	523. 69	519. 96		514. 76
	ペットボトル	t	193. 62		198. 42	197. 66	200. 39	202. 04	201. 26	200. 25	202. 67	201. 11		199. 06
	発泡スチロール	t	0.00		0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	0.00		0.00
	その他	t.	42. 85		37.55	37. 41	37. 36	37. 11	36.96	36.77	36. 68	36. 39		36. 01
34- \	その他・「カヤットテープ・ト	-					31.36	31.11	აი. 96	əb. 11	აი. იგ	ან. 39	აი. 20	50. UI

資料 5-2 南越前町のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	区分	単位	2,019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	区 分	平1世	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
			実績値	1					推計値	1				
	(区域内人口	人	10, 407	10, 407	10, 815	10, 728	10, 642	10, 555	10, 468	10, 392	10, 316	10, 241	10, 165	10, 089
Agle	i 収集人口	人	10, 407	10, 407	10, 815	10, 728	10, 642	10, 555	10, 468	10, 392	10, 316	10, 241	10, 165	10, 089
日多	5. 処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回		t	303. 20	298. 33	291.69	285. 63	280. 80	274. 90	270. 23	266. 22	262.96	258. 70	255. 59	252.50
	- グ >せるごみ	t	2, 385. 89	2, 347. 43	2, 448. 95	2, 437. 14	2, 430. 70	2, 409. 69	2, 393. 72	2, 379. 79	2, 372. 29	2, 351. 01	2, 335. 46	2, 319. 86
-	*ごみ	t	1,733.60 202.37	1, 700. 61 201. 70	1, 773. 61 209. 61	1, 765. 27 207. 93	1, 760. 86 206. 82	1, 745. 98 204. 57	1, 735. 46 202. 89	1, 726. 67 201. 42	1, 722. 16 200, 50	1, 707. 81	1, 697. 75 197. 01	1, 687. 65 195. 54
11.80	燃やせないごみ	t	202. 37	201. 70	209. 61	207. 93	206. 82	204. 57	202. 89	201. 42	200. 50	198. 48	197. 01	195. 54
	直接埋立ごみ	t	202. 51	201.70	203.01	201.33	200.02	204. 51	202.03	201. 42	200.30	130.40	137.01	130.01
粗 大	ごみ	t	166. 37	167. 52	178. 03	179. 34	180. 33	179. 91	179. 20	178. 28	177. 84	176. 43	175. 12	173.81
	粗大可燃ごみ	t	103, 09	104. 46	110, 92	111.60	112. 17	111. 72	111. 19	110. 76	110, 25	109, 52	108. 71	107.89
	粗大不燃ごみ	t	63, 28	63. 06	67. 11	67.74	68, 16	68, 19	68, 01	67, 52	67. 59	66, 91	66, 41	65, 92
資源	にごみ	t	283. 55	277.60	287. 70	284.60	282. 69	279. 23	276. 17	273.42	271. 79	268. 29	265. 58	262.86
	有害ごみ	t	6.00	5. 93	6. 16	6. 11	6. 08	6. 01	5. 96	5. 92	5. 89	5. 83	5. 79	5.74
	プラスチック製容器包装	t	154. 99	152. 51	158. 49	157. 22	156. 38	154. 68	153. 41	152. 30	151.60	150.07	148. 96	147. 85
	空きかん	t	29. 72	28. 49	29. 21	28. 59	28. 04	27. 35	26. 75	26. 17	25. 68	25.04	24. 49	23.94
	空きびん	t	61.24	59.64	61. 19	59. 91	59. 20	58. 17	57.31	56. 52	55. 88	54. 95	54. 17	53.40
	ペットボトル	t	26. 63	26. 59	28. 03	28. 19	28. 43	28. 51	28. 27	28. 07	28. 32	28. 03	27. 83	27.62
	発泡スチロール	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_
	その他	t	4. 97	4. 44	4.62	4. 58	4. 56	4. 51	4. 47	4. 44	4. 42	4. 37	4.34	4.31
事業系	ごみ搬入量	t	514.46	517. 10	519. 10	520.40	521.00	521.40	521.60	521.70	521.80	521.80	521.80	521.80
77	っせるごみ	t	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352. 13	352.13
不燃	だ ごみ	t	60.40	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04
	燃やせないごみ	t	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04	60.04
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗大	ごみ	t	101. 16	104.00	106. 00	107. 20	107. 80	108. 20	108. 40	108. 50	108. 50	108. 50	108. 50	108.50
	粗大可燃ごみ	t	74. 37	79. 70	81. 90	83. 20	84. 00	84. 50	84. 70	84. 90	85. 00	85.00	85. 10	85. 10
Mrs. No.	粗大不燃ごみ	t	26. 79	24. 30	24. 10	24. 00	23. 80	23. 70	23. 70	23. 60	23. 50	23. 50	23. 40	23. 40
質礽	(ごみ	t	0. 77	0. 93	0. 93	1.03	1. 03	1. 03	1.03	1.03	1. 13	1. 13	1.13	1.13
	有害ごみ プラスチック製容器包装	t	0.00	0. 06 0. 20	0.06	0.06	0. 06	0.06	0. 06 0. 20	0. 06 0. 20	0.06	0.06	0.06 0.20	0.06
	空きかん	t	0. 24	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	空きびん	t	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0. 12	0.12	0. 12
	ペットボトル	t	0. 14	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0, 30	0. 30	0. 30	0. 40	0. 40	0.40	0. 40
	発泡スチロール	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	t	0.00	0.07	0. 07	0.07	0.07	0. 07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
合計		t	2, 900. 35	2, 864. 53	2, 968. 05	2, 957. 54	2, 951. 70	2, 931. 09	2, 915. 32	2, 901. 49	2, 894. 09	2, 872. 81	2, 857. 26	2, 841. 66
燃ぐ	っせるごみ	t	2, 085. 73	2, 052. 74	2, 125. 74	2, 117. 40	2, 112. 99	2, 098. 11	2, 087. 59	2, 078. 80	2, 074. 29	2, 059. 94	2, 049. 88	2, 039. 78
不燃	きごみ	t	262. 41	261.74	269.65	267. 97	266. 86	264. 61	262. 93	261.46	260. 54	258. 52	257.05	255. 58
	燃やせないごみ	t	262.41	261.74	269.65	267.97	266. 86	264. 61	262. 93	261.46	260.54	258. 52	257.05	255. 58
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗大	ごみ	t	267. 53	271.52	284. 03	286. 54	288. 13	288. 11	287.60	286. 78	286. 34	284. 93	283.62	282.31
	粗大可燃ごみ	t	177. 46	184. 16	192.82	194.80	196. 17	196. 22	195. 89	195. 66	195. 25	194. 52	193. 81	192.99
	粗大不燃ごみ	t	90.07	87.36	91. 21	91.74	91.96	91.89	91.71	91. 12	91.09	90. 41	89. 81	89.32
資源	じごみ	t	284. 32	278. 53	288. 63	285. 63	283. 72	280. 26	277. 20	274. 45	272. 92	269. 42	266. 71	263.99
	有害ごみ	t	6.00	5. 99	6. 22	6. 17	6. 14	6.07	6.02	5. 98	5. 95	5. 89	5.85	5.80
	プラスチック製容器包装	t	155. 23	152.71	158.69	157.42	156. 58	154. 88	153.61	152.50	151.80	150. 27	149. 16	148.05
	空きかん	t	29. 84	28. 61	29. 33	28. 71	28. 16	27. 47	26. 87	26. 29	25. 80	25. 16	24. 61	24.06
	空きびん	t	61. 41	59. 92	61. 47	60. 19	59. 48	58. 45	57. 59	56. 80	56. 16	55. 23	54. 45	53.68
	ペットボトル	t	26. 87	26. 79	28. 23	28. 49	28. 73	28. 81	28. 57	28. 37	28. 72	28. 43	28. 23	28. 02
	発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	その他 の他:「カセットテープ・ヒ	t / Tanan	4.97	4.51	4.69	4.65	4.63	4. 58	4. 54	4. 51	4. 49	4. 44	4. 41	4. 38

資料 5-3 池田町のごみ排出量の将来予測結果(トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	区 分	単位	2,019	2020 365	2021	2022	2023	2024	2025	2026 365	2027	2028	2029 365	2030 365
			366 実績値	ანნ	365	365	366	365	365 推計値	365	366	365	365	365
. 行政	区域内人口	人	2, 486	2, 486	2, 622	2, 590	2, 557	2, 525	2, 492	2, 470	2, 447	2, 425	2, 402	2, 380
/	T収集人口	人	2, 486	2, 486	2, 622	2,590	2, 557	2, 525	2, 492	2, 470	2, 447	2, 425	2, 402	2, 380
A250	《	7	2, 100	2, 100	2, 022	2,000	2,001	2,020	0, 452	2, 110	0, 111	2, 120	2, 102	2,000
集団回り		t	142. 81	140. 52	137. 39	134. 54	132. 27	129. 49	127. 29	125. 40	123. 86	121. 85	120. 39	118. 93
家庭系		t	484. 39	483. 26	516. 74	515. 80	515. 49	511. 20	507. 69	505. 67	504. 60	500. 47	497. 35	494. 15
	っせるごみ	t	275. 88	279. 48	299. 88	300. 03	300. 25	298. 10	296. 16	295. 03	294. 32	291. 80	289. 81	287. 71
<u> </u>	きごみ	t	51, 95	49, 14	51, 83	51, 19	50, 68	49, 90	49, 25	48, 81	48, 50	47. 93	47. 48	47. 04
	燃やせないごみ	t	51. 95	49.14	51. 83	51. 19	50. 68	49. 90	49. 25	48. 81	48. 50	47. 93	47. 48	47. 04
	直接埋立ごみ	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粗大	ごみ	t	73. 80	75. 92	81.33	81. 36	81. 58	81. 15	80. 83	80. 83	80. 95	80. 51	80. 30	80. 06
	粗大可燃ごみ	t	41. 55	41. 44	43.71	43. 17	42.74	42. 08	41.54	41. 17	40. 91	40. 42	40.05	39. 67
	粗大不燃ごみ	t	32. 25	34. 48	37. 62	38. 19	38. 84	39. 07	39. 29	39. 66	40.04	40.09	40. 25	40. 39
資源	『 ごみ	t	82. 76	78.72	83.70	83. 22	82. 98	82. 05	81. 45	81.00	80. 83	80. 23	79. 76	79. 34
	有害ごみ	t	1. 58	1.58	1.67	1. 64	1. 63	1.60	1. 58	1. 57	1. 56	1. 54	1.53	1. 51
	プラスチック製容器包装	t	49. 59	46. 19	49. 29	49. 15	49. 14	48. 75	48. 48	48. 32	48. 28	47. 97	47. 79	47. 60
	空きかん	t	6. 64	6.53	6.89	6. 81	6.74	6.63	6. 55	6. 49	6.45	6. 37	6.31	6. 25
	空きびん	t	18. 32	18. 33	19.33	19. 09	18. 91	18. 52	18. 28	18. 12	18.00	17. 79	17.63	17. 46
	ペットボトル	t	5. 35	4.81	5. 17	5. 20	5. 24	5. 25	5. 28	5. 23	5. 28	5. 31	5. 26	5. 30
	発泡スチロール	t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	t	1. 28	1.28	1.35	1. 33	1. 32	1.30	1. 28	1. 27	1. 26	1. 25	1.24	1. 22
事業系	ごみ搬入量	t	41. 30	44.00	44.94	45. 44	45. 94	46. 34	46.74	47. 14	47. 54	47.84	48. 14	48. 44
燃ぐ	っせるごみ	t	27. 28	26.80	27.40	27. 90	28. 40	28. 80	29. 20	29.60	30.00	30. 30	30.60	30. 90
	きごみ	t	3. 82	3.48	3. 82	3. 82	3. 82	3.82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82
	燃やせないごみ	t	3. 82	3.48	3. 82	3. 82	3. 82	3.82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82	3. 82
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗大	ごみ	t	10. 20	13.72	13.72	13. 72	13. 72	13. 72	13.72	13.72	13. 72	13.72	13.72	13. 72
	粗大可燃ごみ	t	7. 10	7.10	7.10	7. 10	7. 10	7.10	7. 10	7.10	7. 10	7.10	7.10	7. 10
	粗大不燃ごみ	t	3. 10	6.62	6.62	6. 62	6. 62	6.62	6.62	6.62	6.62	6. 62	6.62	6. 62
資源	『 ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	有害ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	プラスチック製容器包装	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	空きかん	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	空きびん	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ペットボトル	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計		t	525. 69	527.26	561.68	561.24	561.43	557.54	554. 43	552. 81	552.14	548.31	545.49	542. 59
燃ぐ	oせるごみ	t	303. 16	306.28	327. 28	327. 93	328. 65	326.90	325.36	324.63	324. 32	322.10	320.41	318. 61
不燃	<u>ごみ</u>	t	55. 77	52.62	55. 65	55. 01	54. 50	53.72	53.07	52.63	52. 32	51.75	51.30	50. 86
	燃やせないごみ	t	55. 77	52.62	55.65	55.01	54. 50	53.72	53.07	52.63	52. 32	51.75	51.30	50.86
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗大	ごみ	t	84. 00	89.64	95.05	95. 08	95. 30	94. 87	94. 55	94. 55	94. 67	94. 23	94.02	93. 78
	粗大可燃ごみ	t	48. 65	48.54	50.81	50. 27	49.84	49.18	48.64	48. 27	48.01	47.52	47. 15	46.77
	粗大不燃ごみ	t	35. 35	41.10	44.24	44. 81	45. 46	45.69	45. 91	46. 28	46.66	46.71	46.87	47.01
資源	[ごみ	t	82. 76	78.72	83.70	83. 22	82. 98	82.05	81.45	81.00	80.83	80. 23	79.76	79. 34
	有害ごみ	t	1.58	1.58	1.67	1.64	1.63	1.60	1.58	1.57	1.56	1.54	1.53	1.51
	プラスチック製容器包装	t	49. 59	46. 19	49. 29	49. 15	49. 14	48.75	48.48	48. 32	48. 28	47. 97	47.79	47.60
	空きかん	t	6. 64	6.53	6.89	6.81	6.74	6.63	6. 55	6. 49	6.45	6. 37	6.31	6. 25
	空きびん	t	18. 32	18.33	19.33	19.09	18. 91	18. 52	18. 28	18. 12	18.00	17. 79	17.63	17. 46
	ペットボトル	t	5. 35	4.81	5. 17	5. 20	5. 24	5.25	5. 28	5. 23	5. 28	5. 31	5. 26	5. 30
	発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	1. 28	1.28	1.35	1. 33	1. 32	1.30	1. 28	1. 27	1. 26	1. 25	1.24	1. 22

資料 5-4 1市2町のごみ排出量の将来予測結果 (トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	区 分	単位	2,019	2,020	2,021	2,022	2,023	2,024	2,025	2,026	2,027	2,028	2,029	2,030
	~	- 123	366 実績値	365	365	365	366	365	365 推計値	365	366	365	365	365
行	政区域内人口	人	95, 256	95, 256	95, 192	94, 748	94, 304	93, 860	93, 415	92, 897	92, 379	91, 862	91, 344	90, 826
	画収集人口	人	95, 256	95, 256	95, 192	94, 748	94, 304	93, 860	93, 415	92, 897	92, 379	91, 862	91, 344	90, 826
松	家処理人口	人	90, 200	90, 200	95, 192	94, 140	94, 304	93, 800	93, 413	92,091	92, 319	91,002	91, 344	90, 620
集団巨	<u> </u>	t	2, 453. 35	2, 413. 98	2, 360. 24	2, 311. 20	Ů	Ů	2, 186. 61	2, 154. 14	2, 127. 73	2, 093. 25	2, 068. 12	2, 043. 12
家庭系		t	19, 818. 41	19, 623. 29	19, 714. 92	19, 703. 95				19, 600. 81		19, 492. 71	19, 437. 64	19, 373. 30
_	やせるごみ	t	14, 661. 65	14, 462. 04			14, 475. 14			14, 311. 58		14, 203. 98	14, 150. 27	14, 090. 45
	燃ごみ	t.	1, 635. 20	1, 651. 75	1, 663. 95	1, 664. 97	1, 673. 45		1, 670. 52		1, 671. 00	1,662.83	1, 662. 04	1, 658. 30
111	燃やせないごみ	t.	1, 635. 20	1, 651. 75	1, 663. 95	1, 664. 97	1, 673. 45					1, 662. 83	1, 662. 04	1, 658. 30
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	-	0,00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0,00	0.00	0.00
細	大ごみ	t.	932.37	913. 83	942.71	962.14	983, 25	992, 29	1, 005. 93		1, 033. 90	1, 043. 20	1, 051. 89	1, 063. 26
111	粗大可燃ごみ	t	610. 53	587. 82	602. 24	612. 49	620.96	625. 56	631.40	639. 79	646. 53	652. 92	657. 70	665. 23
	粗大不燃ごみ	t.	321.84	326. 01	340, 47	349, 65	362, 29	366, 73	374, 53	378, 86	387, 37	390, 28	394, 19	398, 03
咨	源ごみ	t	2, 589. 19	2, 595. 67	2, 612. 14	2, 611. 54	2, 618. 42		2, 606. 76		2, 601. 88	2, 582. 70	2, 573. 44	2, 561. 29
	有害ごみ	t	54. 70	55. 01	54. 98	54. 71	54. 61	54. 20	53.94		53. 49	53. 04	52. 75	52. 44
	プラスチック製容器包装	t	1, 456. 54	1, 470. 34	1, 484. 96	1, 490. 36	1, 496. 79		1, 496. 93	1, 497. 67	1, 499. 50	1, 490. 17	1, 487. 78	1, 482. 46
	空きかん	t.	231. 59	229. 82	229. 47	228. 00	227.14	225. 04	223. 59	221. 96	220. 95	218. 72	217. 12	215. 52
	空きびん	t	579.65	576. 71	575. 58	572. 09	570. 57	565. 84	562.77	559. 28	557. 30	552. 30	548. 82	545. 34
	ペットボトル	t.	218. 16	220. 79	224. 18	223. 61	226.62	228. 36	227.37	226. 11	228. 83	227. 01	225. 74	224. 54
	発泡スチロール	t.	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	48. 55	43.00		42.77	42.69	42. 37	42.16		41.81	41. 46	41. 23	40, 99
事業系	・ ニ 、ごみ搬入量	t	9, 349. 84	9, 500. 26	9, 585. 26	9, 658. 85	9, 724. 11	9, 783. 82	9, 827. 01		9, 898. 85	9, 927. 27	9, 951. 39	9, 970. 74
_	やせるごみ	t	7, 063. 50	7, 223. 63	7, 310. 43	7, 384. 83	7, 448. 43		7, 548. 63	-	7, 620. 83	7, 648. 73	7, 672. 43	7, 692. 33
-	燃ごみ	t	1, 087. 13	1, 076. 26		1, 070. 74	1,070.99	-			1, 072. 68	1,073.07	1, 073. 49	1, 073. 06
	燃やせないごみ	t	1, 087. 13	1, 076. 26	1, 072. 76	1, 070. 74	1,070.99	1, 075. 64	1,073.35	1,072.70	1, 072. 68	1,073.07	1, 073. 49	1, 073. 06
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0,00
粗	大ごみ	t	1,079,90	1, 086, 26			1,090,06					1,090,76	1, 090, 76	1, 090, 76
	粗大可燃ごみ	t	754. 56	759. 89	762.09	763.39	764. 19	764.69	764.89	765. 09	765. 19	765. 19	765. 29	765. 29
	粗大不燃ごみ	t	325.34	326. 37	326. 17	326. 07	325.87	325.77	325.77	325. 67	325. 57	325. 57	325. 47	325. 47
資	源ごみ	t	118.95	114. 11	113. 81	113. 82	114, 63	115. 19	114.37	114. 38	114. 58	114.71	114. 71	114.59
-	有害ごみ	t	0, 24	0. 26	0.36	0, 36	0, 36	0.36	0, 36	0, 36	0, 36	0.36	0. 36	0.36
	プラスチック製容器包装	t	16.69	16. 65	16.65	16.65	16.65	16.65	16.65	16.65	16.65	16, 65	16.65	16.65
	空きかん	t	48. 56	48. 56	48. 56	48. 56	48.56	48. 56	48.56	48. 56	48.56	48. 56	48. 56	48. 56
	空きびん	t	45. 23	40.38	39. 98	39, 89	40.70	41. 26	40.44	40. 45	40.55	40.68	40. 68	40.56
	ペットボトル	t	7.68	7.64	7.64	7.74	7.74	7.74	7.74	7.74	7.84	7.84	7. 84	7.84
	発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	0.55	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62
合計	•	t	29, 168. 25	29, 123. 55	29, 300. 18	29, 362. 80	29, 474. 37	29, 460. 59	29, 472. 65	29, 466. 38	29, 504. 36	29, 419. 98	29, 389. 03	29, 344. 04
燃	やせるごみ	t	21, 725. 15	21, 685. 67	21, 806. 55	21, 850. 13	21, 923. 57	21, 903. 65	21, 911. 06	21, 899. 31	21, 919. 56	21, 852. 71	21, 822. 70	21, 782. 78
不	燃ごみ	t	2, 722. 33	2, 728. 01	2, 736. 71	2, 735. 71	2,744.44	2, 745. 38	2, 743.87	2,742.68	2, 743. 68	2, 735. 90	2, 735. 53	2, 731. 36
	燃やせないごみ	t	2, 722. 33	2, 728. 01	2, 736. 71	2, 735. 71	2,744.44	2, 745. 38	2, 743. 87	2,742.68	2, 743. 68	2, 735. 90	2, 735. 53	2, 731. 36
	直接埋立ごみ	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗	大ごみ	t	2,012.27	2,000.09	2, 030. 97	2, 051. 60	2,073.31	2, 082. 75	2,096.59	2, 109. 41	2, 124. 66	2, 133. 96	2, 142. 65	2, 154. 02
	粗大可燃ごみ	t	1, 365. 09	1, 347. 71	1, 364. 33	1, 375. 88	1, 385. 15	1, 390. 25	1, 396. 29	1, 404. 88	1, 411. 72	1, 418. 11	1, 422. 99	1, 430. 52
	粗大不燃ごみ	t	647.18	652.38	666.64	675.72	688.16	692.50	700.30	704. 53	712.94	715.85	719.66	723.50
資	源ごみ	t	2, 708. 14	2, 709. 78	2, 725. 95	2, 725. 36	2, 733. 05	2, 728. 81	2, 721.13	2,714.98	2, 716. 46	2, 697. 41	2, 688. 15	2, 675. 88
	有害ごみ	t	54.94	55. 27	55. 34	55.07	54.97	54. 56	54.30	54.01	53.85	53.40	53. 11	52.80
	プラスチック製容器包装	t	1, 473. 23	1, 486. 99	1, 501. 61	1, 507. 01	1, 513. 44	1, 514. 46	1, 513. 58	1, 514. 32	1, 516. 15	1, 506. 82	1, 504. 43	1, 499. 11
	空きかん	t	280.15	278. 38	278.03	276. 56	275.70	273.60	272.15	270.52	269. 51	267. 28	265. 68	264.08
	空きびん	t	624.88	617.09	615.56	611.98	611.27	607.10	603.21	599.73	597. 85	592.98	589. 50	585.90
	ペットボトル	t	225.84	228. 43	231. 82	231.35	234.36	236. 10	235.11	233.85	236. 67	234. 85	233. 58	232. 38
	発泡スチロール	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他	t	49.10	43.62	43.59	43.39	43.31	42.99	42.78	42.55	42.43	42.08	41.85	41.61

資料6-1 越前市のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)

				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
		区 分	単位	2,019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
		Д. Д.	41元	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
				実績値	1	1				推計値					
人	\vdash	区域内人口	人	82, 363	82, 363	81, 755	81, 430	81, 105	80, 780	80, 455	80, 035	79, 616	79, 196	78, 777	78, 357
口 等		収集人口	人	82, 363	82, 363	81, 755	81, 430	81, 105	80, 780	80, 455	80, 035	79, 616	79, 196	78, 777	78, 357
7	自家	処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可回收		g/人・日	66. 59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
家」	庭系こ	•		562. 23	558. 59	561. 29	563. 59	566. 09	568. 29	570.19	572. 19	574.09	575.69	577. 49	578. 99
		·せるごみ	g/人・日	419.71	415. 20	416.30	417. 20	418. 20	419. 10	419.90	420.70	421.50	422. 20	423.00	423.60
	不燃	ごみ	g/人・日	45. 81	46.60	47.00	47.30	47.70	48. 00	48.30	48.60	48.80	49.00	49.30	49. 50
		燃やせないごみ	g/人・日	45.81	46.60	47.00	47.30	47.70	48.00	48.30	48.60	48.80	49.00	49.30	49.50
		直接埋立ごみ	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	粗大	<u> </u>	g/人・日	22. 97	22. 30	22.90	23.60	24. 30	24. 80	25.40	26.00	26.60	27. 20	27.70	28. 30
		粗大可燃ごみ	g/人・日	15.46	14.70	15.00	15.40	15.70	16.00	16.30	16.70	17.00	17.40	17.70	18. 10
		粗大不燃ごみ	g/人・日	7.51	7. 60	7. 90	8.20	8.60	8.80	9.10	9.30	9.60	9.80	10.00	10. 20
	資源	[<u>ごみ</u>	g/人・日	73.74	74. 49	75.09	75.49	75. 89	76.39	76.59	76. 89	77.19	77. 29	77. 49	77. 59
		有害ごみ	g/人・日	1.56	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1. 58
		プラスチック製容器包装	g/人・日	41.53	42.30	42.80	43.20	43.50	43.90	44.10	44. 40	44.60	44.70	44.90	45.00
		空きかん	g/人・日	6.48	6. 48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48	6.48
		空きびん	g/人・日	16. 59	16. 59	16. 59	16.59	16. 59	16.59	16.59	16. 59	16.59	16.59	16.59	16. 59
		ペットボトル	g/人・日	6.18	6.30	6.40	6.40	6.50	6.60	6.60	6.60	6.70	6.70	6.70	6.70
		発泡スチロール	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.40	1. 24	1.24	1.24	1. 24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1. 24
	資源	ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	488. 49	484. 10	486. 20	488. 10	490. 20	491.90	493.60	495.30	496.90	498. 40	500.00	501. 40
合言	計		g/人・日	853.94	855. 94	863.60	869.54	874. 58	880.87	885.48	890. 42	894. 26	899. 41	903. 75	907. 68
	燃や	せるごみ	g/人・日	641.44	642.88	648.56	652.88	656.30	660.64	663.97	667.37	669.92	673.57	676.52	679. 17
	不燃	ごみ	g/人・日	79. 75	80. 29	80.81	81.18	81.63	82. 32	82.68	83. 13	83.42	83.91	84. 41	84. 79
		燃やせないごみ	g/人・日	79.75	80. 29	80.81	81.18	81.63	82. 32	82.68	83. 13	83.42	83. 91	84. 41	84. 79
		直接埋立ごみ	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	粗大	:ごみ	g/人・日	55. 09	54. 52	55. 36	56. 19	56. 93	57.65	58. 38	59. 15	59.84	60.71	61.38	62. 16
		粗大可燃ごみ	g/人・日	37. 78	37. 09	37. 56	38.05	38. 37	38. 83	39. 22	39.74	40.10	40.69	41.11	41.63
		粗大不燃ごみ	g/人・日	17. 31	17. 43	17.80	18.14	18. 55	18.82	19.16	19. 41	19.74	20.02	20. 28	20. 53
	資源	ごみ	g/人・日	77.66	78. 25	78.87	79. 29	79. 72	80. 26	80.45	80.77	81.08	81. 22	81.44	81. 56
		有害ごみ	g/人・日	1.57	1. 59	1. 59	1.59	1. 59	1. 59	1.59	1.59	1.59	1.59	1.59	1. 59
		プラスチック製容器包装	g/人・日	42.08	42. 85	43.35	43.75	44. 05	44. 46	44.66	44. 96	45.16	45. 27	45.47	45. 58
		空きかん	g/人・日	8.08	8. 09	8. 10	8.11	8. 11	8.12	8.13	8. 14	8.14	8. 16	8.16	8. 17
		空きびん	g/人・日	18.08	17. 92	17. 92	17. 92	17. 95	17. 98	17.96	17. 96	17.97	17.99	18.00	18.00
		ペットボトル	g/人・日	6. 42	6. 55	6.65	6.65	6. 75	6.85	6.85	6.85	6.96	6.96	6.96	6. 96
		発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.42	1. 26	1. 26	1. 26	1. 26	1. 26	1.26	1.26	1.26	1. 26	1.26	1. 26

資料 6-2 南越前町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	区分	単位	2,019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	μ. <i>λ</i> ,	中瓜	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
	Te a sup a c		実績値			1			推計値	- 1				
人	行政区域内人口	人	10, 407	10, 407	10, 815	10, 728	10, 642	10, 555	10, 468	10, 392	10, 316	10, 241	10, 165	10, 089
等	計画収集人口	人	10, 407	10, 407	10, 815	10, 728	10, 642	10, 555	10, 468	10, 392	10, 316	10, 241	10, 165	10, 089
	日家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	g/人・日	79. 60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
家	(程系ごみ		626. 39	617. 98	620.38	622. 38	624.08	625. 48	626.48	627.38	628. 28	628. 98	629. 48	629. 98
	燃やせるごみ	g/人・日	455. 14	447. 70	449.30	450.80	452.10	453. 20	454. 20	455. 20	456.10	456. 90	457.60	458. 30
	不燃ごみ	g/人・日	53. 13	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53.10	53. 10	53. 10	53. 10
	燃やせないごみ	g/人・日	53. 13	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53. 10	53.10	53. 10	53.10	53. 10	53. 10	53. 10
	直接埋立ごみ	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-
	粗大ごみ	g/人・日	43.68	44. 10	45. 10	45. 80	46. 30	46. 70	46.90	47.00	47.10	47. 20	47. 20	47. 20
	粗大可燃ごみ	g/人・日	27.07	27. 50	28. 10	28. 50	28. 80	29.00	29.10	29. 20	29. 20	29. 30	29.30	29. 30
	粗大不燃ごみ	g/人・日	16.61	16.60	17.00	17. 30	17. 50	17. 70	17.80	17.80	17.90	17. 90	17. 90	17. 90
	資源ごみ	g/人・日	74. 44	73. 08	72.88	72.68	72. 58	72. 48	72. 28	72.08	71.98	71. 78	71.58	71. 38
	有害ごみ	g/人・日	1.58	1. 56	1.56	1.56	1.56	1.56	1.56	1.56	1.56	1. 56	1.56	1. 56
	プラスチック製容器包装	g/人・日	40.69	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40.15	40. 15
	空きかん	g/人・日	7.80	7. 50	7.40	7.30	7. 20	7.10	7.00	6.90	6.80	6.70	6.60	6. 50
	空きびん	g/人・日	16.08	15. 70	15.50	15.30	15. 20	15. 10	15.00	14. 90	14.80	14.70	14.60	14. 50
	ペットボトル	g/人・日	6.99	7.00	7.10	7.20	7.30	7.40	7.40	7.40	7.50	7.50	7.50	7. 50
	発泡スチロール	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.30	1. 17	1. 17	1. 17	1. 17	1.17	1.17	1. 17	1.17	1. 17	1.17	1. 17
	資源ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	551.95	544. 90	547.50	549.70	551.50	553.00	554. 20	555. 30	556.30	557. 20	557.90	558. 60
合	· 計	g/人・日	761.36	754. 12	751.88	755. 27	757.85	760.81	762.99	764.91	766.47	768. 58	770.12	771.68
	燃やせるごみ	g/人・日	547. 58	540.40	538. 50	540.73	542.51	544.60	546.36	548.03	549.36	551.11	552. 51	553. 92
	不燃ごみ	g/人・日	68.89	68. 91	68.31	68.43	68. 52	68.68	68.81	68.93	69.00	69.16	69. 28	69. 41
	燃やせないごみ	g/人・日	68.89	68. 91	68.31	68.43	68. 52	68.68	68.81	68. 93	69.00	69.16	69.28	69.41
	直接埋立ごみ	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	粗大ごみ	g/人・日	70. 24	71.48	71. 95	73.17	73. 98	74. 78	75. 27	75.60	75.83	76. 23	76. 44	76. 66
	粗大可燃ごみ	g/人・日	46.59	48. 48	48.85	49.75	50.37	50.93	51.27	51.58	51.71	52.04	52.24	52. 41
	粗大不燃ごみ	g/人・日	23.65	23.00	23.11	23.43	23.61	23.85	24.00	24.02	24.12	24. 19	24. 21	24. 26
	資源ごみ	g/人・日	74.65	73. 33	73.12	72.94	72.84	72. 75	72.55	72. 35	72.28	72.08	71.89	71.69
	有害ごみ	g/人・日	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58
	プラスチック製容器包装	g/人·日	40.75	40. 20	40. 20	40.20	40. 20	40. 20	40.20	40.20	40.20	40. 20	40. 20	40. 20
	空きかん	g/人・日	7. 83	7. 53	7. 43	7. 33	7. 23	7. 13	7.03	6. 93	6.83	6. 73	6. 63	6. 53
	空きびん	g/人·日	16. 12	15. 77	15. 57	15.37	15. 27	15. 17	15.07	14. 97	14.87	14. 78	14.68	14. 58
	ペットボトル	g/人・日	7.05	7. 05	7. 15	7. 28	7. 38	7.48	7.48	7.48	7.61	7.61	7.61	7. 61
	発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.30	1. 19	1. 19	1. 19	1. 19	1. 19	1.19	1. 19	1.19	1. 19	1.19	1. 19

資料 6-3 池田町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	区 分	単位	2,019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	Д "	- 中117	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
			実績値	1					推計値					
$1 \wedge \vdash$	 丁政区域内人口	人	2, 486	2, 486	2, 622	2, 590	2, 557	2, 525	2, 492	2, 470	2, 447	2, 425	2, 402	2, 380
646	<u></u> 計画収集人口	人	2, 486	2, 486	2,622	2, 590	2, 557	2, 525	2, 492	2, 470	2, 447	2, 425	2, 402	2, 380
E	1家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団		g/人・日	156. 96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	系ごみ	g/人・日	532. 38	532. 57	539. 87	545.67	550.77	554. 77	558. 17	560.97	563.37	565. 47	567.17	568. 87
_		g/人・日	303. 21	308.00	313.30	317.40	320.80	323. 50	325.60	327. 30	328.60	329.70	330.50	331. 20
不	、燃ごみ	g/人・日	57. 10	54. 15	54. 15	54. 15	54. 15	54. 15	54. 15	54. 15	54.15	54. 15	54. 15	54. 15
	燃やせないごみ	g/人・日	57.10	54. 15	54.15	54.15	54. 15	54.15	54.15	54. 15	54.15	54. 15	54. 15	54. 15
L	直接埋立ごみ	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粗	1大ごみ	g/人・日	81. 11	83. 67	84.97	86.07	87. 17	88. 07	88.87	89.67	90.37	90.97	91.57	92. 17
	粗大可燃ごみ	g/人・日	45. 67	45.67	45.67	45.67	45. 67	45.67	45.67	45.67	45.67	45.67	45.67	45.67
	粗大不燃ごみ	g/人・日	35.44	38.00	39. 30	40.40	41.50	42.40	43.20	44.00	44.70	45.30	45.90	46.50
資	 源 <u></u> ごみ	g/人・日	90.96	86. 75	87.45	88.05	88. 65	89. 05	89.55	89. 85	90.25	90.65	90.95	91. 35
	有害ごみ	g/人・日	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74
	プラスチック製容器包装	g/人・日	54.50	50.90	51.50	52.00	52.50	52.90	53.30	53.60	53.90	54.20	54.50	54.80
	空きかん	g/人・日	7.30	7. 20	7.20	7.20	7. 20	7.20	7.20	7. 20	7.20	7.20	7. 20	7. 20
	空きびん	g/人・日	20.13	20. 20	20. 20	20. 20	20. 20	20.10	20.10	20.10	20.10	20.10	20.10	20.10
	ペットボトル	g/人・日	5.88	5.30	5.40	5.50	5.60	5.70	5.80	5.80	5.90	6.00	6.00	6. 10
	発泡スチロール	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41	1. 41
資	『源ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	441.42	445.82	452.42	457.62	462.12	465.72	468.62	471.12	473.12	474.82	476. 22	477. 52
合計		g/人・日	577.76	581.07	586. 80	593.72	599.86	605.05	609.55	613. 28	616.45	619.52	622.08	624. 60
燃	*やせるごみ	g/人・日	333. 19	337. 54	341.92	346.91	351.15	354.76	357.70	360.14	362.10	363.93	365. 40	366. 77
不	、燃ごみ	g/人・日	61. 29	57. 99	58.14	58. 19	58. 23	58.30	58. 35	58. 39	58. 41	58. 47	58. 50	58. 55
	燃やせないごみ	g/人・日	61.29	57. 99	58. 14	58. 19	58. 23	58.30	58.35	58. 39	58.41	58. 47	58. 50	58. 55
	直接埋立ごみ	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
粗	またごみ	g/人・日	92. 32	98. 79	99.30	100.58	101.82	102.95	103.95	104. 89	105.70	106. 47	107. 22	107. 95
	粗大可燃ごみ	g/人・日	53.47	53. 49	53.08	53.18	53. 25	53. 37	53.48	53. 55	53.60	53.69	53. 77	53. 84
	粗大不燃ごみ	g/人・日	38. 85	45. 29	46. 22	47.40	48. 57	49. 58	50.47	51.34	52.09	52.78	53.45	54. 12
資	『 源ごみ	g/人・日	90. 96	86. 75	87.44	88.04	88. 66	89.04	89. 55	89. 86	90.24	90.65	90.96	91. 33
	有害ごみ	g/人・日	1.74	1.74	1.74	1.73	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1.74	1. 74
	プラスチック製容器包装	g/人・日	54. 50	50. 90	51.50	52.00	52. 50	52. 90	53.30	53. 61	53.90	54. 20	54. 50	54. 79
	空きかん	g/人・日	7. 30	7. 20	7. 20	7.20	7. 20	7. 19	7. 20	7. 20	7.20	7. 20	7. 20	7. 19
	空きびん	g/人・日	20. 13	20. 20	20. 19	20. 20	20. 20	20.10	20.10	20.10	20.10	20.10	20.11	20. 10
	ペットボトル	g/人・日	5. 88	5. 30	5. 40	5.50	5. 60	5. 70	5.80	5. 80	5.89	6.00	6.00	6. 10
	発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	カセットテープ・スプレー缶	g/人·日	1, 41	1, 41	1, 41	1, 41	1, 41	1. 41	1, 41	1, 41	1, 41	1, 41	1, 41	1. 40

資料 6-4 1市2町のごみ排出原単位の将来予測結果(トレンド推移)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	E	124 640	2,019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	区 分	単位	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
			実績値						推計値					
^ -	行政区域内人口	人	95, 256	95, 256	95, 192	94, 748	94, 304	93, 860	93, 415	92, 897	92, 379	91, 862	91, 344	90, 826
	計画収集人口	人	95, 256	95, 256	95, 192	94, 748	94, 304	93, 860	93, 415	92, 897	92, 379	91, 862	91, 344	90, 826
	自家処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭	系ごみ		568. 45	564.41	567.41	569.76	572. 22	574. 36	576. 18	578. 07	579. 85	581.35	583.00	584. 39
j	燃やせるごみ	g/人・日	420.54	415.95	417.21	418. 28	419.38	420. 36	421.23	422.08	422.90	423.63	424. 42	425.03
2	不燃ごみ	g/人・日	46. 90	47. 51	47.89	48.14	48.48	48.74	48. 99	49. 25	49. 42	49.59	49.85	50.02
	燃やせないごみ	g/人・日	46.90	47. 51	47.89	48.14	48.48	48.74	48.99	49. 25	49. 42	49.59	49.85	50.02
	直接埋立ごみ	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ä	粗大ごみ	g/人・日	26.74	26. 29	27.13	27.82	28.49	28.96	29.50	30.04	30. 58	31.11	31. 55	32.08
	粗大可燃ごみ	g/人・日	17.51	16.91	17. 33	17.71	17.99	18. 26	18.52	18. 87	19. 12	19.47	19.73	20.07
	粗大不燃ごみ	g/人・日	9. 23	9.38	9.80	10.11	10.50	10.70	10.98	11. 17	11.46	11.64	11.82	12.01
3	資源ごみ	g/人・日	74. 27	74.66	75. 18	75. 52	75.87	76. 30	76.46	76. 70	76.95	77. 02	77. 18	77. 26
	有害ごみ	g/人・日	1.57	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1.58	1. 58	1. 58	1.58	1.58	1.58
	プラスチック製容器包装	g/人・日	41.78	42. 29	42.74	43.10	43.37	43.72	43. 90	44. 17	44. 35	44. 44	44.62	44. 72
	空きかん	g/人・日	6.64	6.61	6.60	6. 59	6.58	6. 57	6. 56	6. 55	6. 53	6.52	6.51	6. 50
	空きびん	g/人・日	16.63	16. 59	16. 57	16.54	16. 53	16. 52	16. 51	16. 49	16. 48	16. 47	16. 46	16. 45
	ペットボトル	g/人・日	6.26	6.35	6.45	6. 47	6.57	6. 67	6.67	6. 67	6.77	6.77	6.77	6.77
	発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	カセットテープ・スプレー缶	g/人・日	1.39	1. 24	1. 24	1.24	1.24	1. 24	1. 24	1. 24	1. 24	1.24	1.24	1. 24
3	資源ごみを除く家庭系ごみ	g/人・日	494. 18	489.75	492. 23	494. 24	496.35	498.06	499.72	501. 37	502. 90	504. 33	505. 82	507. 13
事業を	系ごみ搬入量	g/人・日	268. 17	273. 26	275. 88	279. 28	281. 73	285. 60	288. 21	290. 95	292. 78	296. 07	298. 48	300. 76
	燃やせるごみ	g/人・日	202. 60	207. 76	210. 40	213. 54	215. 80	219.00	221. 39	223. 78	225. 40	228. 12	230. 12	232. 04
-	不燃ごみ	g/人・日	31. 18	30. 96	30. 88	30. 96	31.03	31.40	31. 48	31. 64	31. 73	32.00	32. 20	32. 37
	燃やせないごみ	g/人・日	31. 18	30. 96	30. 88	30. 96	31.03	31.40	31. 48	31. 64	31. 73	32.00	32. 20	32. 37
	直接埋立ごみ	g/人・日	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00
3	粗大ごみ	g/人・日	30. 97	31. 25	31. 32	31. 50	31. 58	31.83	31. 98	32. 16	32. 26	32. 53	32.71	32. 90
	粗大可燃ごみ	g/人・日	21. 64	21. 86	21. 93	22. 07	22. 14	22. 32	22. 43	22. 56	22. 63	22. 82	22. 95	23. 08
	粗大不燃ごみ	g/人・日	9. 33	9. 39	9. 39	9. 43	9. 44	9. 51	9. 55	9. 60	9. 63	9. 71	9. 76	9. 82
1	資源ごみ	g/人·日	3, 42	3, 29	3, 28	3, 28	3, 32	3. 37	3, 36	3, 37	3, 39	3, 42	3, 45	3. 45
Î	有害ごみ	g/人·日	0. 01	0. 01	0. 01	0.01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
	プラスチック製容器包装	g/人·日	0.48	0. 48	0. 48	0.48	0. 48	0. 49	0. 49	0. 49	0. 49	0.50	0.50	0. 50
	空きかん	g/人·日	1. 39	1. 40	1. 40	1. 40	1. 41	1. 42	1. 42	1. 43	1. 44	1. 45	1. 46	1. 46
	空きびん	g/人·日	1.30	1, 16	1 15	1. 15	1 18	1. 20	1 19	1. 19	1.20	1. 21	1. 22	1. 22
	ペットボトル	g/人·日	0. 22	0. 22	0. 22	0. 22	0, 22	0. 23	0. 23	0. 23	0, 23	0, 23	0, 24	0. 24
	発泡スチロール	g/人·日	0. 22	0. 22	0. 22	0. 22	0. 22	0. 20	0. 20	0. 23	0. 23	0. 20	0. 24	0.00
	カセットテープ・スプレー缶	g/人·日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	XESTS STASE II	g/人·日	836. 62	837. 67	843. 29	849. 04	853.95	859. 96	864. 39	869. 02	872. 63	877. 42	881. 48	885. 15
	燃やせるごみ	g/人·日	623.14	623. 71	627. 61	631. 82	635. 18	639. 36	642.62	645. 86	648. 30	651. 75	654. 54	657. 07
-	不燃ごみ	g/人·日	78. 08	78. 47	78.77	79. 10	79. 51	80. 14	80. 47	80. 89	81. 15	81. 59	82. 05	82. 39
	燃やせないごみ	g/人・日 g/人・日	78. 08 78. 08	78. 47	78.77	79. 10	79. 51	80. 14	80. 47	80, 89	81. 15	81. 59	82. 05 82. 05	82. 39 82. 39
	直接埋立ごみ	g/人・日 g/人・日	0.00	0,00	0,00	0, 00	0,00	0, 00	0, 00	0, 00	0, 00	0,00	0, 00	0, 00
3	粗大ごみ	0	57. 71		58. 45	59. 32					62. 84			64. 98
	粗大可燃ごみ	g/人・日	39. 15	57. 54 38. 77	39. 26	39. 78	60. 07 40. 13	60. 79 40. 58	61. 48 40. 95	62. 20 41. 43	41.75	63. 64 42. 29	64. 26 42. 68	43. 15
	粗大不燃ごみ	g/人・日 g/人・日	39. 15 18. 56	18. 77	39. 26 19. 19	39. 78 19. 54	19. 94	20, 21	20. 53	20, 77	21. 09	42. 29 21. 35		43. 15 21. 83
1	資源ごみ	_	77, 69	77, 95	78, 46	78, 80	79, 19	79, 67	79, 82	80, 07	80, 34	21. 35 80. 44	21. 58 80, 63	80, 71
,	有害ごみ	g/人・日	77. 69 1. 58		78. 46 1. 59		79. 19 1. 59					1, 59		
	***	-		1.59		1.59		1. 59	1.59	1. 59	1.59		1.59	1.59
	プラスチック製容器包装	g/人・日	42. 26	42.77	43. 22	43. 58	43. 85	44. 21	44. 39	44. 66	44. 84	44. 94	45. 12	45. 22
	空きかん	g/人・日	8.03	8.01	8.00	7. 99	7. 99	7. 99	7. 98	7. 98	7. 97	7. 97	7. 97	7. 96
	空きびん	g/人・日	17. 93	17. 75	17. 72	17. 69	17.71	17. 72	17. 70	17. 68	17. 68	17. 68	17. 68	17. 67
	ペットボトル	g/人・日	6. 48	6. 57	6. 67	6. 69	6. 79	6. 90	6. 90	6. 90	7.00	7.00	7. 01	7. 01
	発泡スチロール	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	カセットテープ・スプレー缶	g/人・日 テープ 及:	1.41 び「スプレー	1.26	1.26 トガスボン	1.26	1.26	1. 26	1.26	1. 26	1. 26	1.26	1.26	1. 26

資料 7-1 処理内訳 (トレンド推移)

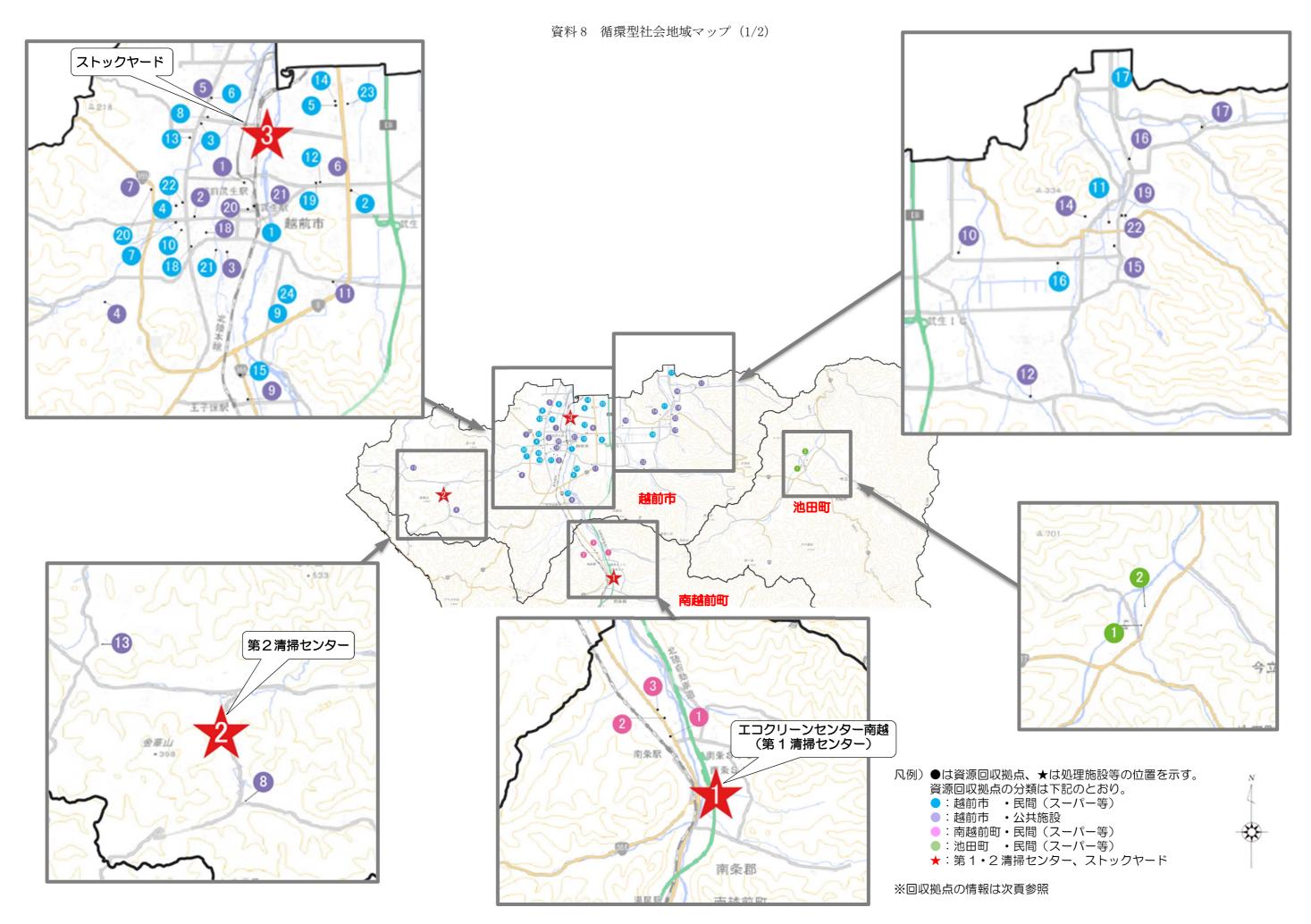
区 分	単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	備考	R 1比率
	((()			実績値								推計値							
総排出量(集団回収を除く)	(t/年)	28, 163	28, 052	28, 221	28, 818	29, 168	29, 124	29, 300	29, 363	29, 474	29, 461	29, 473	29, 466	29, 504	29, 420	29, 389	29, 344		
総排出量(集団回収を含む)	(t/年)	31, 327	30, 994	30, 893	31, 403	31, 622	31, 538	31,660	31, 674	31, 747	31, 685	31, 659	31, 621	31,632	31, 513	31, 457	31, 387		
新ごみ処理施設(第1清掃センター)	(t/年)	-	-	-	-	-	-	25, 724	25, 778	25, 871	25, 854	25, 864	25, 855	25, 885	25, 809	25, 778	25, 736	belong of the second	
燃やせるごみ	(t/年)	-	-	-	-	-	-	21, 807	21, 850	21, 924	21, 904	21, 911	21, 899	21, 920	21, 853	21, 823		燃やせるごみ	
不燃・粗大・残渣	(t/年)	-	-	-	-	-	-	3, 917	3, 927	3, 947	3, 951	3, 953	3, 956	3, 965	3, 956	3, 955	3, 953		
カセットテープ	(t/年)	-	-	-	-	-	_	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19		
破砕圧縮プラスチック	(t/年)	-	-	-	-	-	-	1, 109	1, 112	1, 117	1, 118	1, 119	1, 120	1, 122	1, 120	1, 120	1, 119		
可燃残渣	(t/年)	-	-	-	-	-	-	2,604	2,611	2, 624	2,626	2, 628	2, 629	2,636	2,630	2, 629	2, 627		
廃プラスチック	(t/年)					- 04 000		186	186	187	187	187	187	188	187	187	187	note (# 1 Ed to 1 to da	
現焼却処理施設(搬入量)	(t/年)	23, 342	23, 405	23, 444	23, 767	24, 066	24, 066%	-	-	-	-	-	-	-	_	-	- *	R1実績と同値と仮定	
第1清掃センター搬入量	(t/年)	17, 277	17,003	17, 329	17, 308	17, 604													
可燃ごみ	(t/年)	17, 277	17, 003	17, 329	17, 308	17, 604													
第2清掃センター搬入量	(t/年)	6, 064	6, 402	6, 115	6, 459	6, 462													
可燃ごみ	(t/年)	3, 795	4, 140	4,015	4, 119	4, 088													
可燃残渣	(t/年)	2, 270	2, 262	2, 100	2,340	2, 374													
焼却量	(t/年)	22, 667	22, 170	22, 190	22, 928	23, 148													
第1清掃センター	(t/年)	16, 619	15, 780	16, 094	16, 497	16, 686													
第2清掃センター	(t/年)	6, 048	6, 390	6, 096	6, 431	6, 462													
焼却残渣搬出量	(t/年)	2, 647	2, 623	2, 562	2, 621	2, 685													
第1清掃センター	(t/年)	1, 856	1, 793	1,797	1,813	1,880													
第2清掃センター	(t/年)	792	830	765	808	805													
総搬入量に対する残渣率(第1清掃センター	- %	8. 0%	7. 7%	7. 7%	7. 6%	7. 8%													
総搬入量に対する残渣率(第2清掃センター	%	3. 4%	3.5%	3. 3%	3. 4%	3. 3%												Film I made No. 100	
粗大ごみ処理施設 資源化	(t/年)	5, 811	5, 681	5, 591	6, 075	6, 254	6, 124	5,042*		5, 081%	5, 085%		5, 092%	5, 104*	5, 092%	5, 091%		「粗大・不燃・資源」×82.3%	100.0%
	(t/年)	2, 987	2, 930	2, 762	2,842	3, 018	2, 956	1,850	1, 855	1, 864	1,866	1,867	1, 868	1,872	1, 868	1,868	1, 867		48.3%
有害ごみ	(t/年)												45.6		45.6				
空きかん		48	41	37	36	46	45	45. 1	45. 3	45. 5	45. 5	45.6		45. 7		45. 6	45. 5		0. 7%
	(t/年)	290	281	271	264	254	249	251	251	253	253	253	253	254	253	253	253		4. 1%
空きびん	(t/年) (t/年)	290 627	281 679	271 638	264 580	254 666	249 652	251 657	251 658	253 662	253 662	253 663	253 663	254 665	253 663	253 663	253 663		4. 1% 10. 6%
空きびん ペットボトル	(t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202	281 679 206	271 638 205	264 580 221	254 666 221	249 652 216	251	251	253	253	253	253	254	253	253	253		4. 1% 10. 6% 3. 5%
空きびん ペットボトル カセットテープ	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27	281 679 206 23	271 638 205 19	264 580 221 22	254 666 221 19	249 652 216 19	251 657 218	251 658 219	253 662 220	253 662 220	253 663 220	253 663 220	254 665 221	253 663 220	253 663 220	253 663 220		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346	281 679 206 23 341	271 638 205 19 323	264 580 221 22 392	254 666 221 19 381	249 652 216 19 373	251 657 218 - 376	251 658 219 - 377	253 662 220 - 379	253 662 220 - 379	253 663 220 - 379	253 663 220 - 380	254 665 221 - 380	253 663 220 - 380	253 663 220 - 380	253 663 220 - 379		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15	281 679 206 23 341 14	271 638 205 19 323	264 580 221 22 392 15	254 666 221 19 381	249 652 216 19 373 12	251 657 218 - 376 12	251 658 219 - 377 12	253 662 220 - 379 12	253 662 220 - 379 12	253 663 220 - 379 12	253 663 220 - 380 12	254 665 221 - 380 13	253 663 220 - 380 12	253 663 220 - 380 12	253 663 220 - 379 12		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2%
空きびん ペットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15	281 679 206 23 341 14 36	271 638 205 19 323 11	264 580 221 22 392 15 44	254 666 221 19 381 13 40	249 652 216 19 373 12 39	251 657 218 - 376 12	251 658 219 - 377 12 39	253 662 220 - 379 12 39	253 662 220 - 379 12 39	253 663 220 - 379 12 39	253 663 220 - 380 12 39	254 665 221 - 380 13 40	253 663 220 - 380 12 39	253 663 220 - 380 12 39	253 663 220 - 379 12 39		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6%
空きびん ペットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙 (雑誌・段ボール類)	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15 36	281 679 206 23 341 14 36 80	271 638 205 19 323 11 37	264 580 221 22 392 15 44	254 666 221 19 381 13 40	249 652 216 19 373 12 39	251 657 218 - 376 12	251 658 219 - 377 12	253 662 220 - 379 12	253 662 220 - 379 12	253 663 220 - 379 12	253 663 220 - 380 12	254 665 221 - 380 13	253 663 220 - 380 12	253 663 220 - 380 12	253 663 220 - 379 12		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5%
空きびん ペットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙 (雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15	281 679 206 23 341 14 36	271 638 205 19 323 11	264 580 221 22 392 15 44	254 666 221 19 381 13 40	249 652 216 19 373 12 39	251 657 218 - 376 12	251 658 219 - 377 12 39	253 662 220 - 379 12 39	253 662 220 - 379 12 39	253 663 220 - 379 12 39	253 663 220 - 380 12 39	254 665 221 - 380 13 40	253 663 220 - 380 12 39	253 663 220 - 380 12 39	253 663 220 - 379 12 39		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5%
空きびん ペットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙 (雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15 36 107 1,207	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 663 220 379 12 39 94 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	254 665 221 - 380 13 40 95 -	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 379 12 39 94 7		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1%
空きびん ペットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品	(t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年) (t/年)	290 627 202 27 346 15 36	281 679 206 23 341 14 36 80	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7	264 580 221 22 392 15 44	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	254 665 221 - 380 13 40 95 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1,207	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	254 665 221 - 380 13 40 95 -	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7	253 663 220 379 12 39 94 7		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2%
空きびん ベットボトル カセットテープ 適別鉄類 適別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1, 207 6 68	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148 8	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 142 111	253 662 220 379 12 39 94 7 142	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11	254 665 221 380 13 40 95 7 143 11	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% -
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 適別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙 (雑誌・段ボール類) 破酔圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 11,207 6 6 68 8	281 679 206 23 341 14 36 8 1,148 8 63 8	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7 143 111	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7 140 11	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 111 - 3, 192	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201	253 662 220 379 12 39 94 7 142 11 3, 217	253 662 220 379 12 39 94 7 142 11 3,219	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3, 224	254 665 221 	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3, 224	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3,223	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% 51. 7%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙 (雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等 廃プラスチック	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1,207 6 68 8 8	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148 8 63 8 2 2,752	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234 192	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7 7 7 143 111 3,236	249 652 216 19 373 12 39 93 1, 101 7 7 7 140 11 3, 169	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 192	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3, 217	253 662 220 379 12 39 94 7 7 142 11 - 3, 219	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3,221	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7 7 142 11 - 3, 224	254 665 221 	253 663 220 - 380 12 39 95 - 7 7 142 11 - 3,224	253 663 220 380 12 39 95 7 7 142 11 - 3,223	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% - 51. 7% 3. 0%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 破砕圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等 廃プラスチック 不燃残渣	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1, 207 6 6 88 8 1 1 2, 824 236	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148 8 63 8 2 2,752 210	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6 1 2,829 160 377	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234 192 442	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7 143 111 3,236 188 408	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7 140 11 3,169 184	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 192 186 403	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201 186 404	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3, 217 187	253 662 220 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 219 187	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3,221 187	253 663 220 380 12 39 95 - 7 7 142 11 - 3, 224 187	254 665 221 	253 663 220 380 12 39 95 - 7 7 142 11 - 3,224 187	253 663 220 380 12 39 95 7 7 142 11 - 3, 223 187 407	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221 187		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% - 51. 7% 3. 0% 6. 5%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 被降圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等 廃プラスチック 不燃残渣 可燃残渣	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1, 207 6 6 88 8 1 1 2, 824 236 345	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148 8 63 8 2 2,752 210	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6 1 2,829 160 377 2,291	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234 192 442 2,600	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7 143 111 - 3,236 188 408 2,639	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7 140 11 - 3,169 184 400 2,585	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 - 3, 192 186 403 2, 604	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201 186 404 2, 611	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3, 217 187 406 2, 624	253 662 220 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3,219 187 406 2,626	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3,221 187 407 2,628	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 111 - 3, 224 187 407 2, 629	254 665 221 	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 111 - 3,224 187 407 2,630	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 11 - 3, 223 187 407 2, 629	253 663 220 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221 187 407 2, 627		4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% - 51. 7% 3. 0% 6. 5% 42. 2%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 破砕圧縮ブラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等 廃プラスチック 不燃残渣 可燃残渣	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 366 107 1, 207 6 8 8 1 2, 824 236 345 2, 242 1, 409	281 679 206 23 341 14 366 80 1,148 8 63 8 2 2,752 210 330 2,212	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6 1 1 2,829 160 377 2,291	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234 192 442 2,600 1,482	254 666 221 19 381 13 400 95 1,124 7 143 111 - 3,236 1,88 408 2,639 1,473	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7 140 11 - 3,169 184 400 2,585 1,487	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 11 - 3,192 186 403 2,604 1,502	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201 186 404 2, 611 1, 507	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 217 187 406 2, 624 1, 513	253 662 220 379 12 39 94 7 142 11 3,219 187 406 2,626 1,514	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3,221 1887 407 2,628 1,514	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3, 224 187 407 2, 629 1, 514	254 665 221 - 380 13 400 95 - 7 143 111 - 3,231 188 408 2,636 1,516	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3,224 187 407 2,630 1,507	253 663 220 380 12 39 95 7 142 11 3,223 187 407 2,629 1,504	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221 187 407 2, 627 1, 499	プラスチック製容器包装	4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% - 51. 7% 3. 0% 6. 5% 42. 2% 100. 0%
空きびん ベットボトル カセットテープ 選別鉄類 選別アルミ 鉄くず類・モーター類 古紙(雑誌・段ボール類) 被降圧縮プラスチック 再生修復 小型家電製品 タイヤ バッテリー 処理残渣等 廃プラスチック 不燃残渣 可燃残渣	(t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#) (t/#)	290 627 202 27 346 15 36 107 1, 207 6 6 88 8 1 1 2, 824 236 345	281 679 206 23 341 14 36 80 1,148 8 63 8 2 2,752 210	271 638 205 19 323 11 37 82 1,066 7 60 6 1 2,829 160 377 2,291	264 580 221 22 392 15 44 98 1,047 7 108 8 0.5 3,234 192 442 2,600	254 666 221 19 381 13 40 95 1,124 7 143 111 - 3,236 188 408 2,639	249 652 216 19 373 12 39 93 1,101 7 140 11 - 3,169 184 400 2,585	251 657 218 - 376 12 39 94 - 7 141 - 3, 192 186 403 2, 604	251 658 219 - 377 12 39 94 - 7 141 11 - 3, 201 186 404 2, 611	253 662 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3, 217 187 406 2, 624	253 662 220 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3,219 187 406 2,626	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 7 142 11 - 3,221 187 407 2,628	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 111 - 3, 224 187 407 2, 629	254 665 221 	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 111 - 3,224 187 407 2,630	253 663 220 380 12 39 95 - 7 142 11 - 3, 223 187 407 2, 629	253 663 220 - 379 12 39 94 - 7 142 11 - 3, 221 187 407 2, 627 1, 499	プラスチック製容器包装 プラスチック製容器包装 (搬出量)	4. 1% 10. 6% 3. 5% 0. 3% 6. 1% 0. 2% 0. 6% 1. 5% 18. 0% 0. 1% 2. 3% 0. 2% - 51. 7% 3. 0% 6. 5% 42. 2%

資料 7-2 リサイクル率の推移(トレンド推移)

区分	単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	備考
区 分	毕12.			実績								推計値						/用 / 与
総資源化量	(t/年)	4, 207	4, 175	4, 031	4, 159	4, 320	4, 286	3, 193	3, 203	3, 218	3, 221	3, 221	3, 223	3, 229	3, 216	3, 214	3, 208	資源化量+プラ製容器包装
資源化処理	(t/年)	3, 754	3,764	3, 637	3,673	3, 803	3, 773	2, 811	2,820	2, 833	2,835	2,835	2, 837	2,843	2, 831	2,829	2, 824	88.0%
資源化委託	(t/年)	453	411	394	486	517	513	382	383	385	385	385	386	386	385	385	384	12.0%
集団回収量	(t/年)	3, 165	2,942	2, 672	2, 585	2, 453	2, 414	2, 360	2, 311	2, 272	2, 224	2, 187	2, 154	2, 128	2, 093	2,068	2, 043	
越前市	(t/年)	2, 636	2, 434	2, 178	2, 114	2, 007	1,975	1, 931	1,891	1,859	1,820	1,789	1, 763	1,741	1, 713	1,692	1,672	R 1 処理量按分
南越前町	(t/年)	340	333	326	307	303	298	292	286	281	275	270	266	263	259	256	253	R 1 処理量按分
池田町	(t/年)	189	176	168	165	143	141	137	135	132	129	127	125	124	122	120	119	R 1 処理量按分
生ごみ	(t/年)	81	72	73	69	65	64	63	62	61	59	58	57	57	56	55	55	R 1 処理量按分
リサイクル率 (%)	%	23.5%	23.0%	21.7%	21.5%	21.4%	21.2%	17.5%	17.4%	17.3%	17.2%	17. 1%	17.0%	16. 9%	16.8%	16.8%	16.7%	
リサイクル率 (%) **	%	1	Ţ	J	_	J	ļ	21.0%	20.9%	20.8%	20.7%	20. 6%	20.5%	20. 5%	20.4%	20. 4%	20.3%	

資料 7-3 最終処分量の推移 (トレンド推移)

	区 分	単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	区 分			推計値											佣考				
埋立	立処分		3, 401	3, 332	3, 240	3, 405	3, 440	3, 442	3, 443	3, 450	3, 463	3, 461	3, 462	3, 462	3, 466	3, 456	3, 453	3, 448	
炽	 E	(t/年)	2, 746	2, 708	2,624	2, 680	2,743	2, 753	2, 939	2, 945	2, 956	2, 954	2, 955	2, 954	2, 957	2, 949	2, 945	2,940	
	第1清掃センター	(t/年)	1, 856	1, 793	1,797	1, 813	1,880	1,877	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	=新ごみ処理施設×7.8%
	第2清掃センター	(t/年)	792	830	765	808	805	818	875	876	880	879	879	879	880	877	876	875	=新ごみ処理施設×3.4%
	新ごみ処理施設	(t/年)	-	-	-	-	-	-	2,006	2,011	2,018	2,017	2,017	2, 017	2,019	2,013	2,011	2,007	=新ごみ処理施設×7.8%
	し尿処理施設	(t/年)	98	85	62	59	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	=R1実績
判	l大ごみ処理施設残渣	(t/年)	581	543	538	634	596	588	403	404	406	406	407	407	408	407	407	407	
	廃プラスチック	(t/年)	236	210	160	192	188	188	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不燃残渣	(t/年)	345	330	377	442	408	400	403	404	406	406	407	407	408	407	407	407	粗大ごみ処理施設より
瓼	I 接埋立	(t/年)	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	=R1実績
7	の他の残渣	(t/年)	73	80	76	91	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	=R1実績
最終	処分率	%	12. 1%	11.9%	11.5%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	



<越前市・民間>

No.	名称	地区				対象資	資源物			
1	アル・プラザ武生店	東	容	PET	びん					
2	武生楽市	国高	彸			ア缶				紙
3	ハーツたけふ店	吉野	容	PET					電	紙
4	ショッピングセンター シピイ	西								紙
5	アルビス稲寄店	国高	容	PET		ア缶				
6	業務スーパー 武生店	吉野			びん	ア缶				
7	ハニーBig Belly MARKET 新町店	西	容	PET	びん					
8	ハニーBig Belly MARKET 芝原店	吉野	容	PET	びん					
9	バロー 北日野店	北日野	容	PET		ア缶	ス缶	油		紙
10	バロー 武生店	西	容			ア缶				紙
11	バロー 今立店	粟田部	容	PET		ア缶	ス缶			紙
12	バロー国高店	国高	容	PET		ア缶				紙
13	ゲンキー武生西店	大虫								紙
14	ゲンキーサンドーム店	国高								紙
15	ゲンキー王子保店	王子保								紙
16	ゲンキー粟田部店	粟田部								紙
17	ゲンキー東陽店	南中山								紙
18	ゲンキー高瀬店	西								紙
19	ゲンキー国高店	国高								紙
20	ゲンキー上太田店	大虫								紙
21	V•drug 高瀬店	南								紙
22	V·drug 武生店	西								紙
23	エコスポ越前	国高								紙
24	(株) 増田喜 武生営業所	北日野								紙

<越前市・公共>

No.	名称	地区	対象資源物
1	武生東公民館	東	電
2	武生西公民館	西	電
3	武生南公民館	南	ŧ
4	神山公民館	神山	æ
5	吉野公民館	吉野	電
6	国高公民館	国高	æ
7	大虫公民館	大虫	æ
8	坂口公民館	坂口	æ
9	王子保公民館	王子保	æ
10	北新庄公民館	北新庄	ŧ
11	北日野公民館	北日野	æ
12	味真野公民館	味真野	æ
13	白山公民館	白山	æ
14	花筐公民館	栗田部	æ
15	岡本公民館	岡本	æ
16	南中山公民館	南中山	æ
17	服間公民館	服間	æ
18	中央図書館	西	æ
19	今立図書館	岡本	ŧ
20	越前市役所	東	ŧ
21	越前市福祉健康センター	東	æ
22	あいぱーく今立	粟田部	電

<南越前町・民間>

No.	実施形態	名称	対象資源物				
1	民間	コープたけふ南条店		容			
2	民間	ゲンキー南条店	紙				
3	民間	ハニー南条店	紙	容	PET		

<池田町・民間>

No.	実施形態	名称	対象資源物		
1	民間	ゲンキー池田稲荷店	紙		
2	民間	こってコテいけだ		ア缶	PET

凡例)対象資源物の内容は下記のとおり。

容 : 容器包装プラスチック PET : ペットボトル びん : ガラスびん ア缶 : アルミ缶 ス缶 : スチール缶 油 :廃食用油

: 古紙(新聞紙・雑紙)、ダンボール 紙

: 小型家電

一般廃棄物処理基本計画 令和3年3月



 $\texttt{TEL} : 0 \; 7 \; 7 \; 8 \text{-} 4 \; 7 \text{-} 2 \; 5 \; 5 \; 3 \quad \texttt{FAX} : 0 \; 7 \; 7 \; 8 \text{-} 4 \; 7 \text{-} 3 \; 6 \; 5 \; 3$